

RADIO CONTROLLED ELECTRIC POWERED SPECIAL RACING BUGGY
4WD OFF-ROAD RACER

TURBO OPTIMA MID

- FOUR-WHEEL DRIVE BY LIGHTWEIGHT, EFFICIENT TOOTHED BELT.
- EXTRA-LONG SUSPENSION TRAVEL FOR TOP HANDLING.
- MID-SHIP MOTOR POSITION FOR BEST WEIGHT DISTRIBUTION.
- STRONG, LIGHT ALUMINUM-ALLOY PLATE CHASSIS.
- OVERSIZE PRESSURE SHOCKS. ANTI-SWAY BARS F/R.
- GLASS-REINFORCED SUSPENSION ARMS FOR STRENGTH WITH LIGHT WEIGHT.
- LOW-PROFILE HIGH-GRIP TIRES.
- HIGH PERFORMANCE: LIGHT WEIGHT WITH TOP SUSPENSION ACTION.

1/10スケール 電動ラジオコントロール レーシング バギー

4WDオフロードレーサー

ターボオプティマミッド



1:10 SCALE

BATTERY: 7.2V-1200mAh

RADIO: 2ch.

MOTOR: LeMMANS 240/360 TYPE
[NOT INCLUDED]



組立て説明書



KIT No. 3136

- 高い走行性を引き出す、ミッドシップタイプ
- ボールベアリング18個付(フルベアリング)
- プレッシャーダンパー4基標準装備
- ダブルウィッシュボーン4輪独立懸架サスペンション
- ジュラルミン製フラットパンシャーシ
- スタビライザーを前後に装備

■ 7.2V-1200mAhニカドバッテリー、ル・マン240/360タイプモーター、2chプロポ(アンプ仕様)別売

● 製品改良の為、予告なく仕様を変更する場合があります。

組み立てる前によくお読み下さい。

○説明書をよく読む。

説明書は最後までよく読み、おおよその構造を理解してから組み立てに入るとスムーズに作業が進みます。

○キット内のパーツをチェックする。

キット内の各パーツが22、23ページの「袋詰パーツ一覧表」通り入っているかよくおたしかめ下さい。

○説明書にでてくるマークをおぼえる。

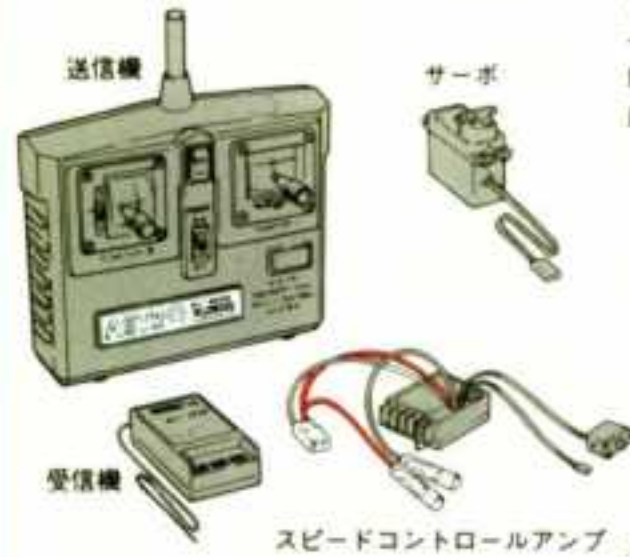
- SWICEMENT** ...ネジロック剤をつけるところ
(走行中の振動でビスやナットがゆるむのをふせぎ、またベルトカバーのシール剤としても使います。)
- GREASE** ...グリスをつけるところ
(パーツどうしのまさつをへらし、動きをなめらかにします。)

…組み立てのとき、注意するところ

キットのほか下記のものをおそろえ下さい。

＜2チャンネルプロポ＞

プロポにはスティックタイプとハンドルタイプがあります。自分に合った方をおえらび下さい。



＜プロポ用電池＞



単三電池 送信機用…8本

＜ラジオコントロール用電波について＞

ラジオコントロール用に使用できる電波は、下表のように「空用」「地上・水上用」に区別されています。必ず車・ボートには「地上・水上用」、飛行機には「空用」の電波をご使用下さい。

ラジオコン電波使用区分

新周波数の区分と表示方法		
周波数 (MHz)	旗の色	呼び方
40.61	青/茶	61
40.63	青/橙	63
40.65	青/緑	65
40.67	青/紫	67
40.69	青/白	69
40.71	紫/茶	71
40.73	紫/橙	73
40.75	紫/緑	75
40.77	紫/紫	77
40.79	紫/白	79
40.81	グレイ/茶	81
40.83	グレイ/橙	83
40.85	グレイ/緑	85

地上・水上用

空用

従来電波区分

周波数	旗の色	呼び方
40.665MHz	ピンク	地上・水上用
40.695MHz	白	地上・水上用
1バンド	茶	
2 -	赤	
3 -	オレンジ	地上・水上用
4 -	黄	
5 -	グリーン	
6 -	青	

○使用するビスのちがいをおぼえる。

1. TPビス(タッピングビスの略)とふつうのビスのちがい
 - TPビス: 先のはそいものもある。ネジ山があらい
 - ふつうのビス: ネジ山がこまかい
2. この説明書で使用するビスの種類
 - ナベビス: 頭が小さく、(ネジ山があらい、こまかいの2種類)あつい
 - バインドビス: (ネジ山があらい、こまかいの2種類)平らで大きい
 - 皿ビス: (ネジ山があらい、こまかいの2種類)サラのカタチ
 - イモネジ: ビス頭がなく六角の穴
 - キャップビス: 六角の穴

○小さいパーツの長さや形をたしかめる。

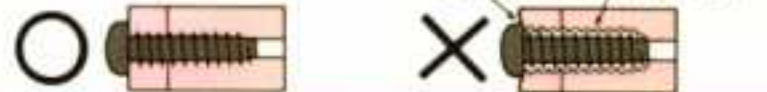
ビス、ナット、ワッシャーなどの小物のパーツは別紙の「小物パーツ一覧表」で長さや形を合わせてから使うようにしましょう。

○パーツの向きと取付位置をたしかめる。

イラストでパーツの向きや取付る位置をよくたしかめること。組む前にパーツどうしを仮に合せてみてOKだったら作業を進めるようにしましょう。

○TPビスのしめつけはほどほどに。

TPビスはパーツにネジを切りながらしめつけていくビスです。本車ではプラ部品の組立に使用しています。しめつける時、ネジ部分がプラ部品の中にかくれ、しめつけがきつなくなったらやめること。それ以上しめていくとプラ部品のネジを切っていくところがこわれ、TPビスがきかなくなります。



＜走行用ニカドバッテリー＞

このR/Cカーには下図のいずれかのバッテリーが使えます。



7.2V スプリントバッテリー-SCR 7.2V レーシングバッテリー

＜モーター＞

ターボオプティマミッドには下記のモーターが最適です。

- スバ240WS
- ル・マン スポーツH-240S
- ル・マン240SB



＜ニカドバッテリーの充電器＞

京商ニカドバッテリーは高性能で正しく充電すれば長期間使用できます。充電方法は家庭用100Vコンセントから行なう充電器と自動車のシガーライター又は12Vバッテリーから行なう急速充電器があります。使用目的に合った充電器を下図の表より選んでお求め下さい。

品番	充電器名	充電時間	充電%	特長	価格
No.2221	スーパーニカド充電器 (AC100V)	14~16 時間	100%	初心者向	¥1,700
No.2326	7.2V パワーチャージャー (DC12V)	15分	約70%	初心者向 タイマー付	¥2,800
No.1846	マルチチャージャー (DC12V)	20分	100%	タイマー、電流計付	¥6,800
No.1845	ラムダブライクチャージャー (DC12V)	約20分	100%	デルタピーク検知式 トリクル充電機能付	¥9,800
No.2232	スーパーニカド AC急速充電器 (AC100V)	約40分	約80%	家庭用電源から充電 電子タイマー付	¥4,900

＜組立に必要な用具＞六角レンチ、グリス、ネジロック剤はキットに入っています。

+ドライバー(大、中、小) -ドライバー(中)



ボックスドライバー (M3、M4ナット用)



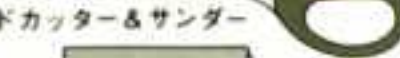
カッター ナイフ



ラジオペンチ



ラウンドカッター&サンダー



キリ



ニッパー



瞬間接着剤



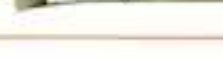
京商ポリカラー及びエンビ系塗料



ゴム系接着剤



ハケ



京商マイクロンライントープ



Micro Line Tape

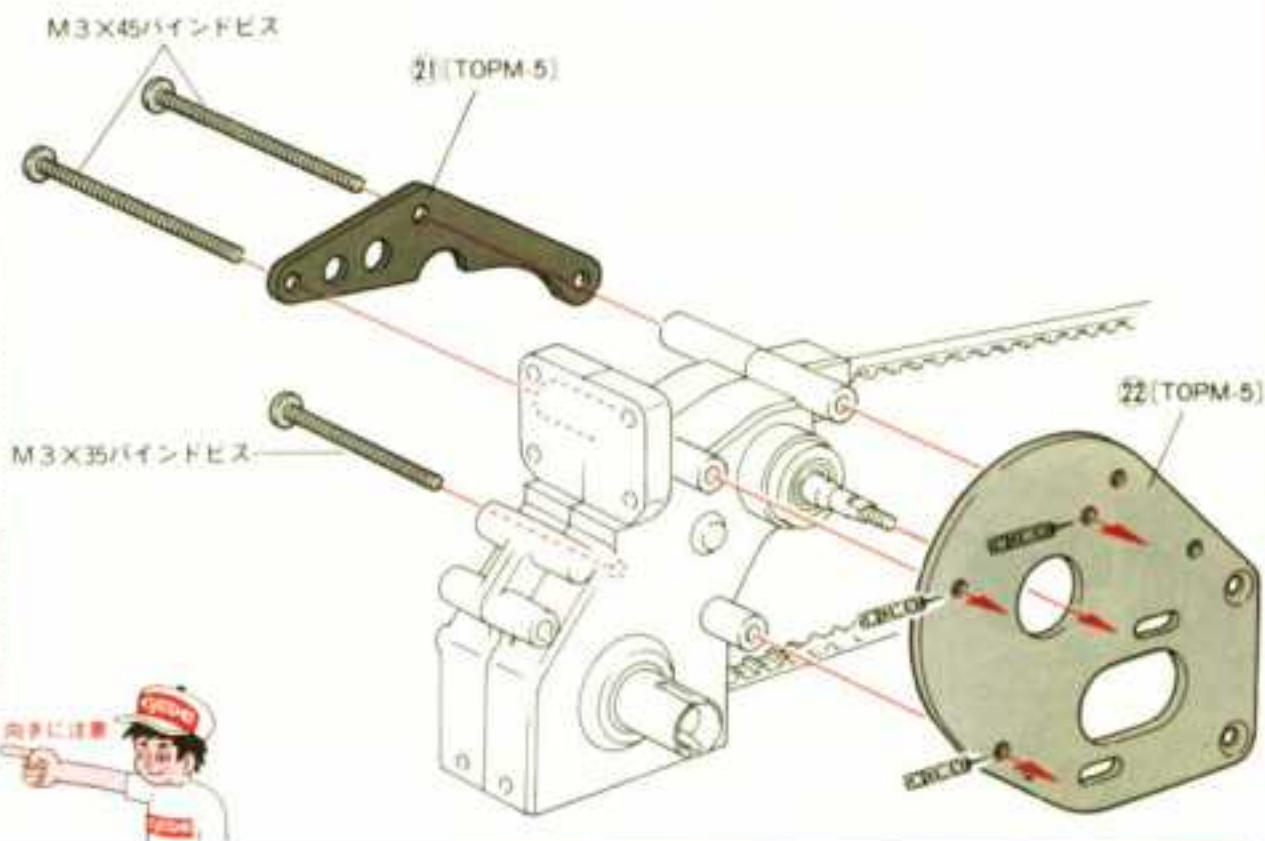
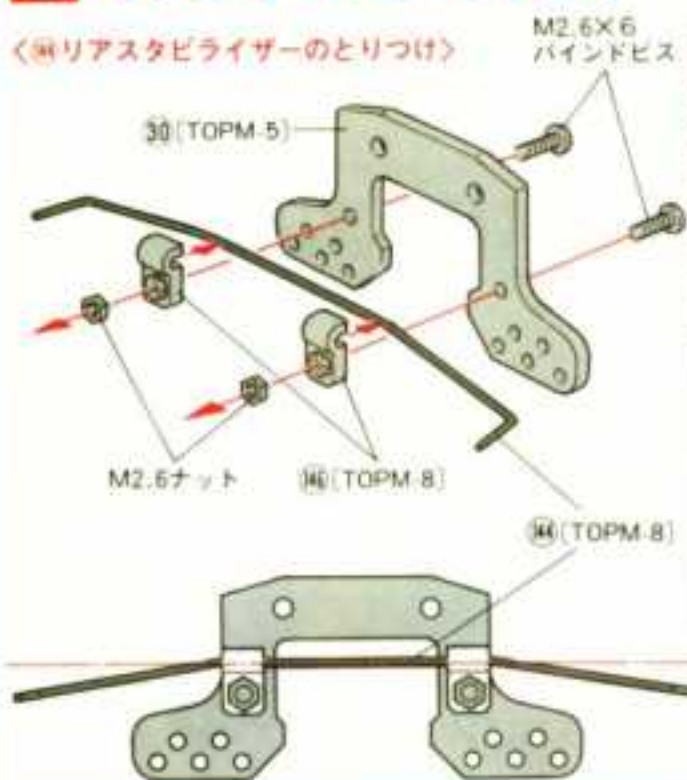


京商



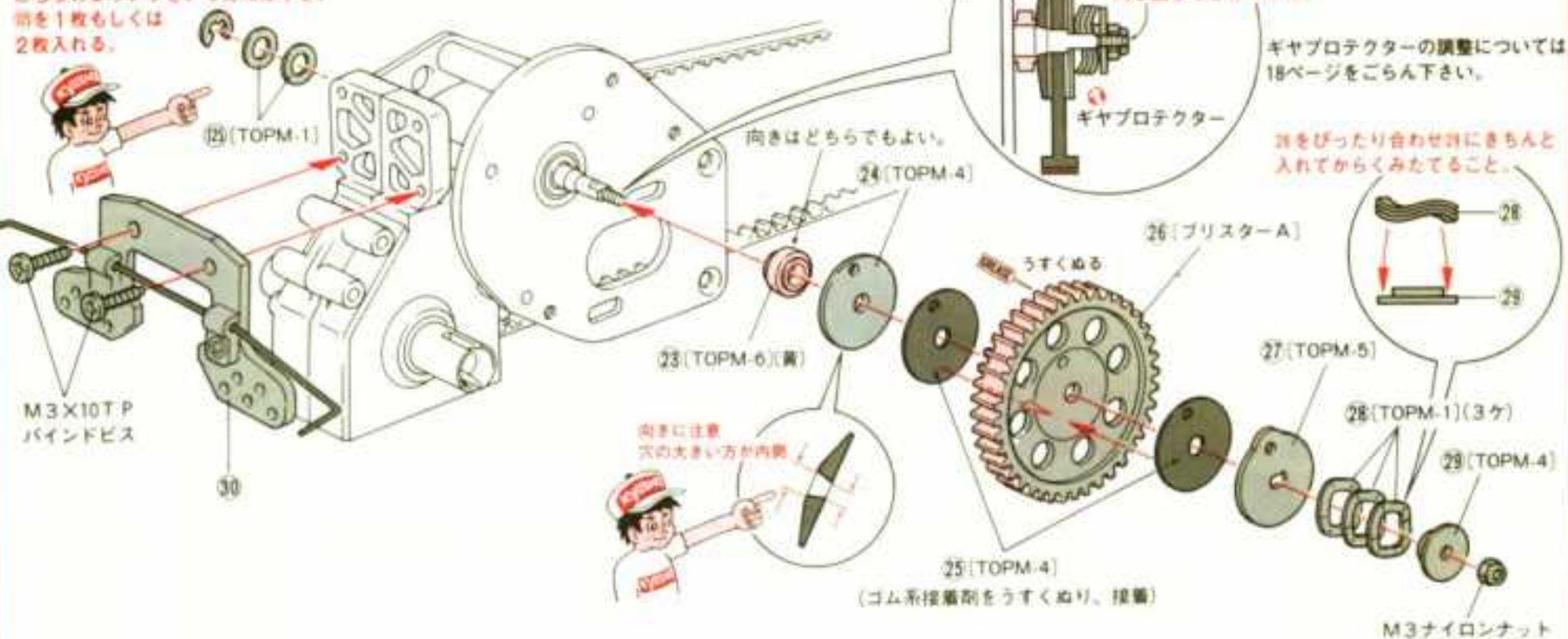
3 リアプレートのとりつけ

〈※リアスタビライザーのとりつけ〉

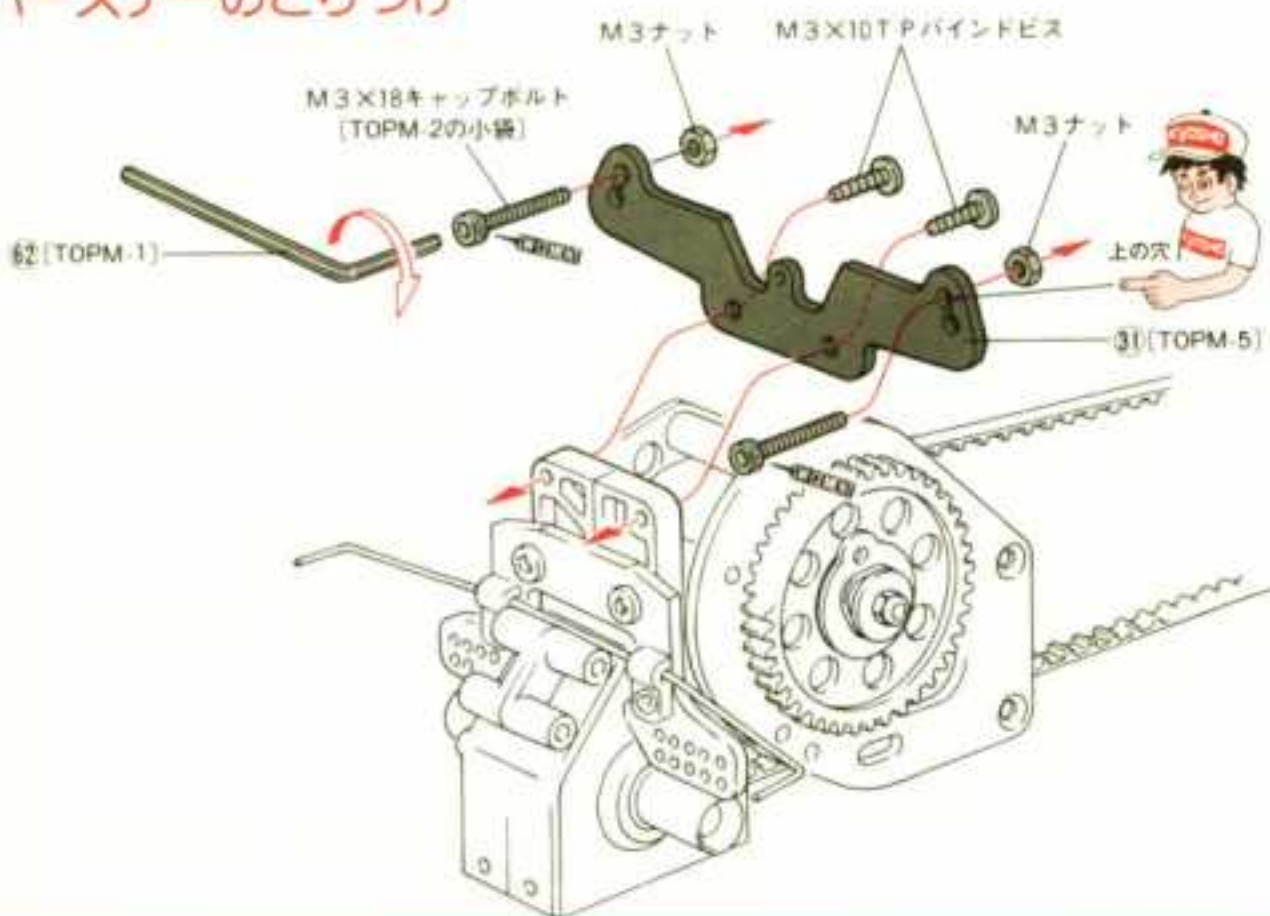


4 スパーギヤのとりつけ

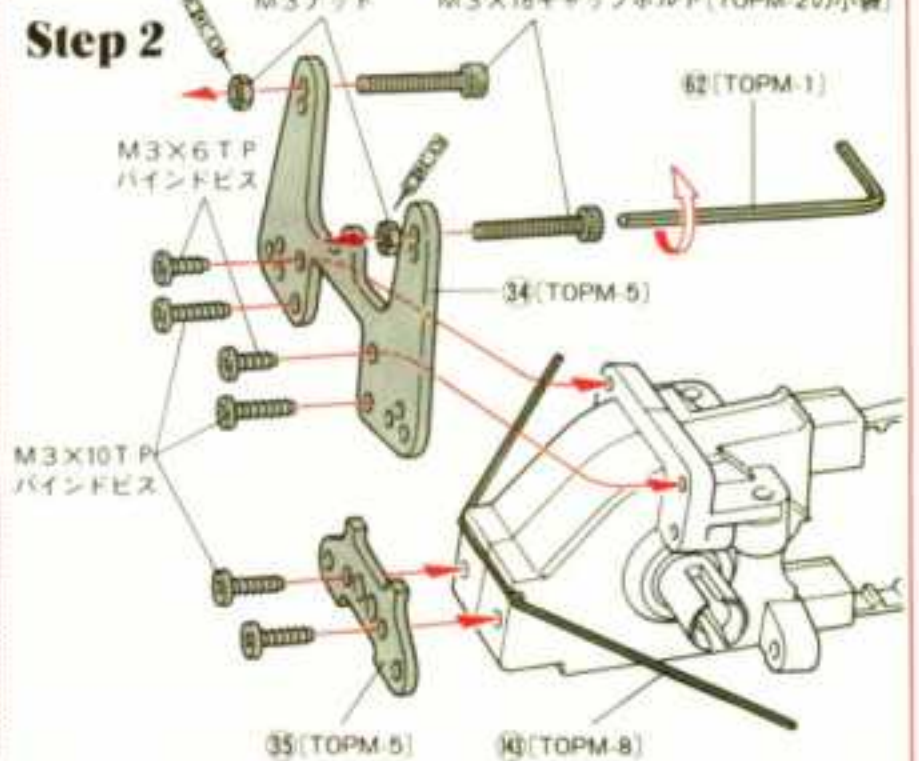
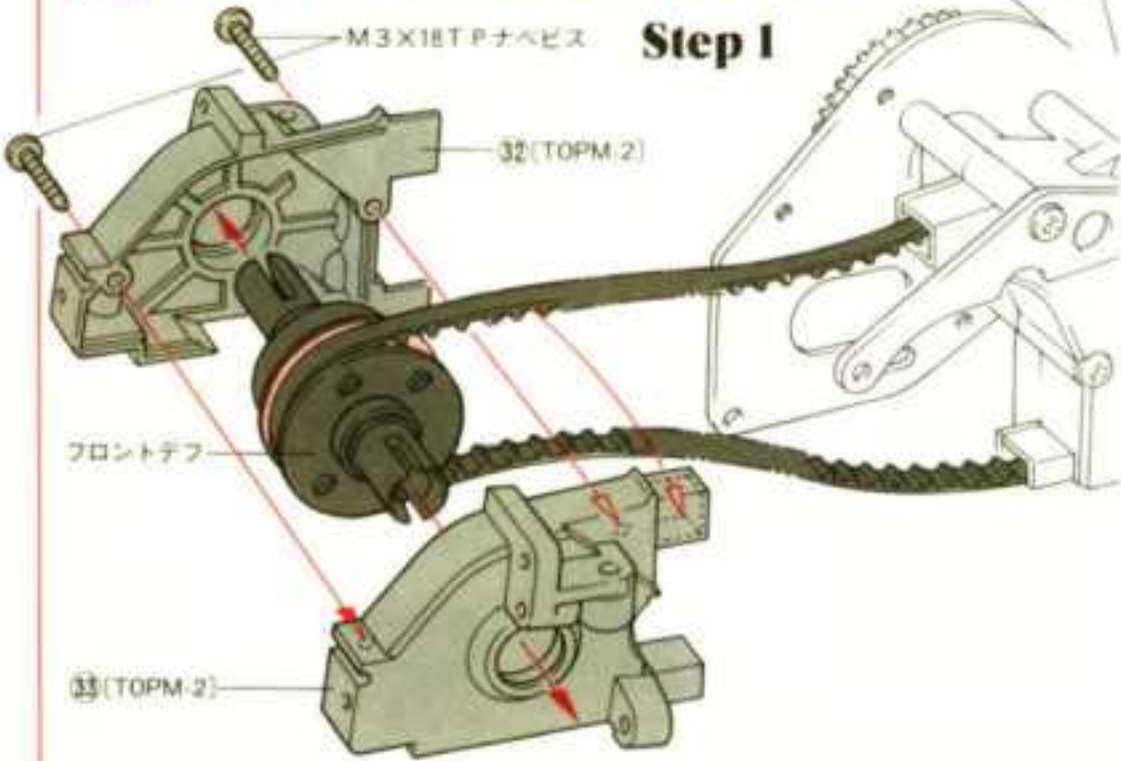
右図のようにくみだててガタがある場合、
こちらのOリングをいったんはずし、
歯を1枚もしくは
2枚入れる。



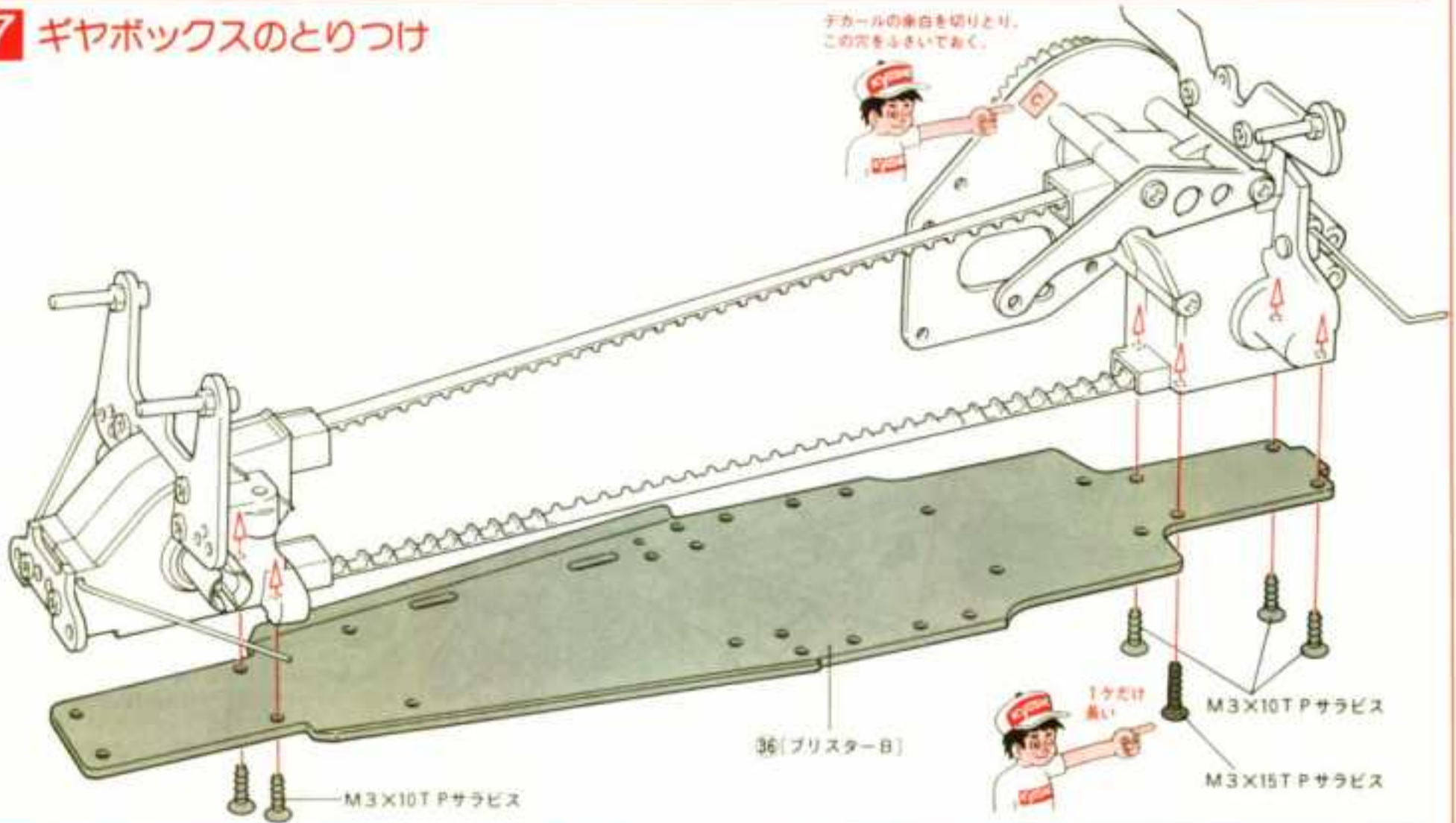
5 リアダンパーステーのとりつけ



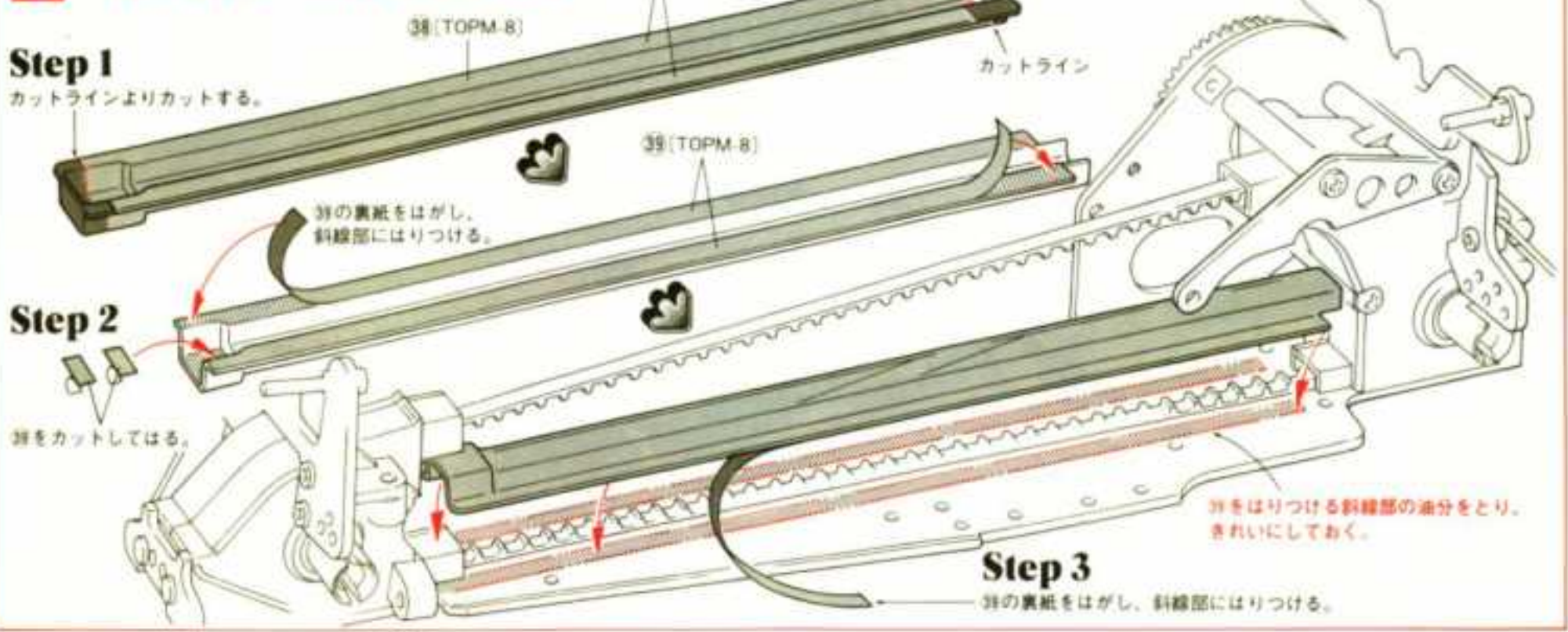
6 フロントギヤボックスのくみだて



7 ギヤボックスのとりつけ

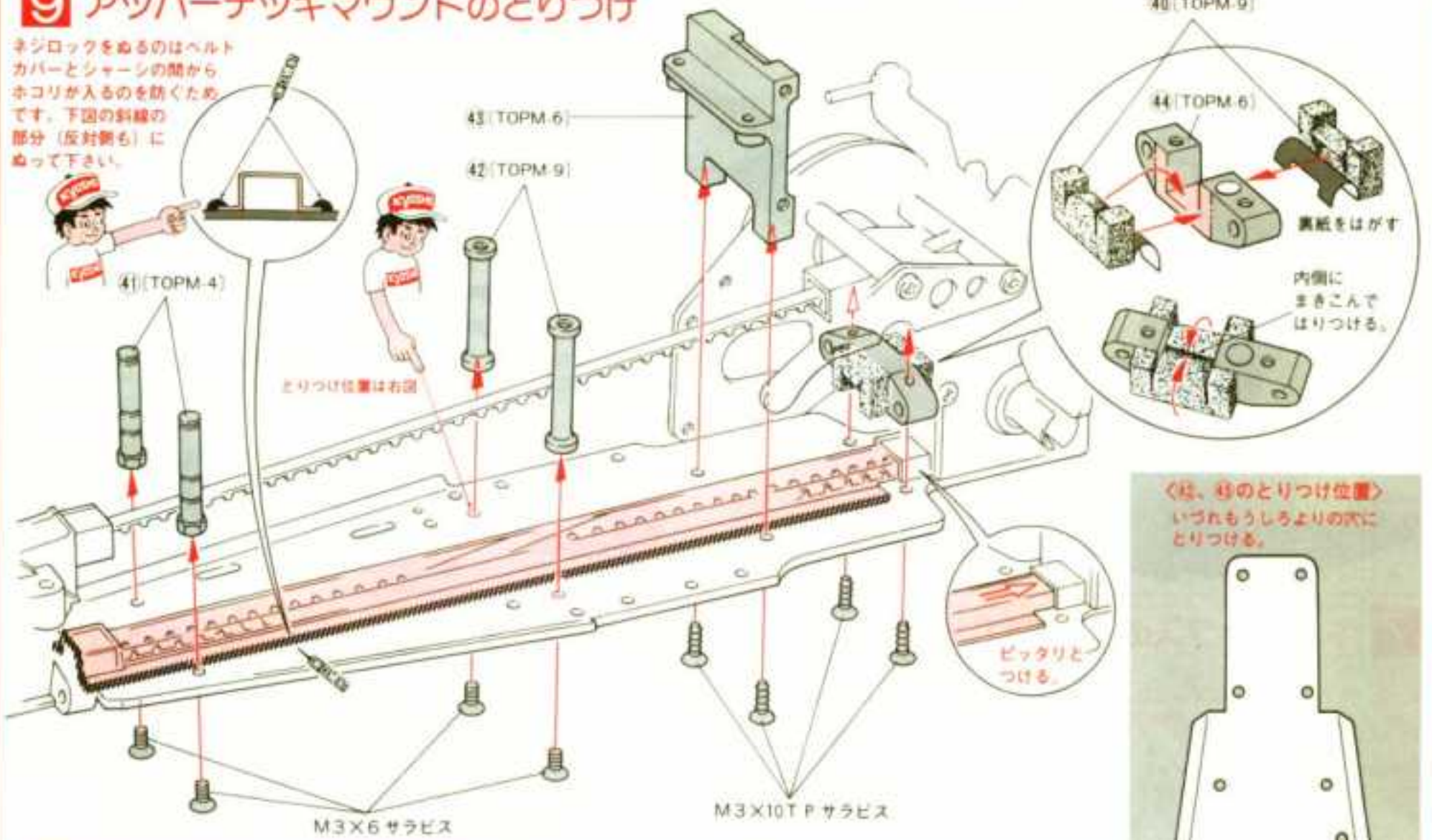


8 ベルトカバー(A)のとりつけ

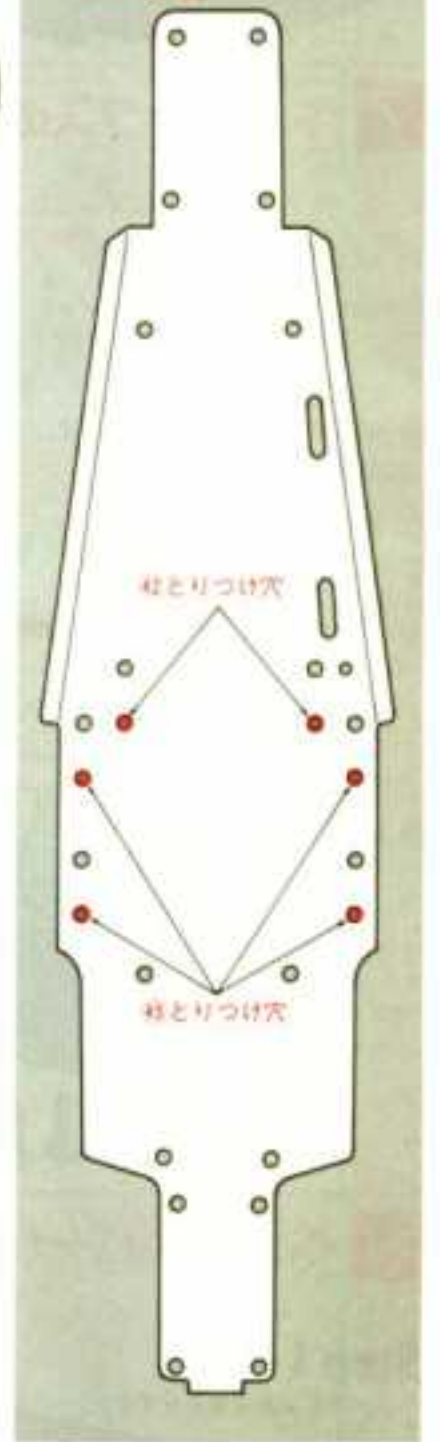


9 アッパーデッキマウントのとりつけ

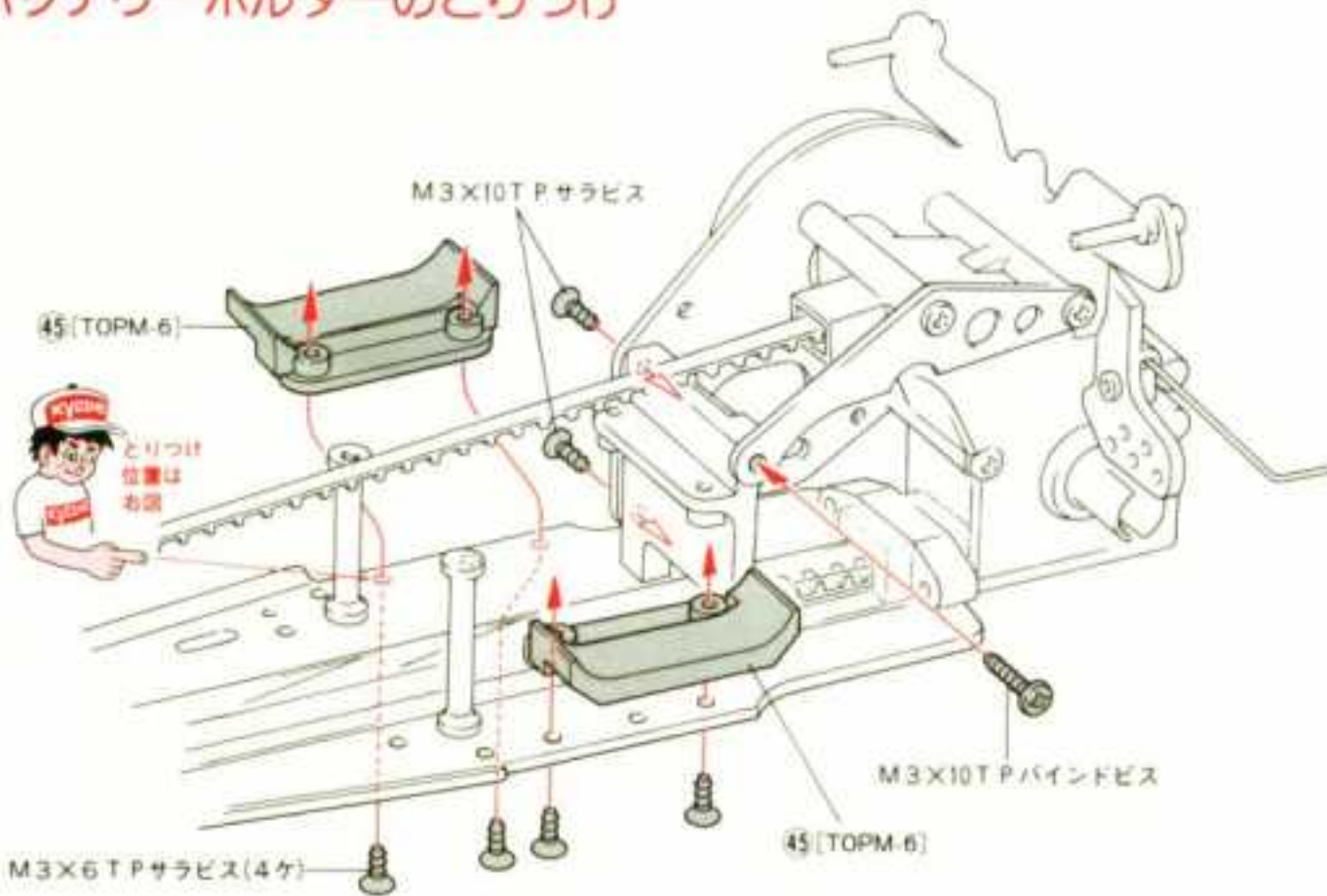
ネジロックをゆるめるのはヘルト
カバーとシャーシの間から
ホコリが入るのを防ぐため
です。下図の斜線の
部分（反対側も）に
ぬって下さい。



〈は、右のとりつけ位置〉
いつでもうしろよりの穴に
とりつける。

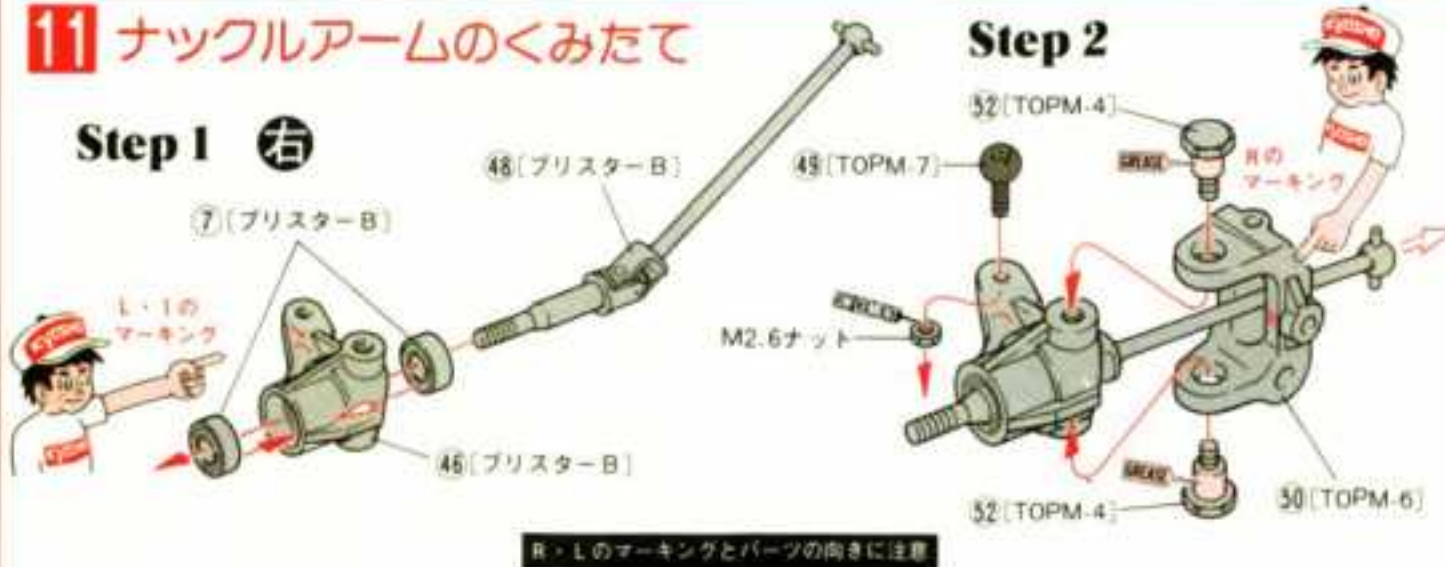


10 バッテリーホルダーのとりつけ



11 ナックルアームのくみたて

Step 1 右



Step 2

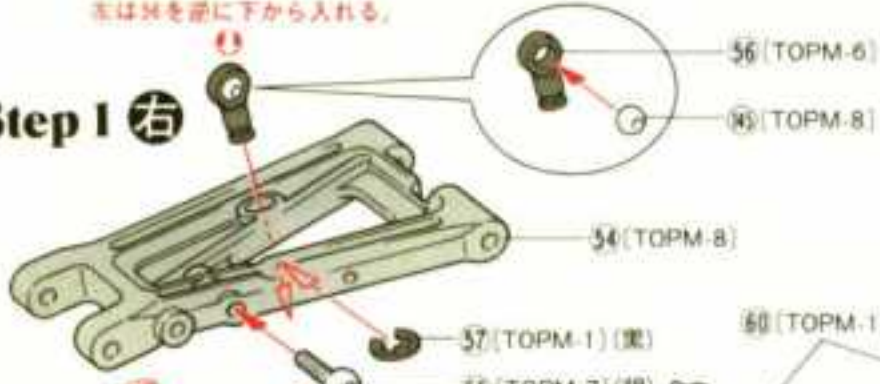
Step 3 左



12 フロントサスアームのとりつけ

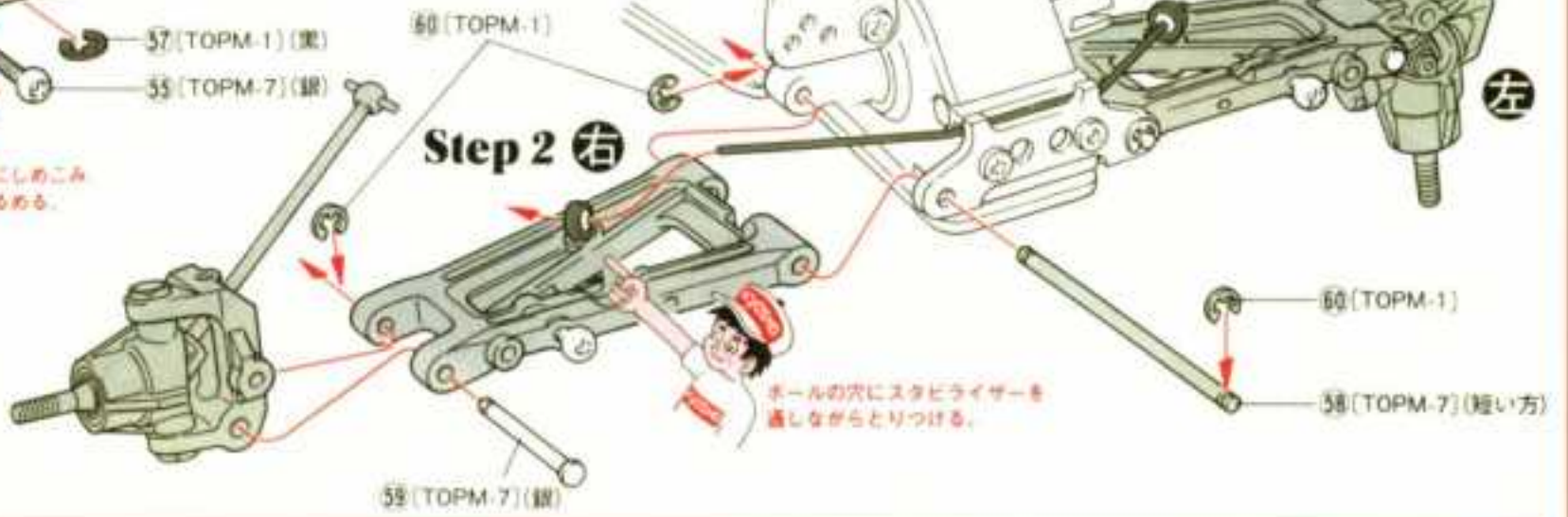
車は昇を逆に下から入れる。

Step 1 右



いっぱいしめこみ
1回転ゆるめる。

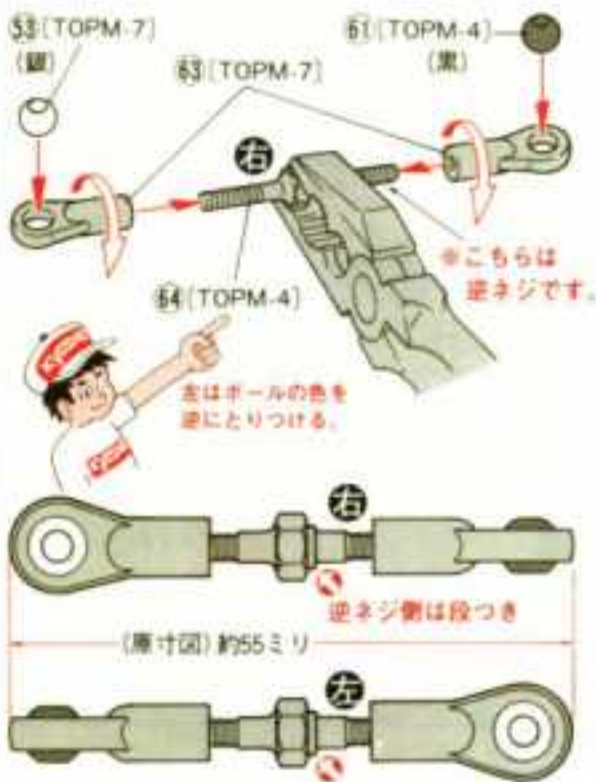
Step 2 右



ボールの穴にスタビライザーを
通しながらとりつける。

13 フロントアッパーロッドのとりつけ

Step 1 <アッパーロッドを2本つくります>



※こちらは
逆ネジです。

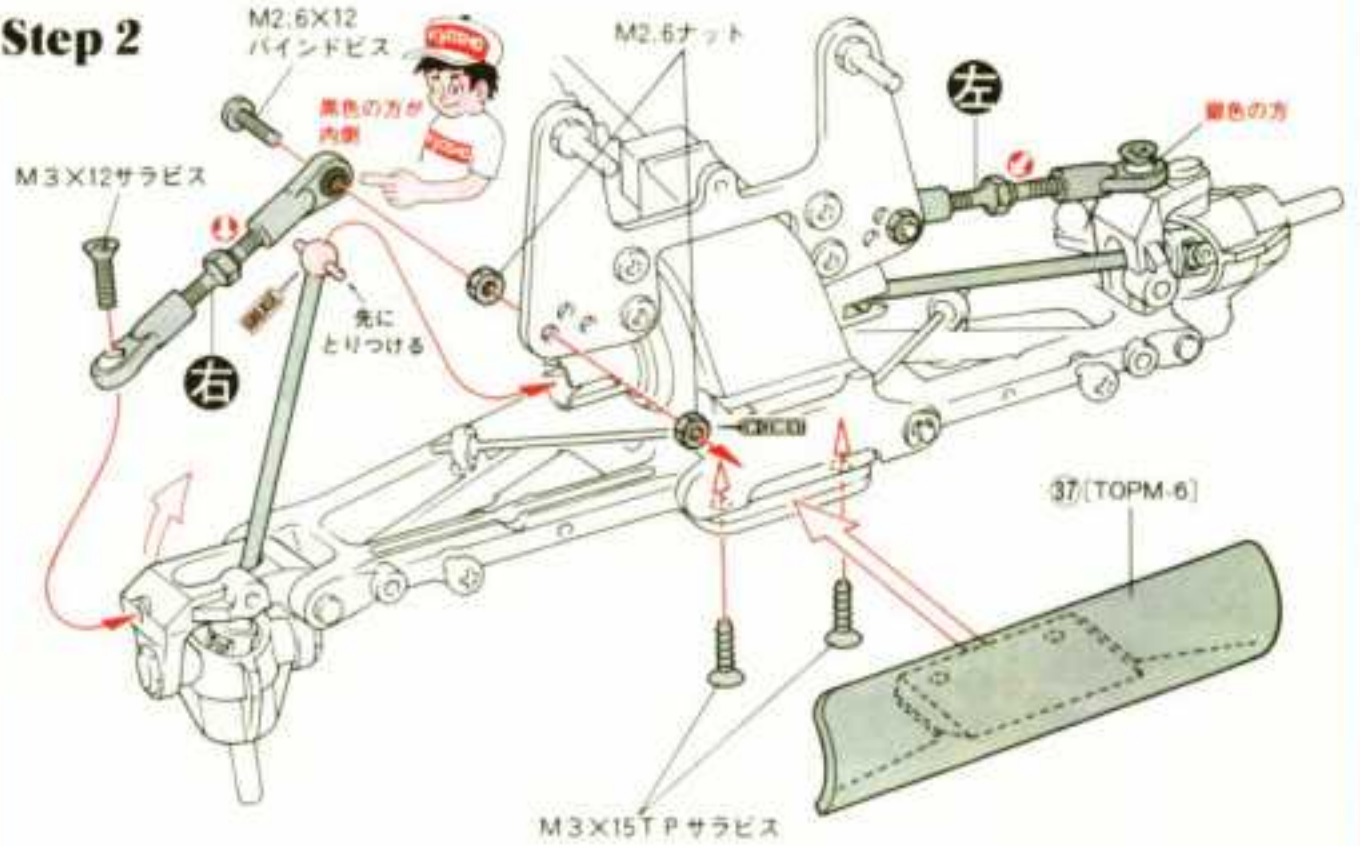
左はボールの色を
逆にとりつける。

逆ネジ側は段つき

(原寸図) 約55ミリ

※長さの調節のしかたは18ページをごらん下さい。

Step 2



M2.6X12
バインドビス

M3X12サラビス

M2.6ナット

M3X15TPサラビス

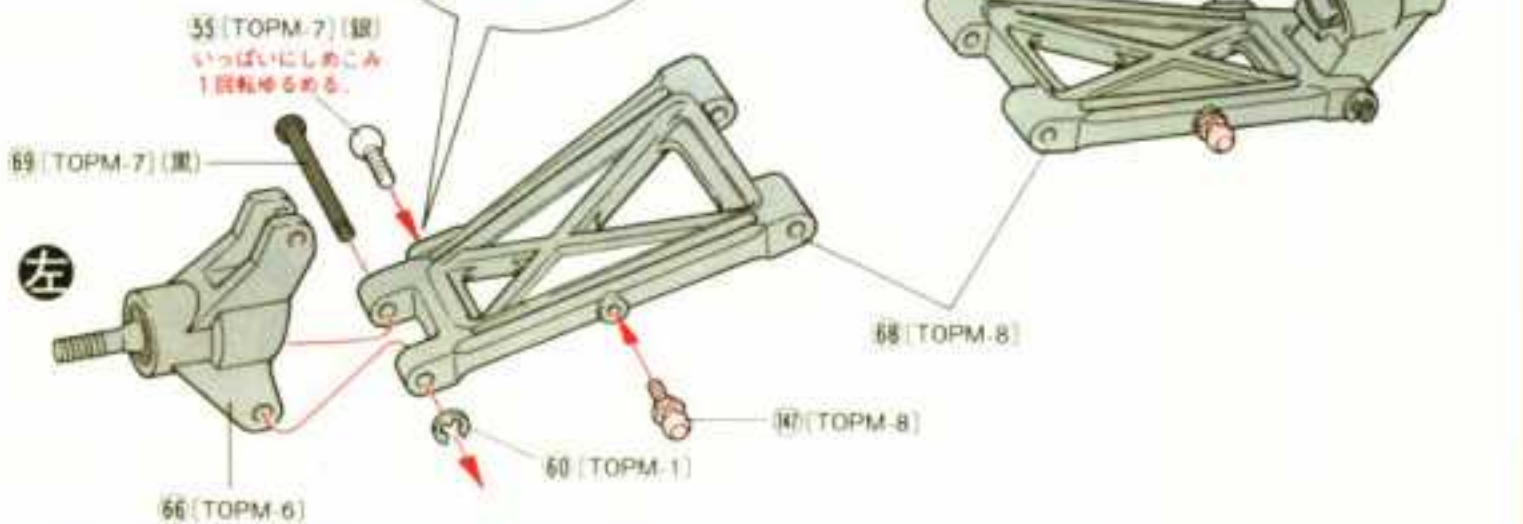
14 リアハブのとりつけ

Step 1



右

Step 2

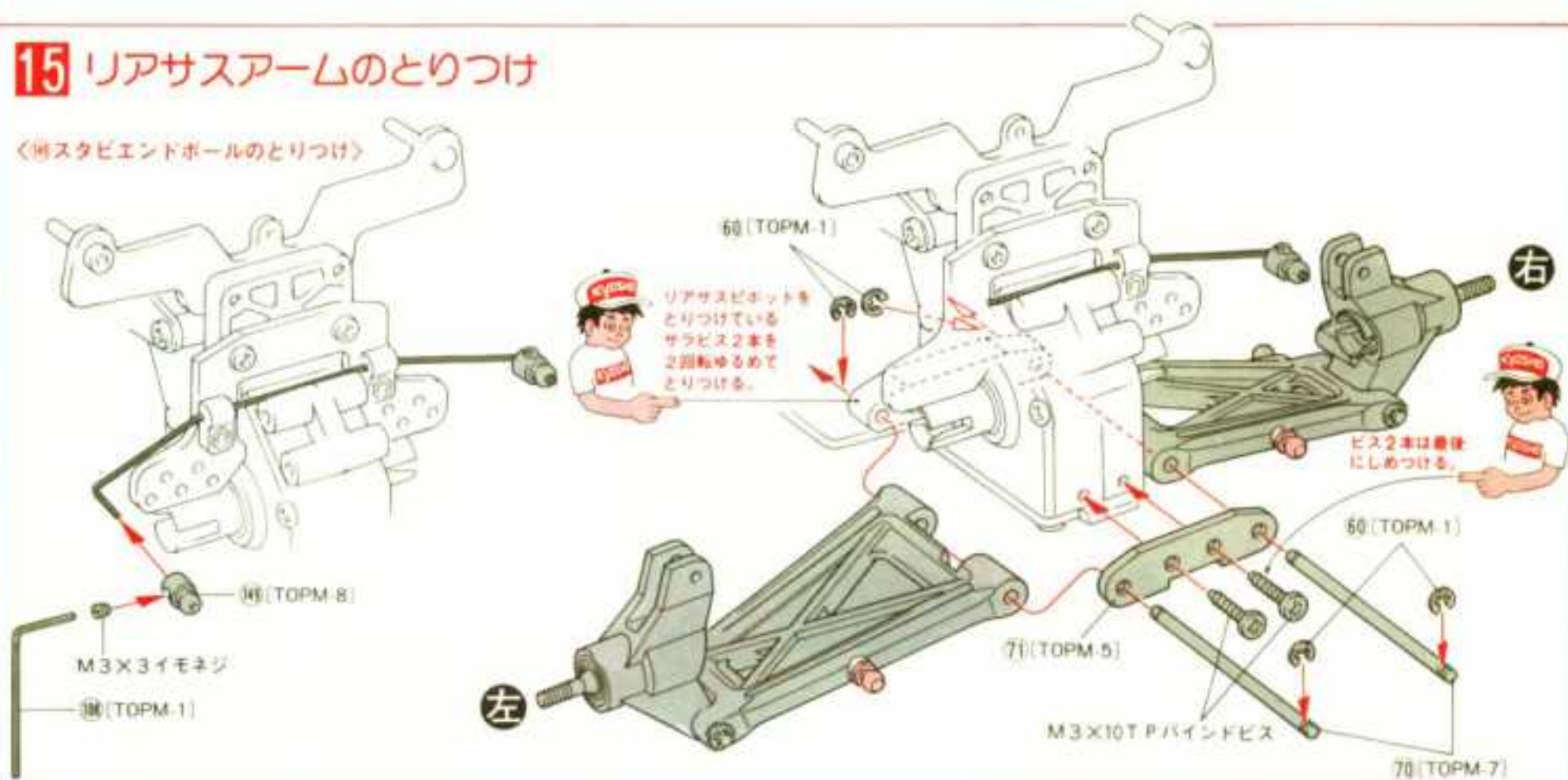


69 (TOPM-7) (黒)
いっぱいしめこみ
1回転ゆるめる。

外側の穴に
とりつける

15 リアサスアームのとりつけ

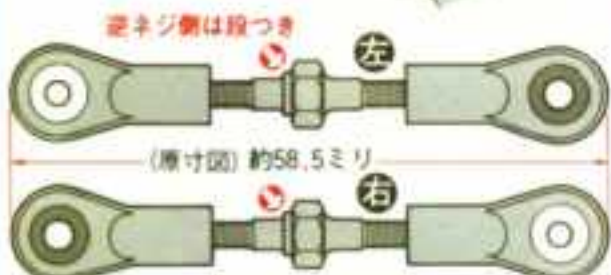
＜※スタビエンドボールのとりつけ＞



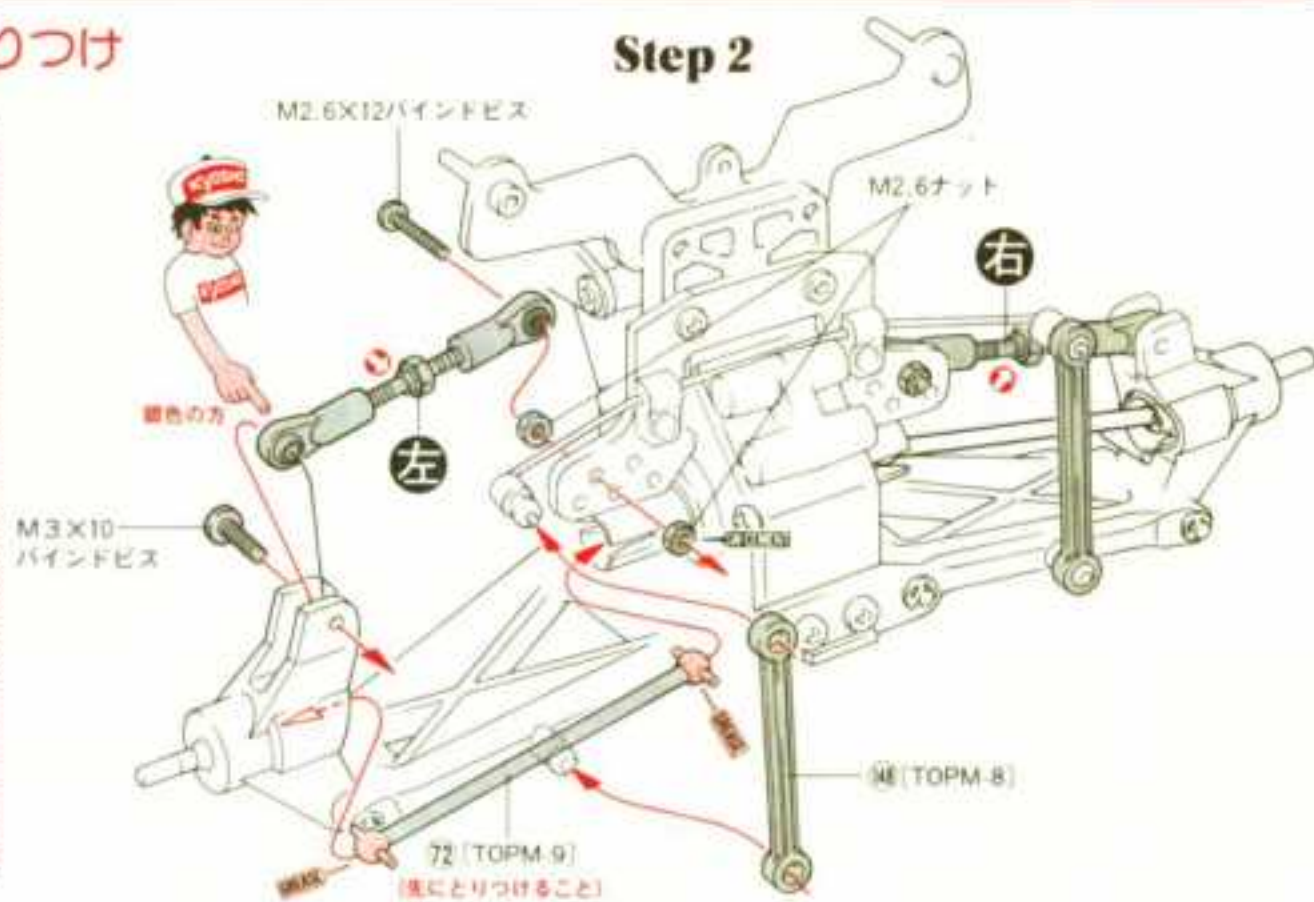
16 リアアッパーロッドのとりつけ

Step 1 ＜アッパーロッドを2本つくります＞

イラストは⑤用です。⑥はボールを逆にとりつけること。

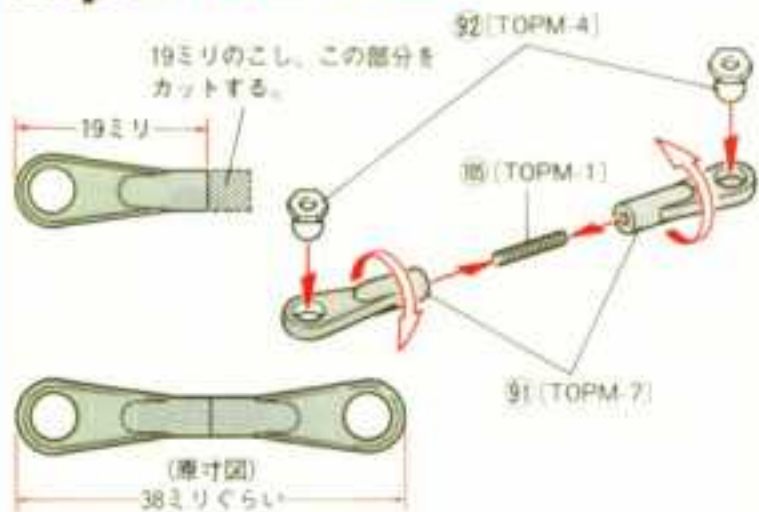


Step 2



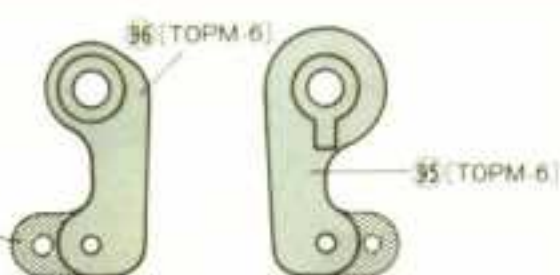
17 サーボセイバーのくみだて

Step 1 ＜ボールエンドをねじこむ＞

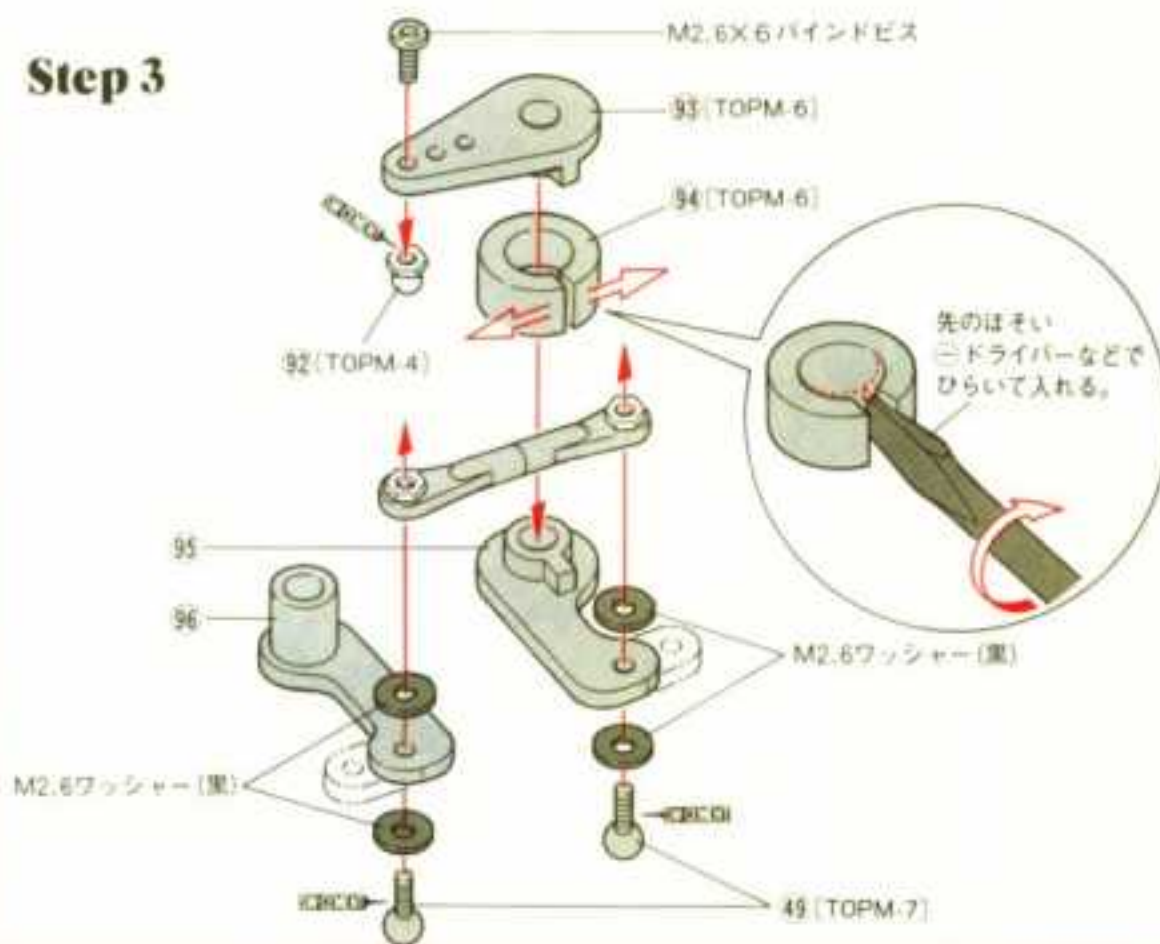


Step 2

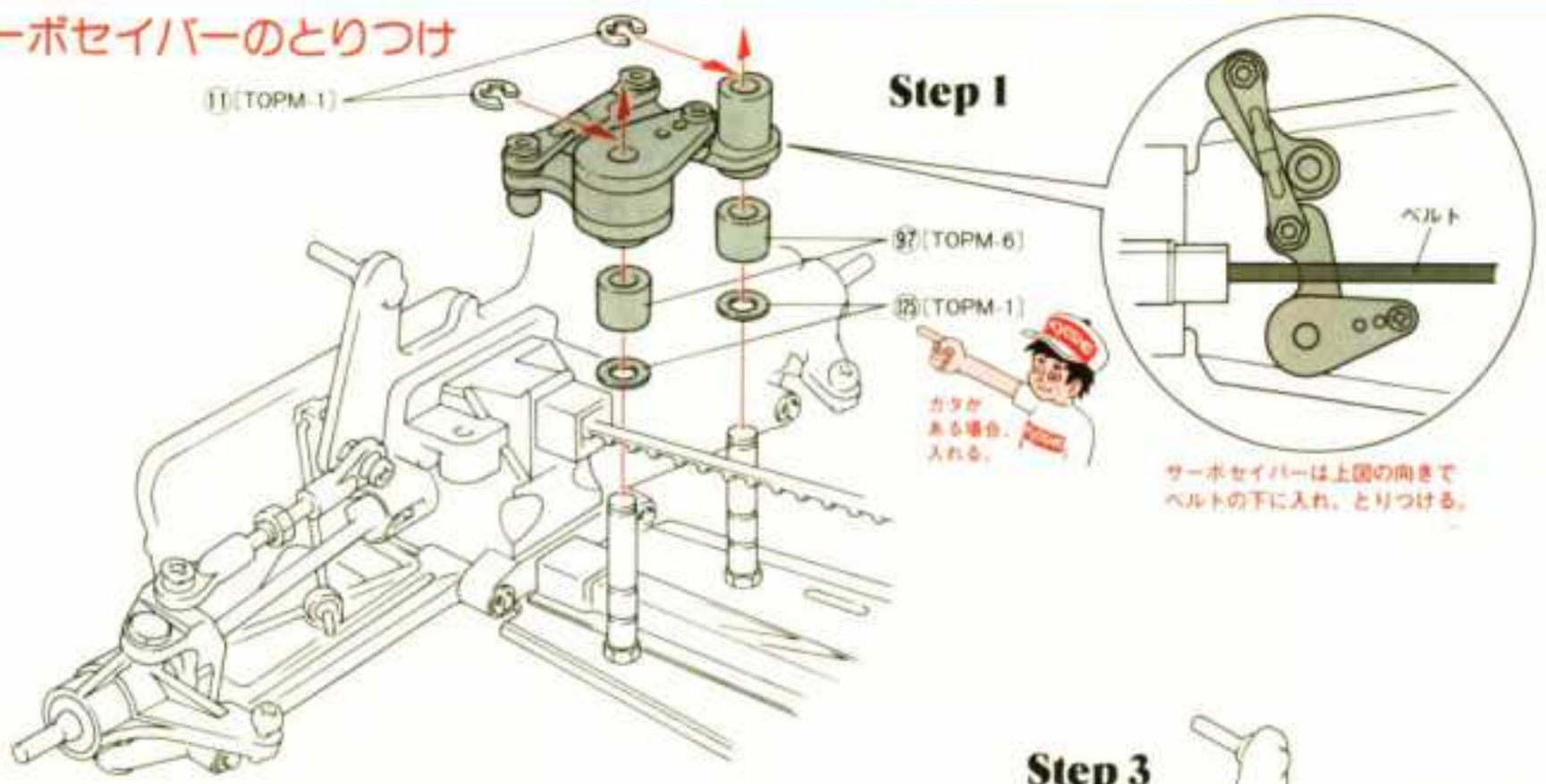
不要な部分をニッパーでカットする。



Step 3



18 サーボセイバーのとりつけ

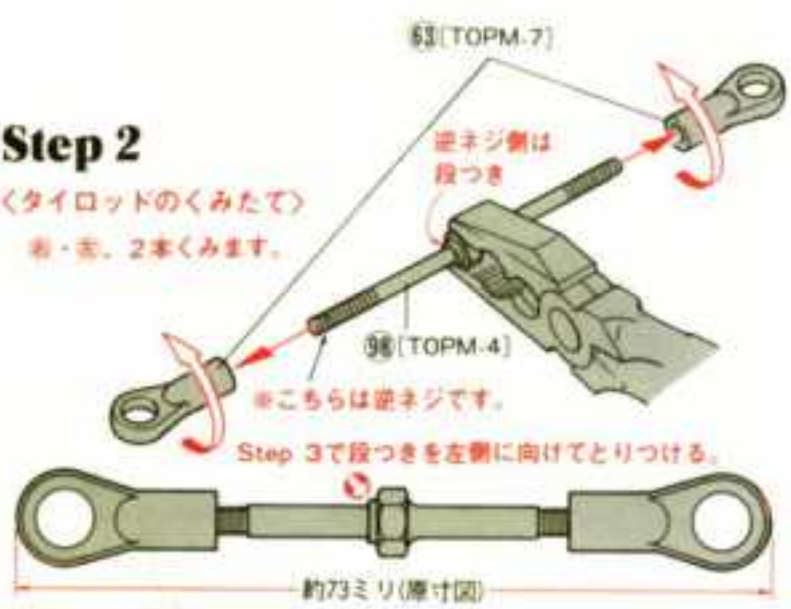


Step 1

サーボセイバーは上図の向きでベルトの下に入れ、とりつける。

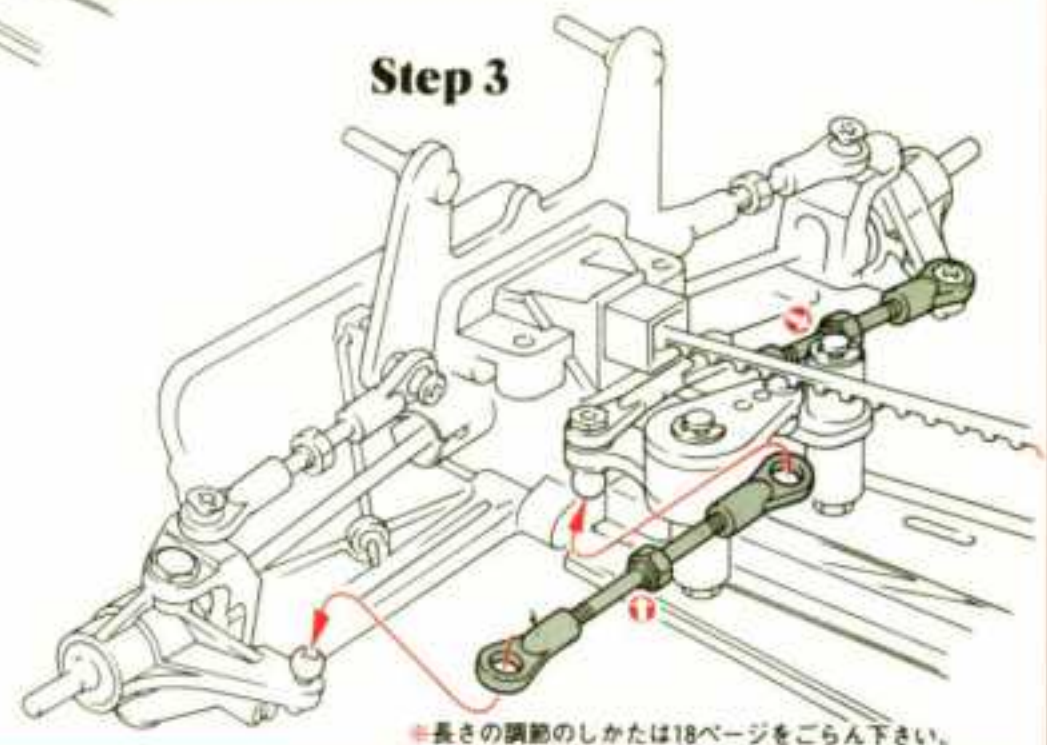
Step 2

〈タイロッドのくみため〉
※・主、2本くみます。

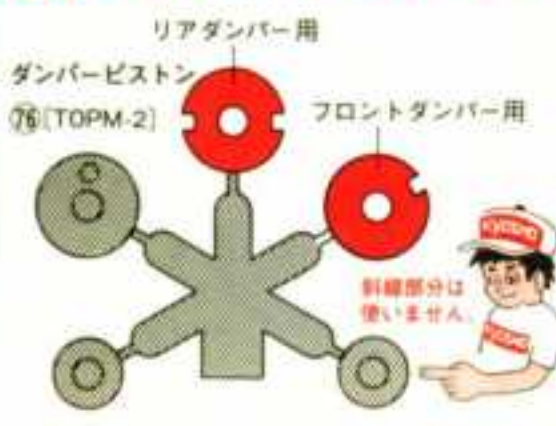


Step 3で段つきを左側に向けてとりつける。

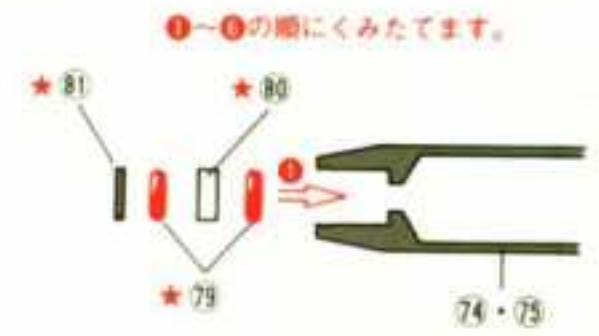
Step 3



19 ダンパーのくみため

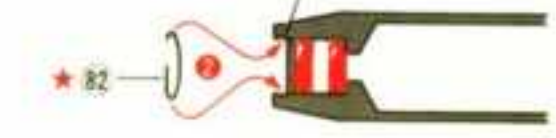


ランナーの残りは
ていねいに切りとること。

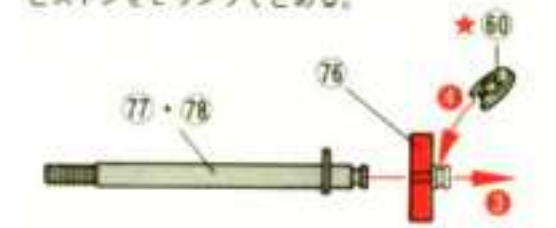


Cリングを入れます。
(なくさないよう注意して下さい)

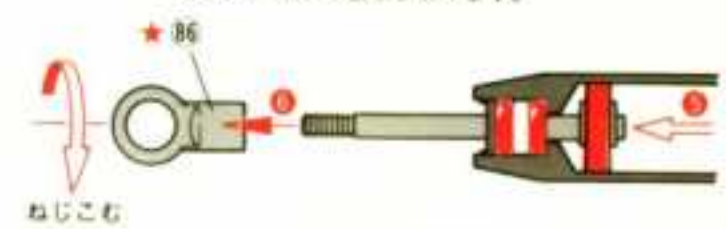
このみぞにはめこむ



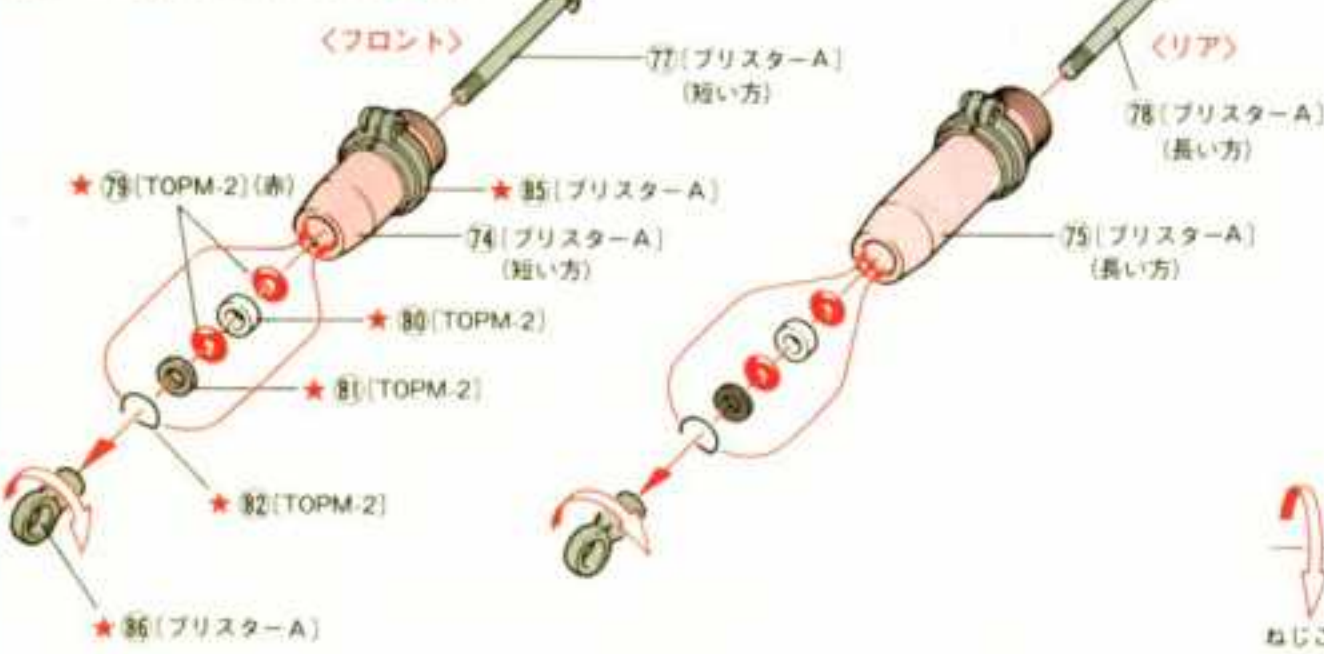
ピストンをEリングでとめる。



ダンパーケースにシャフトを通し、
ダンパーエンドをねじこみます。



★のパーツはフロント、リア共通です。

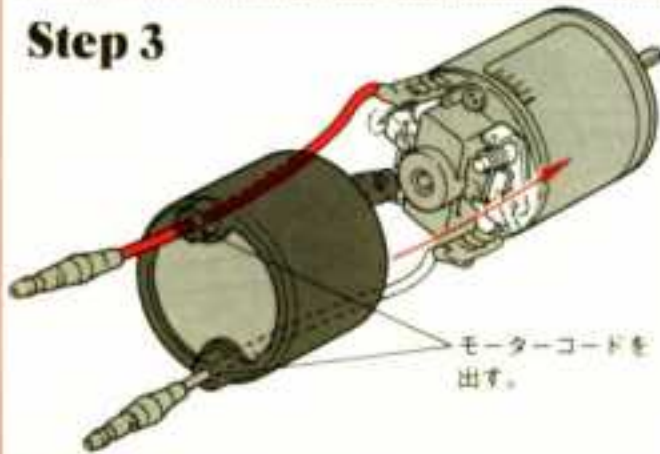


23 モーターコードのとりつけ

Step 1



Step 3



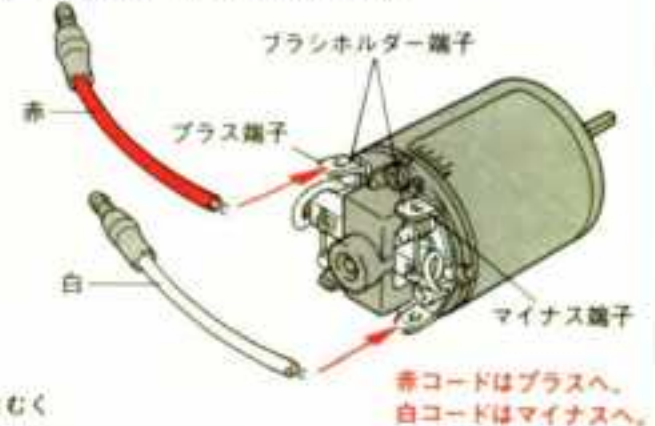
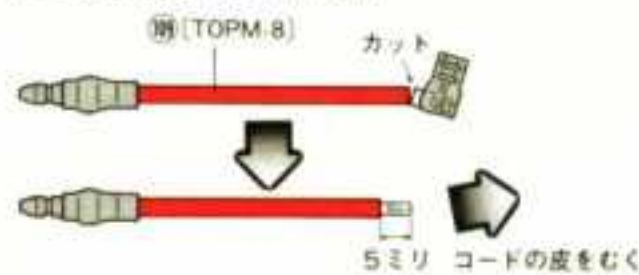
- スバ240WS
- ル・マン スポーツH-240Sの場合

Step 2



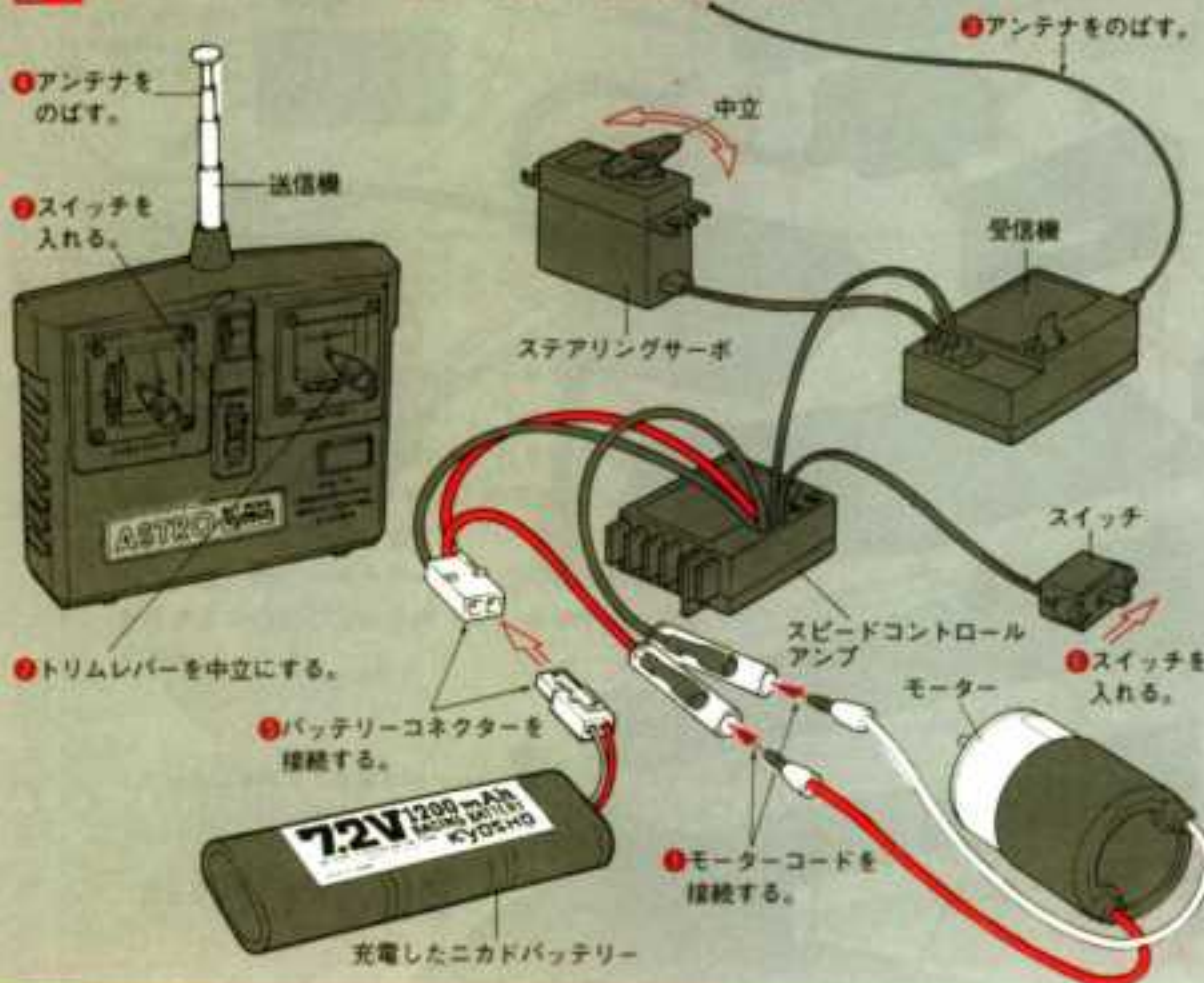
- モーターは別買です。適合モーターはスバ240WS、ル・マンスポーツH-240S、ル・マン240SBです。

- ル・マン240SBの場合
下図のようにモーターコードをカットしてモーターにハンダ付けして下さい。



24 ラジオコントロールメカのテスト

番号順にラジオコントロールメカを動作してみます。



- 送信機.....送信機、受信機、サーボ、電池ボックスなどから成り立っています。
 - 受信機.....送信機からの電波を受けサーボに送ります。
 - サーボ.....受信機が受けた電波をモーター、ギヤを使い車のコントロール部を動かす装置です。
 - アンテナ.....送信機のアンテナは電波を送り出し、受信機のアンテナは電波が入る重要なものなのでいっばいにのばし使います。
 - トリムレバー.....送信機のトリムレバーはサーボの中立（ニュートラル）をずらし、車の右、左のステアリングやコントローラーの前進、バックの位置を微調整するレバーです。
 - レベルメーター.....送信機の電池の減り及び電波の発振状態を確認するメーターです。
 - サーボホーン.....サーボと車のコントロール部をつなぐもので何種類もあり、使用目的にあった形状を使用します。
- プロポのスイッチを入れる時.....送信機→受信機の順にスイッチを入れる。(又はコネクタを接続する)
- プロポのスイッチを切る時.....受信機→送信機の順にスイッチを切る。(又はコネクタを抜く)

25 ステアリングロッドのとりつけ

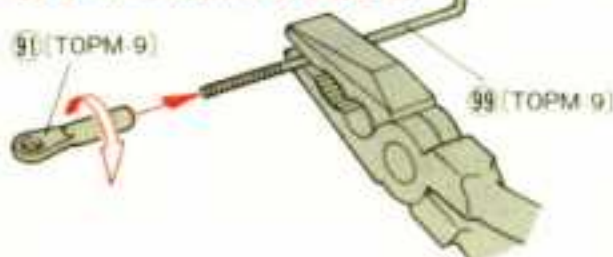
Step 1

＜サーボホーンのカット＞
のところをカットする。

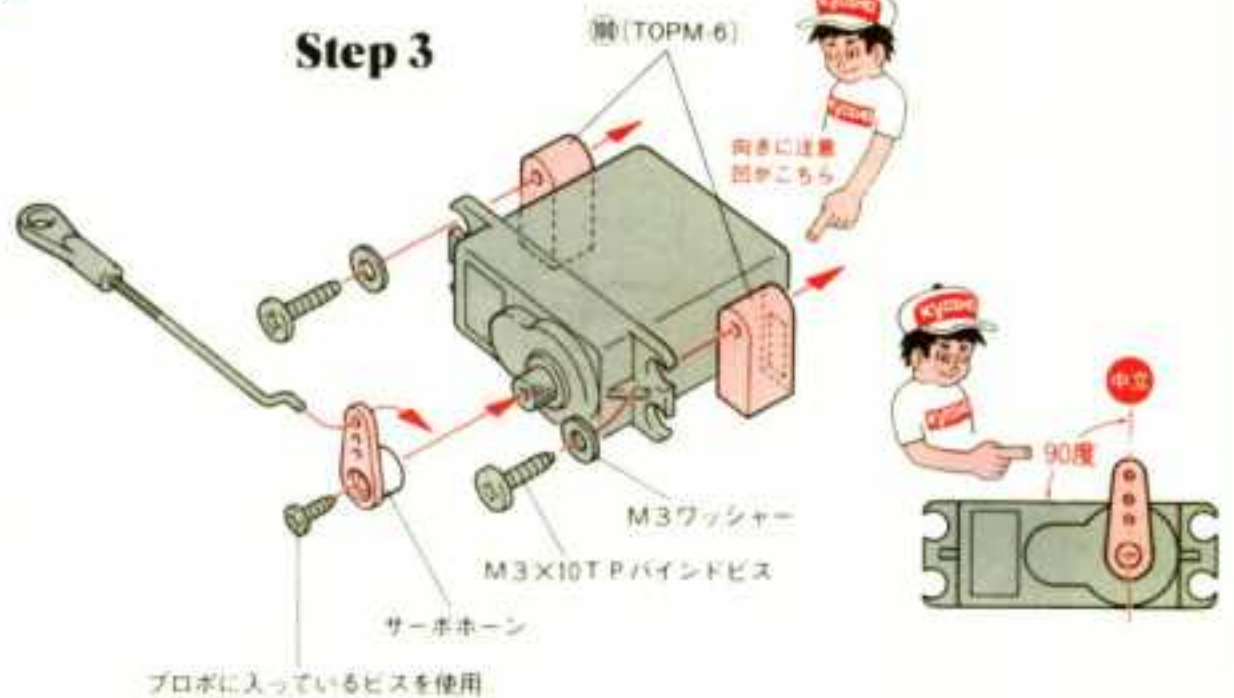


Step 2

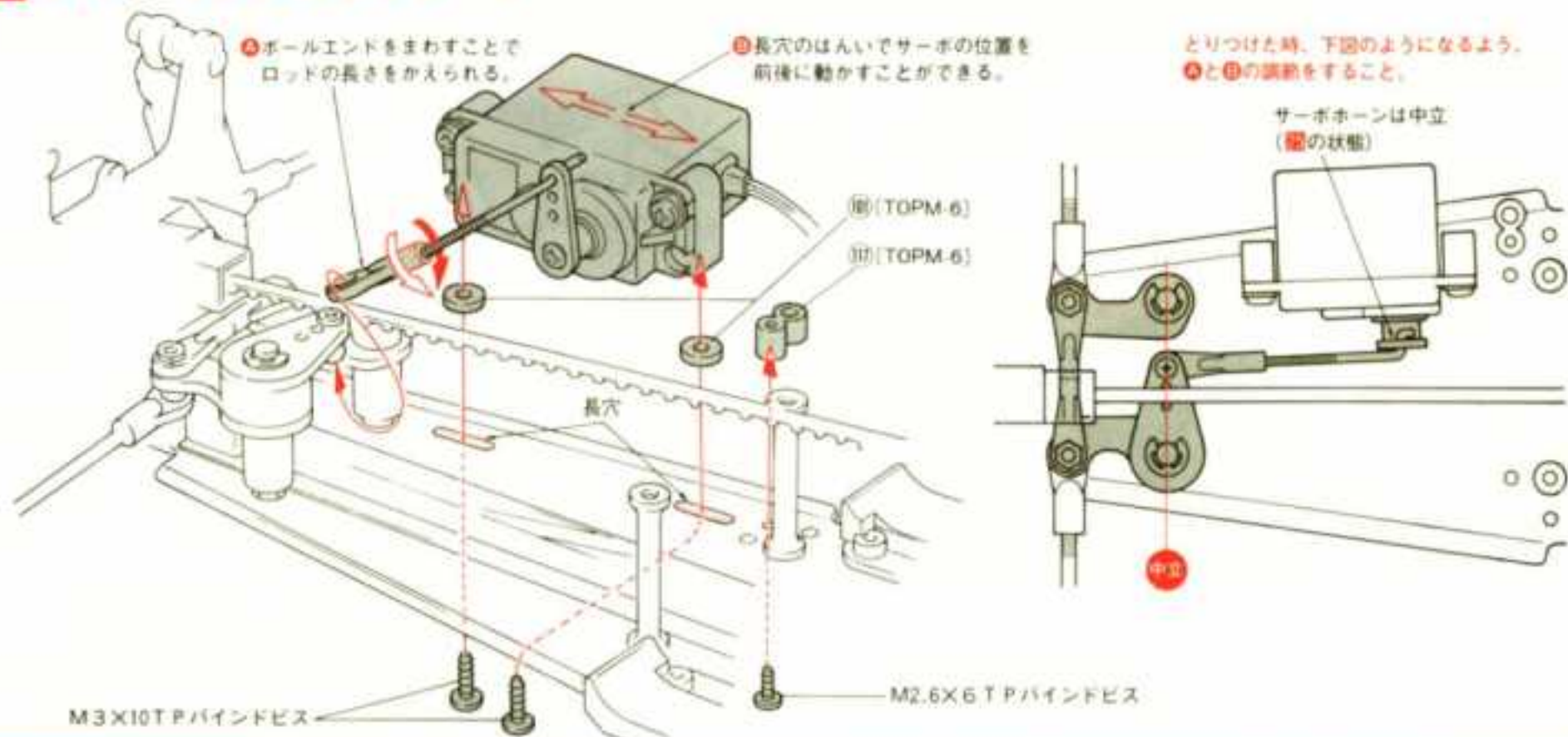
＜ステアリングロッドのくみ込め＞



Step 3



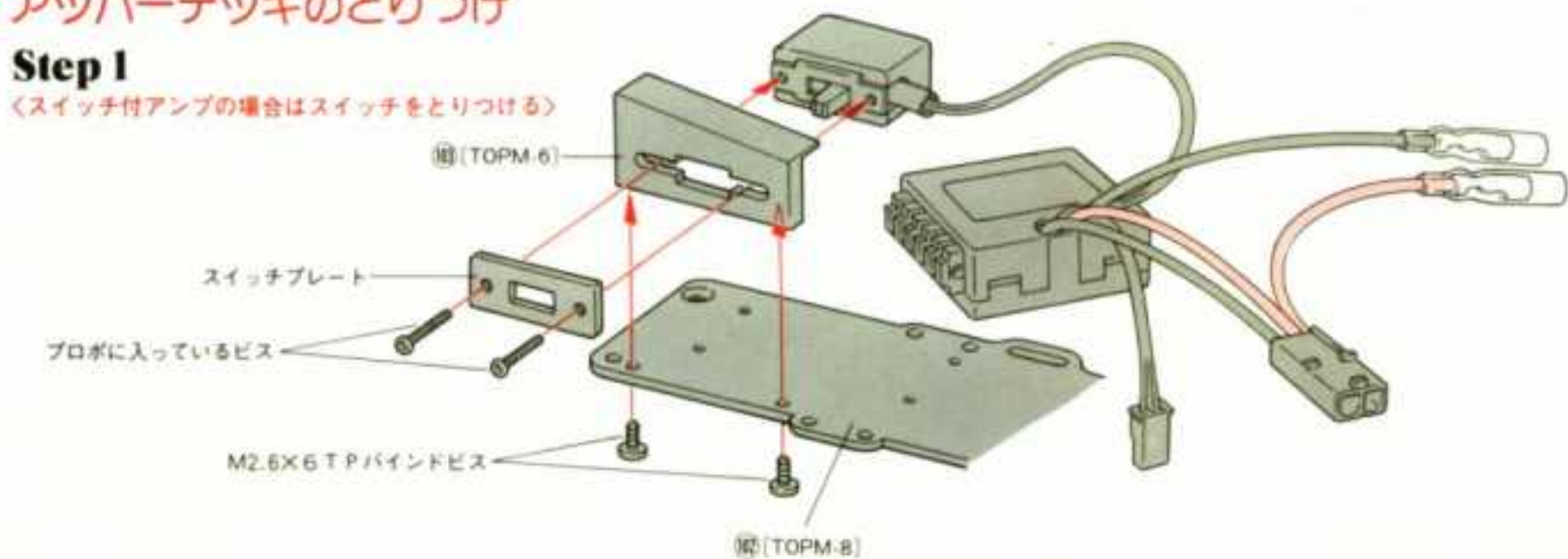
26 ステアリングのリンケージ



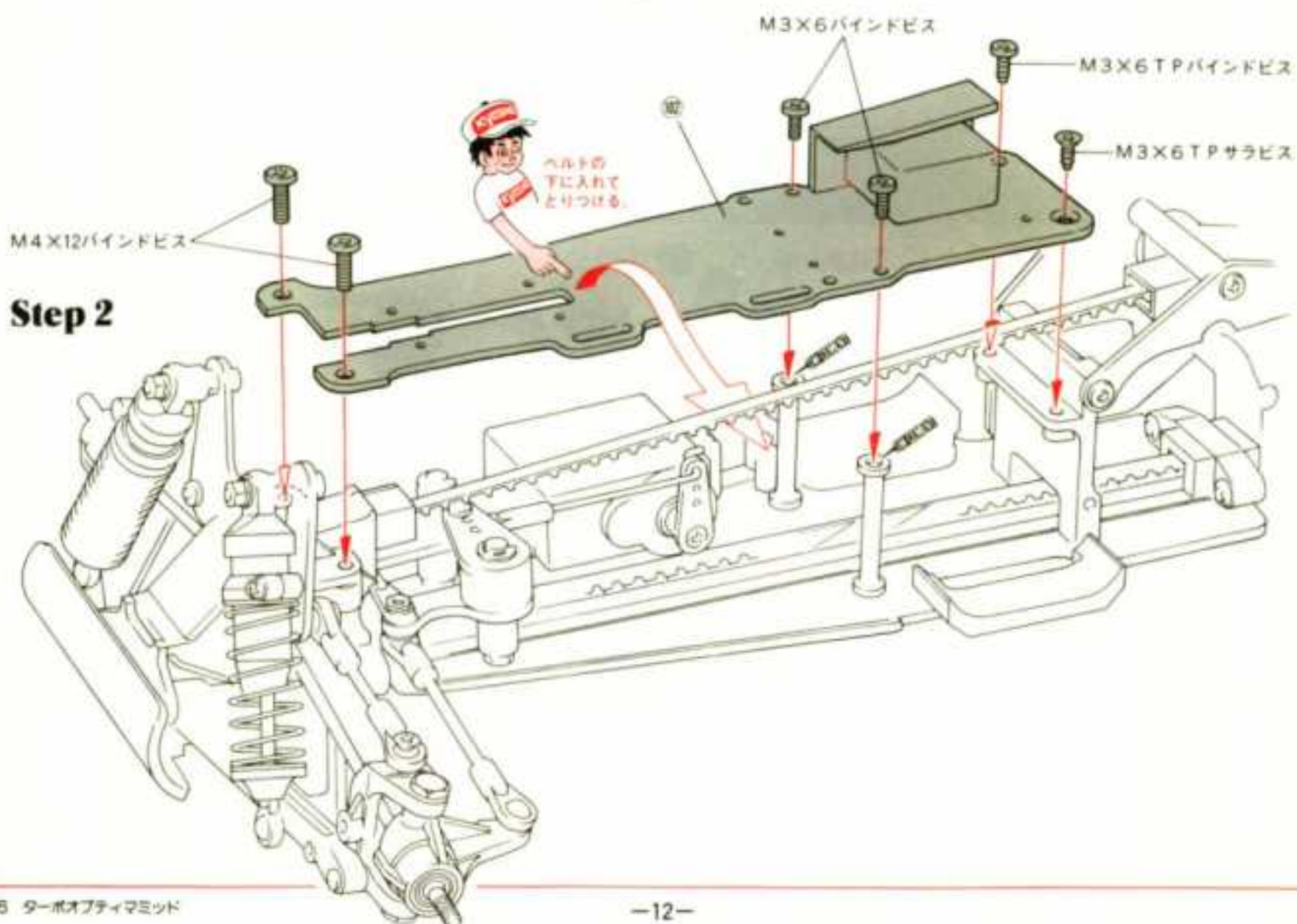
27 アッパーデッキのとりつけ

Step 1

〈スイッチ付アンプの場合はスイッチをとりつける〉



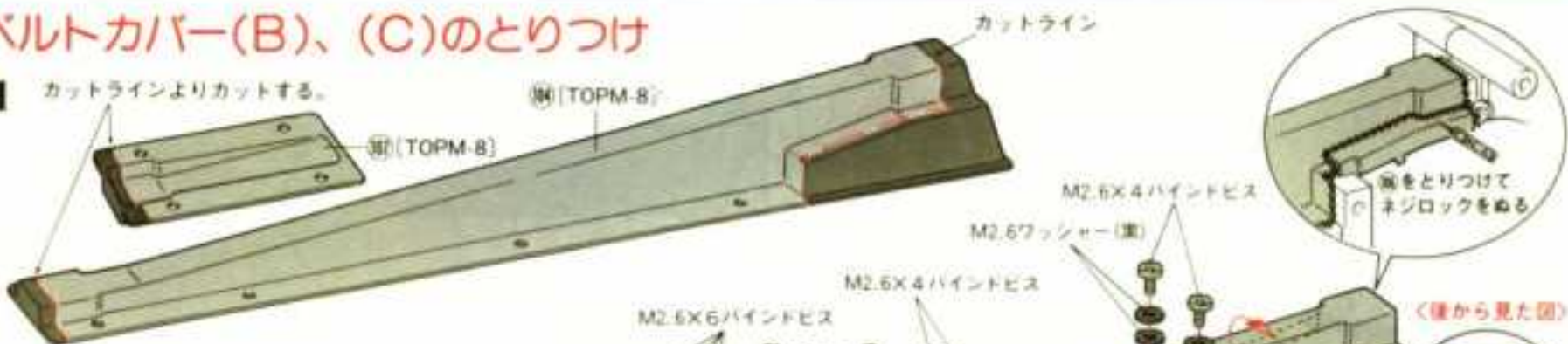
Step 2



28 ベルトカバー(B)、(C)のとりつけ

Step 1

カットラインよりカットする。



Step 2

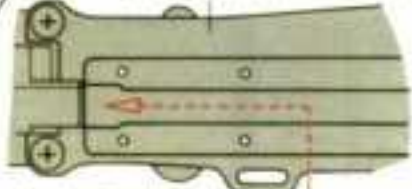
Step 3

とりつけたら図と同じように斜線のところ(両側)にネジロックをゆるめる。

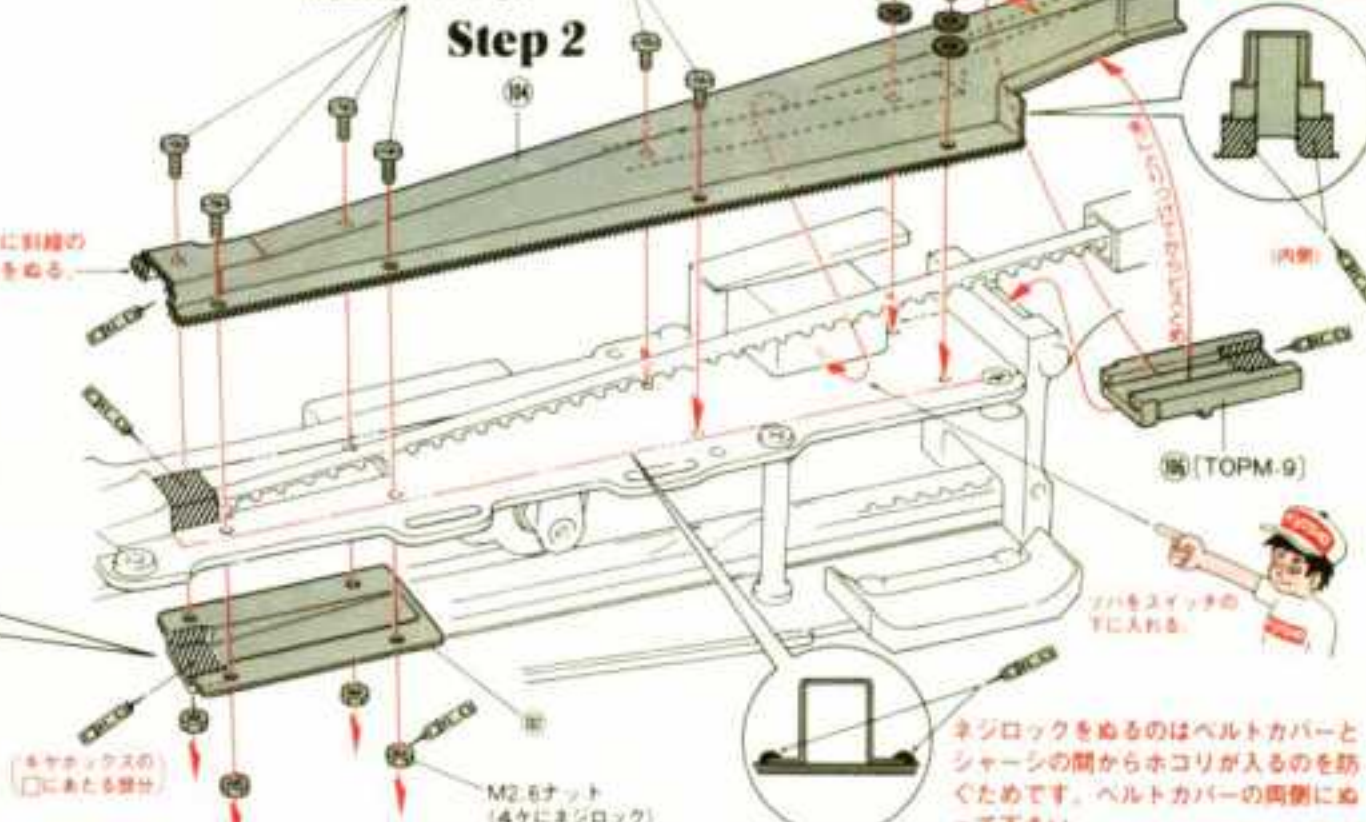


〈新のとりつけ方〉

アッパーデッキ

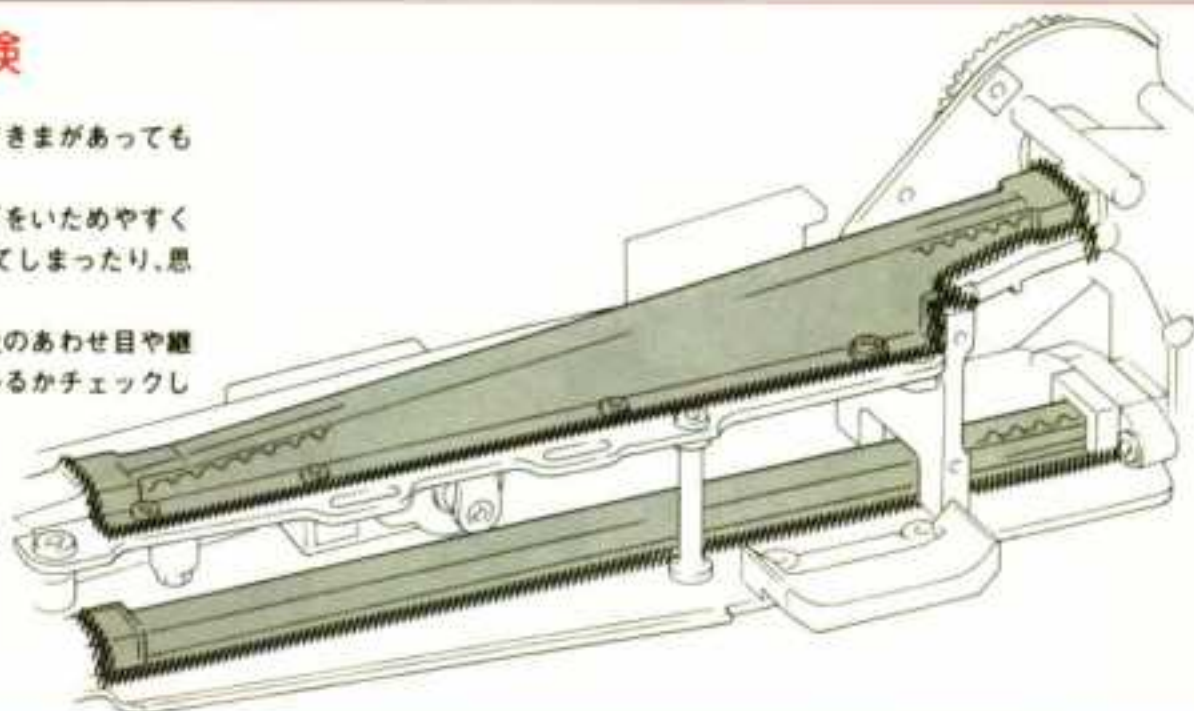


アッパーデッキの下へ横から入れ、前にスライドする。



29 ベルトカバーの点検

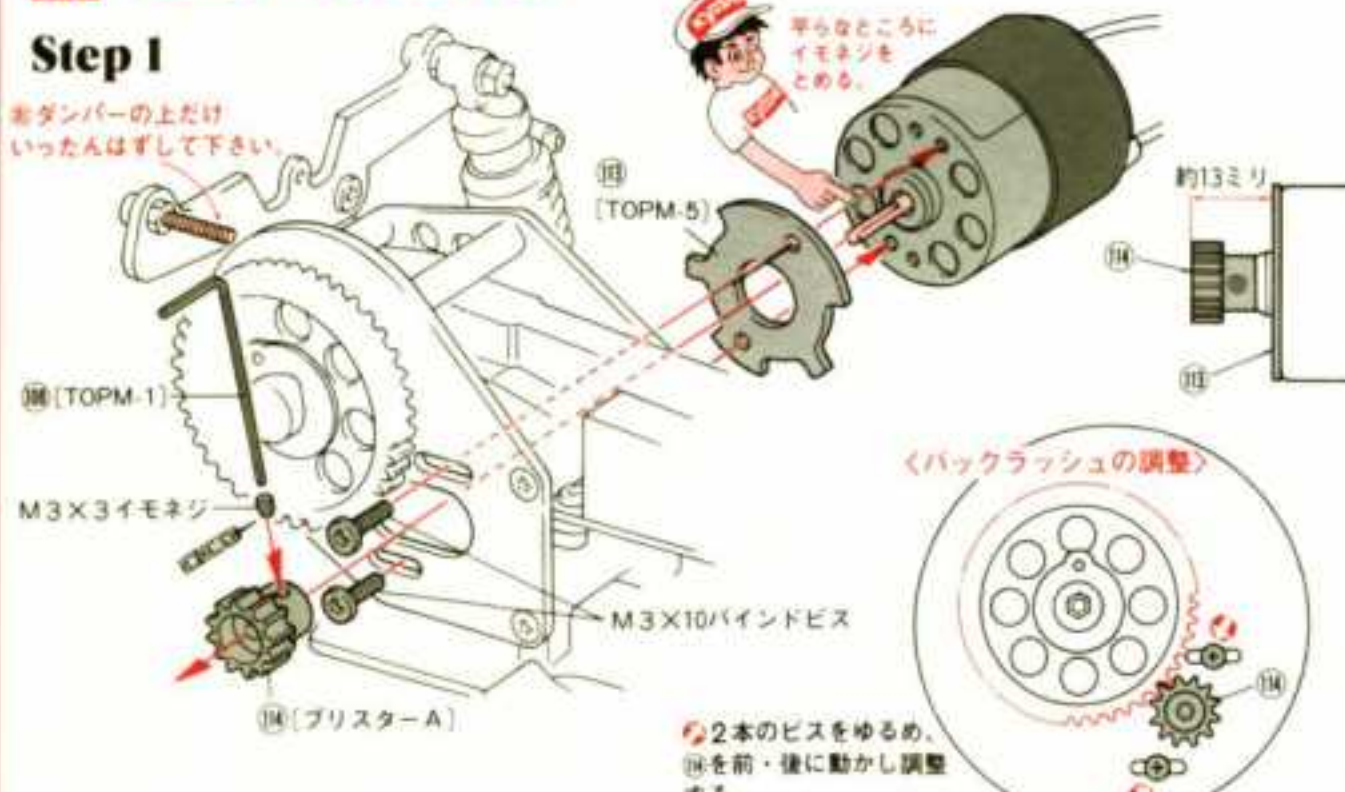
ベルトカバーにはほんのわずかなすきまがあってもホコリが入ってしまいます。ホコリが入るとギヤやベルトなどをいためやすく駆動ロスになったり、ギヤをなめてしまったり、思わぬトラブルが発生します。もう一度、特にベルトカバー付近のあわせ目や継ぎ目がネジロックでふさがっているかチェックして下さい。



30 モーターのとりつけ

Step 1

※ダンパーの上だけいったんはずして下さい。

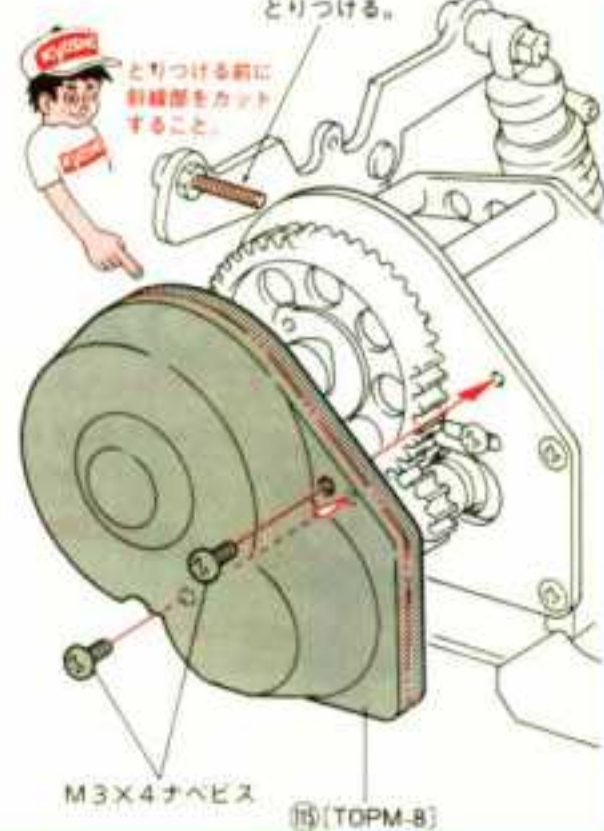


2本のビスをゆるめ、②を前・後に動かし調整する。

Step 2

箱をとりつけたら元通りダンパーをとりつける。

とりつける前に斜線部をカットすること。



31 アンプのとりつけ

＜小型アンプの場合＞

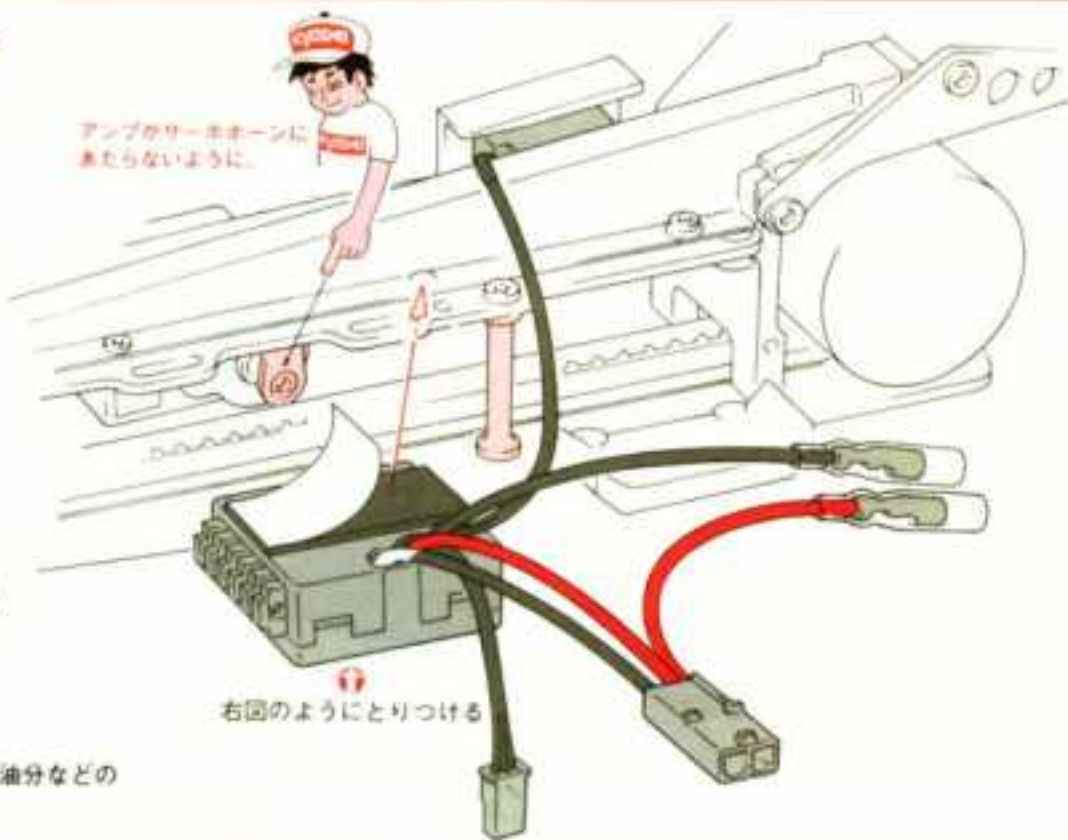
⑩(TOPM-9) アンプの巾にカットする。



コードの出口

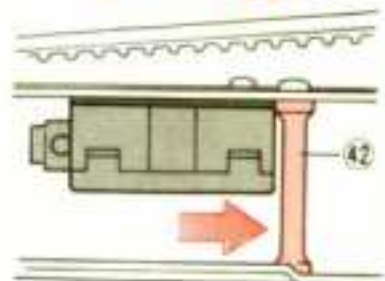
⑪両面テープをはりつけるところの手アカや油分などのヨゴレはきれいにとっておくこと。

アンプのサーモホンにあたらないように。



⑫右図のようにとりつける

＜とりつけた状態＞

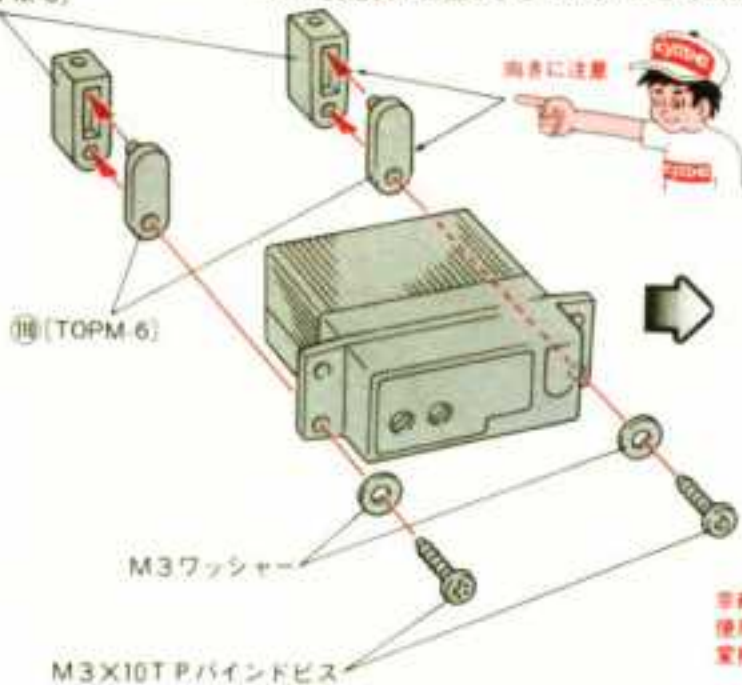


⑬うしろは柱にぴったりつける。

＜サーボ型アンプの場合＞

アンプが大きくて下図のようにとりつかない場合があります。この場合は⑭で受信機をとりつける場所に両面テープでとりつけ、受信機は上図のようにアッパーデッキの下にとりつけます。

⑭(TOPM-6)

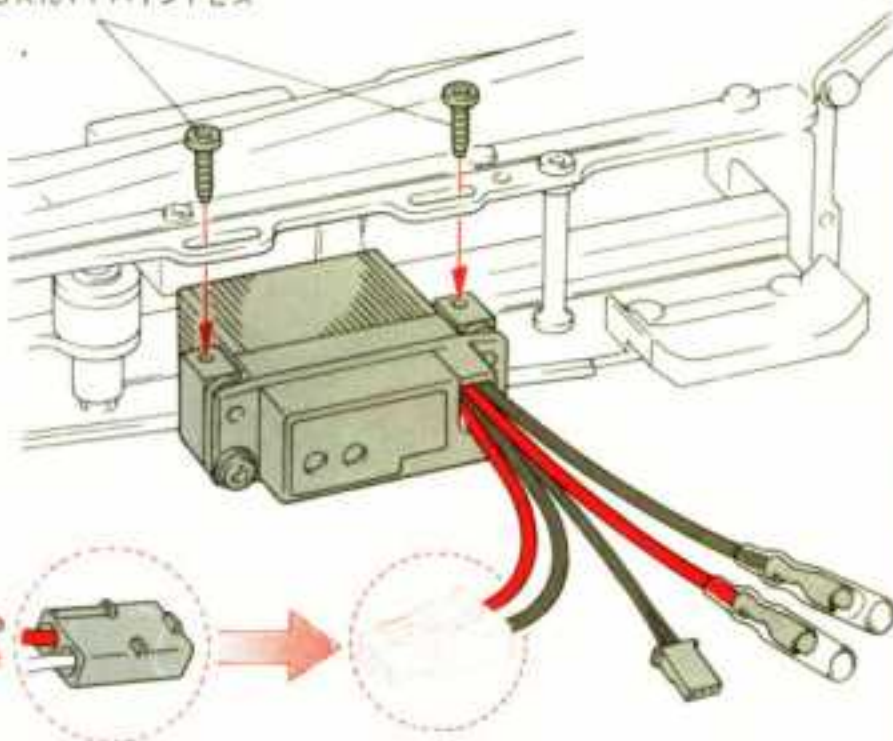


向きに注意

M3ワッシャー

M3X10TPバインドビス

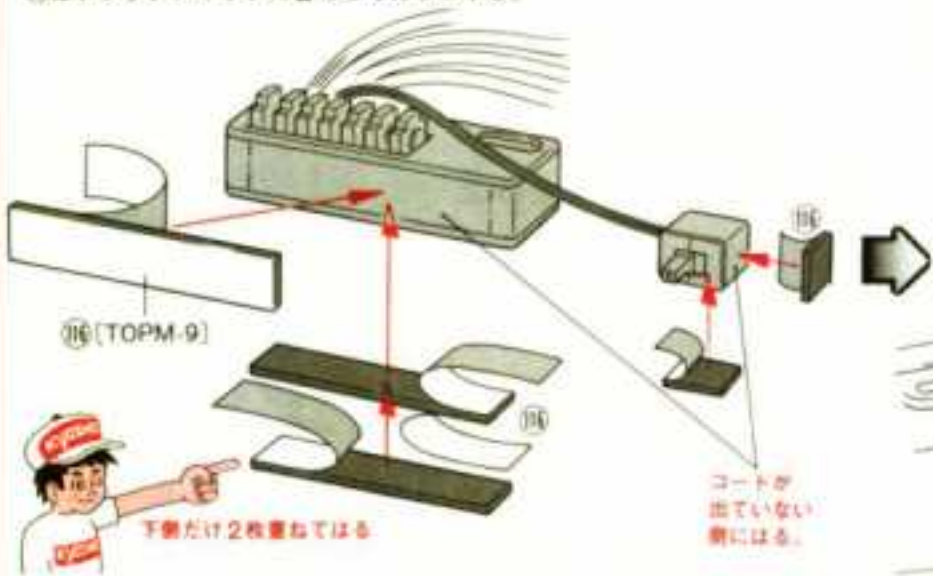
⑮市販製のニカドバッテリーを使用する方はコネクターを変更しておきましょう。



＜横長型アンプの場合＞

⑯両面テープをはりつけるところの手アカや油分などのヨゴレはきれいにとっておくこと。

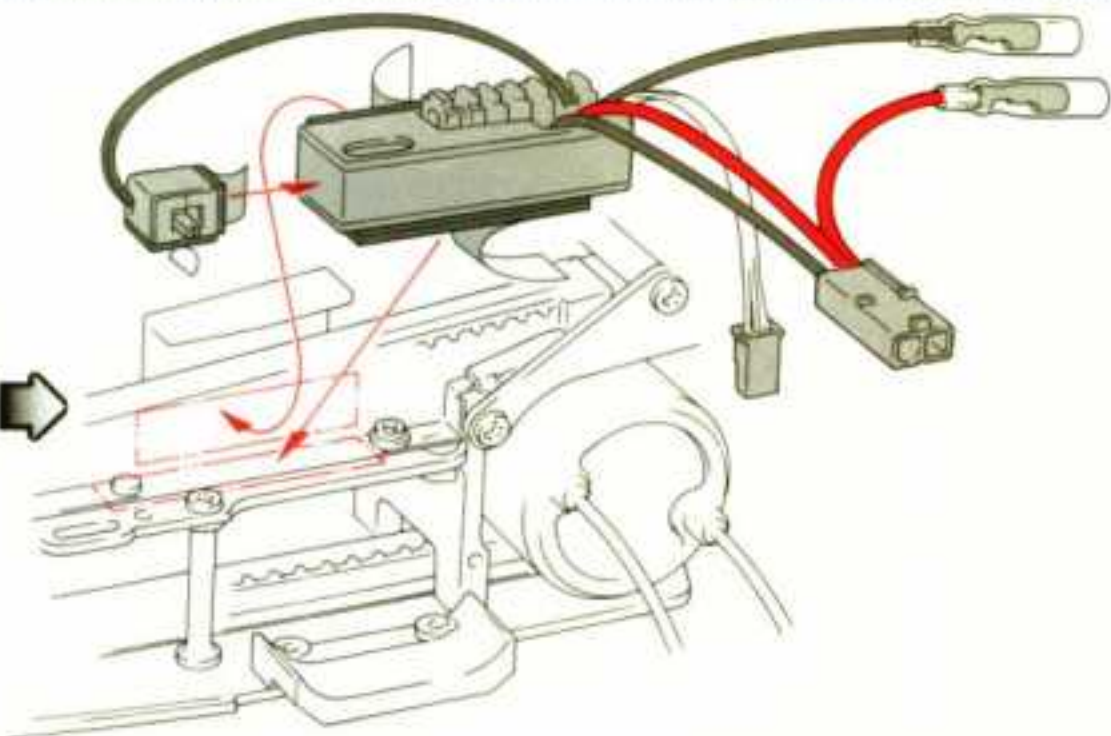
⑰はアンプ、スイッチに合わせてカットする。



⑯(TOPM-9)

⑰下側だけ2枚重ねてはる

⑱コードが出ていない側にはる。



＜アンプをとりつけ終わったら＞

⑲モーターのコネクターを接続する。



赤(プラス)

赤(プラス)

黒(マイナス)

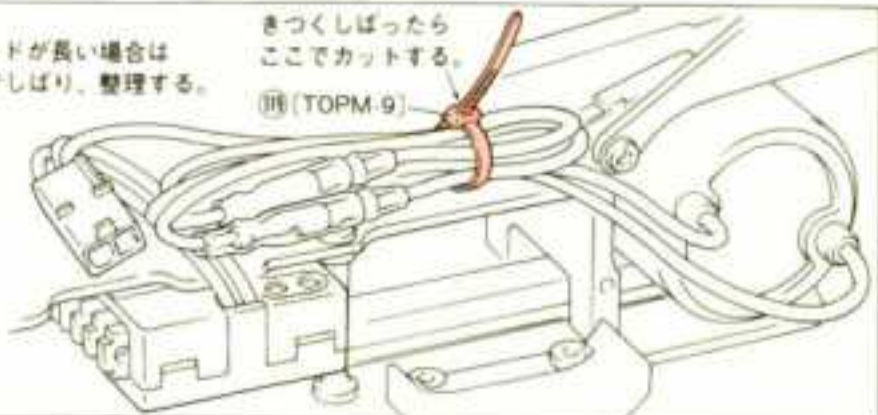
⑳プラス、マイナスをまちがえないこと。

白(マイナス)

⑳コードが長い場合は⑳でしばり、整理する。

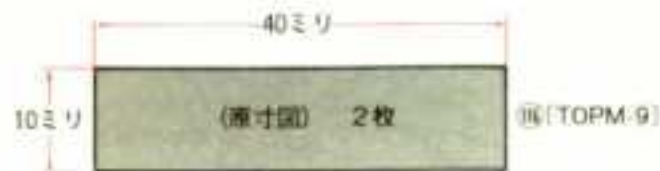
きつくしばったらここでカットする。

⑲(TOPM-9)

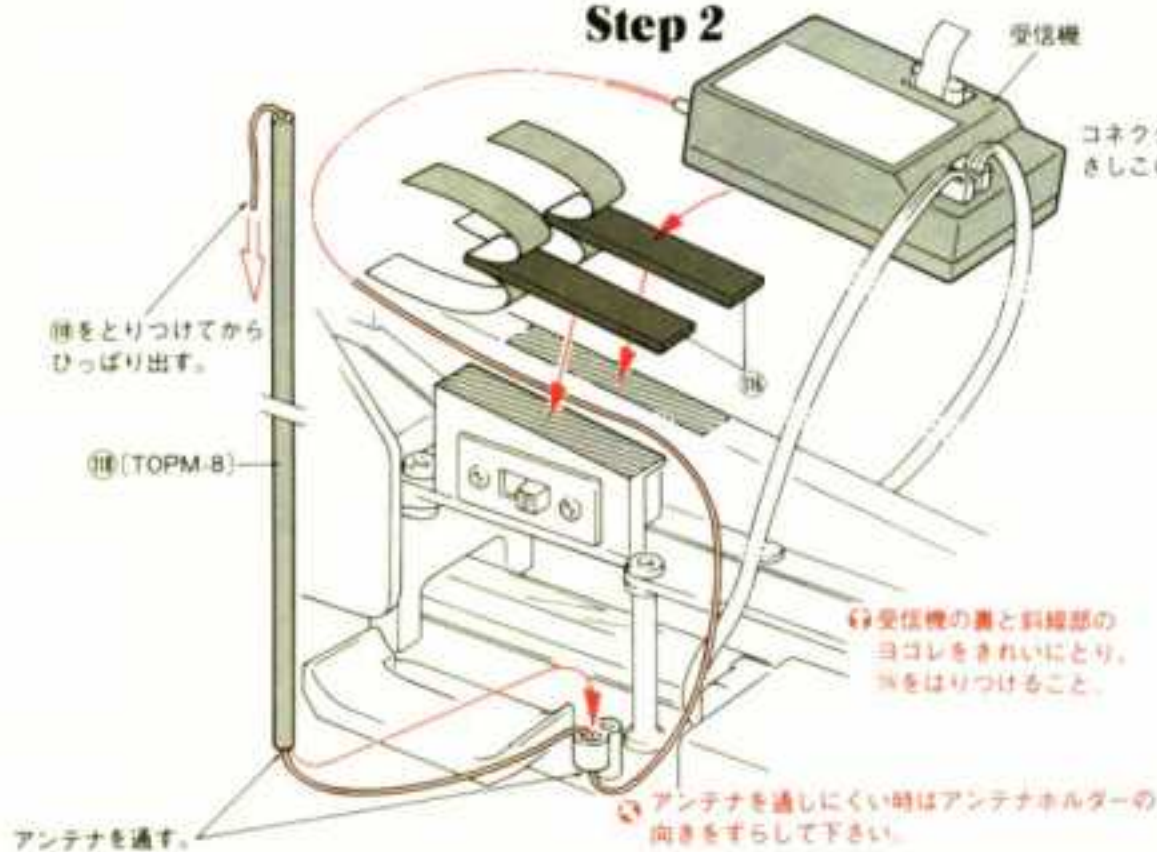


32 受信機のと取り付け

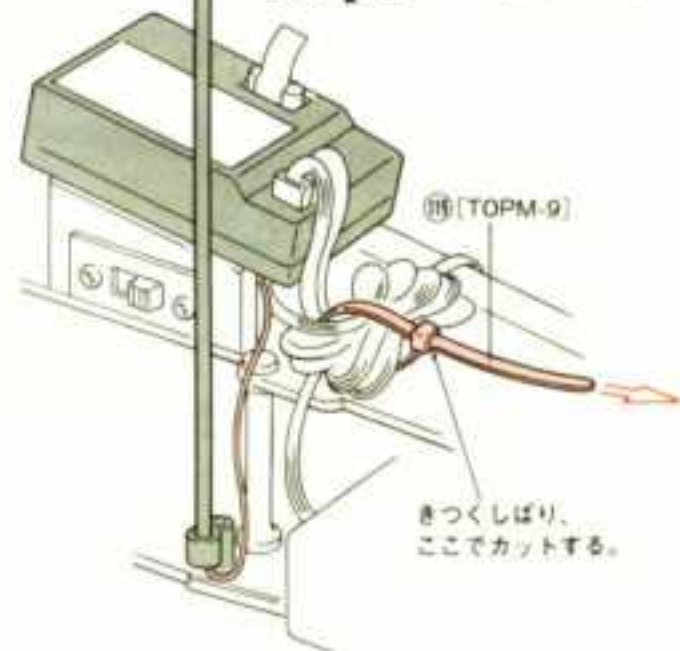
Step 1 <両面テープのカット>



Step 2



Step 3 コードをたばねる。

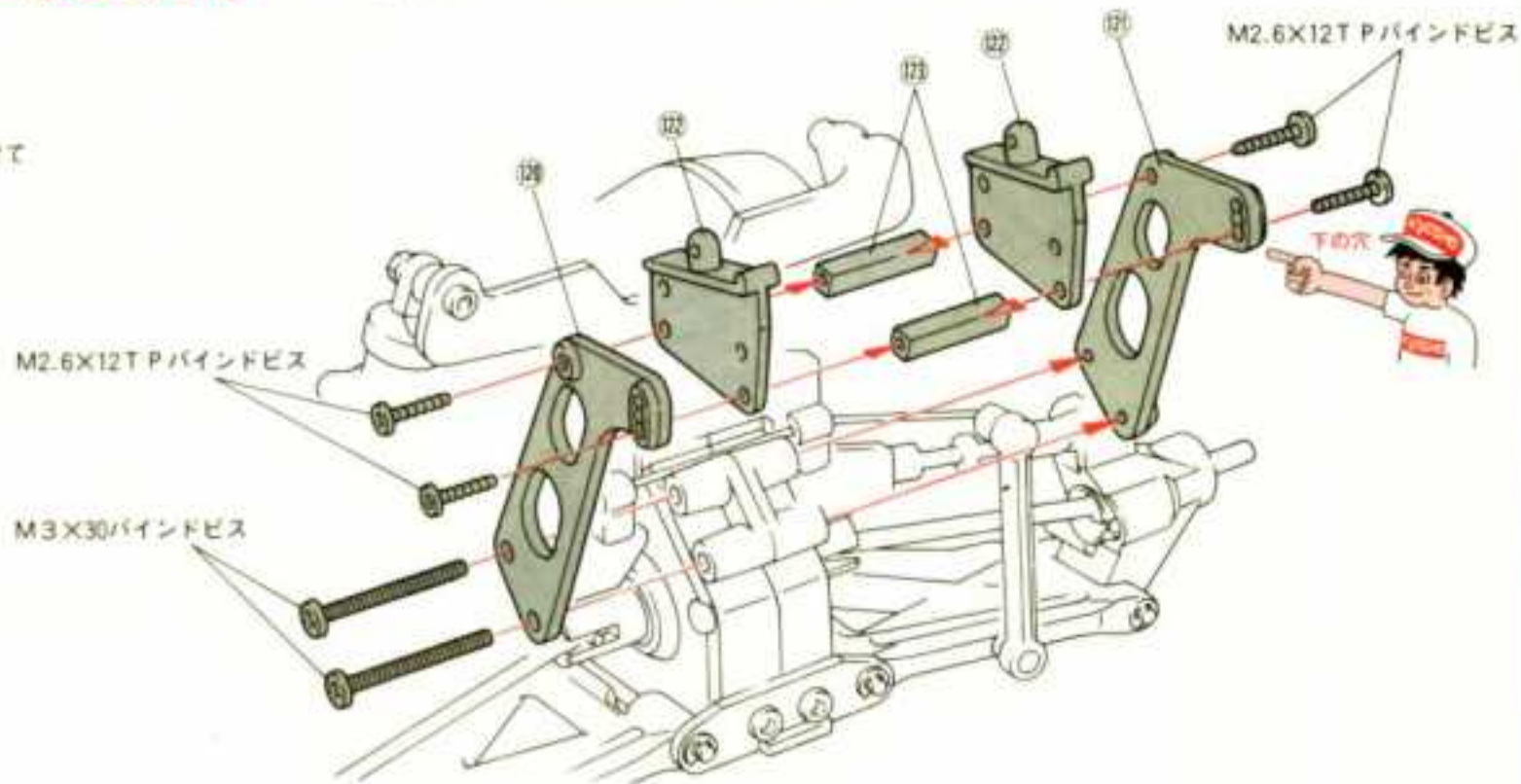
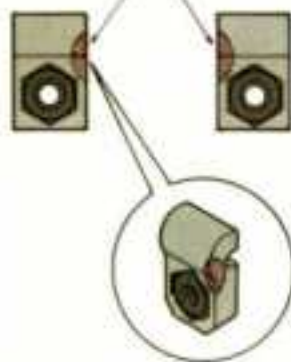


33 ウイングステーのと取り付け

●ここで使用するパーツはビスをのぞき [TOPM-6] に入っています。

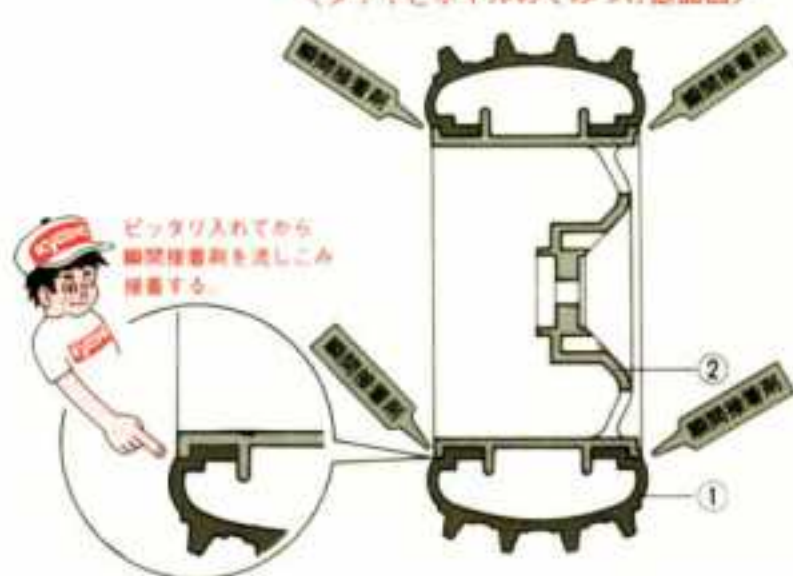
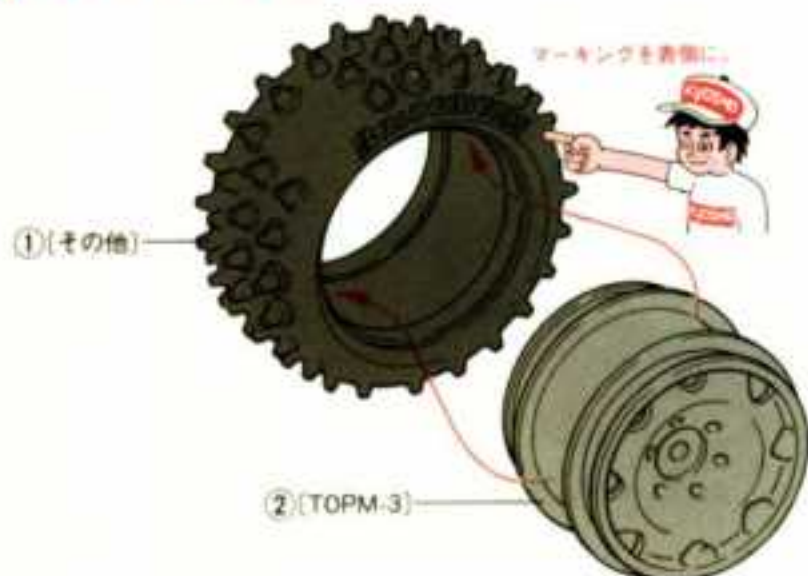
<スタビストッパーの加工>

例、前ウイングステー(A)をとりにつけてあたる斜線部をカットして下さい。

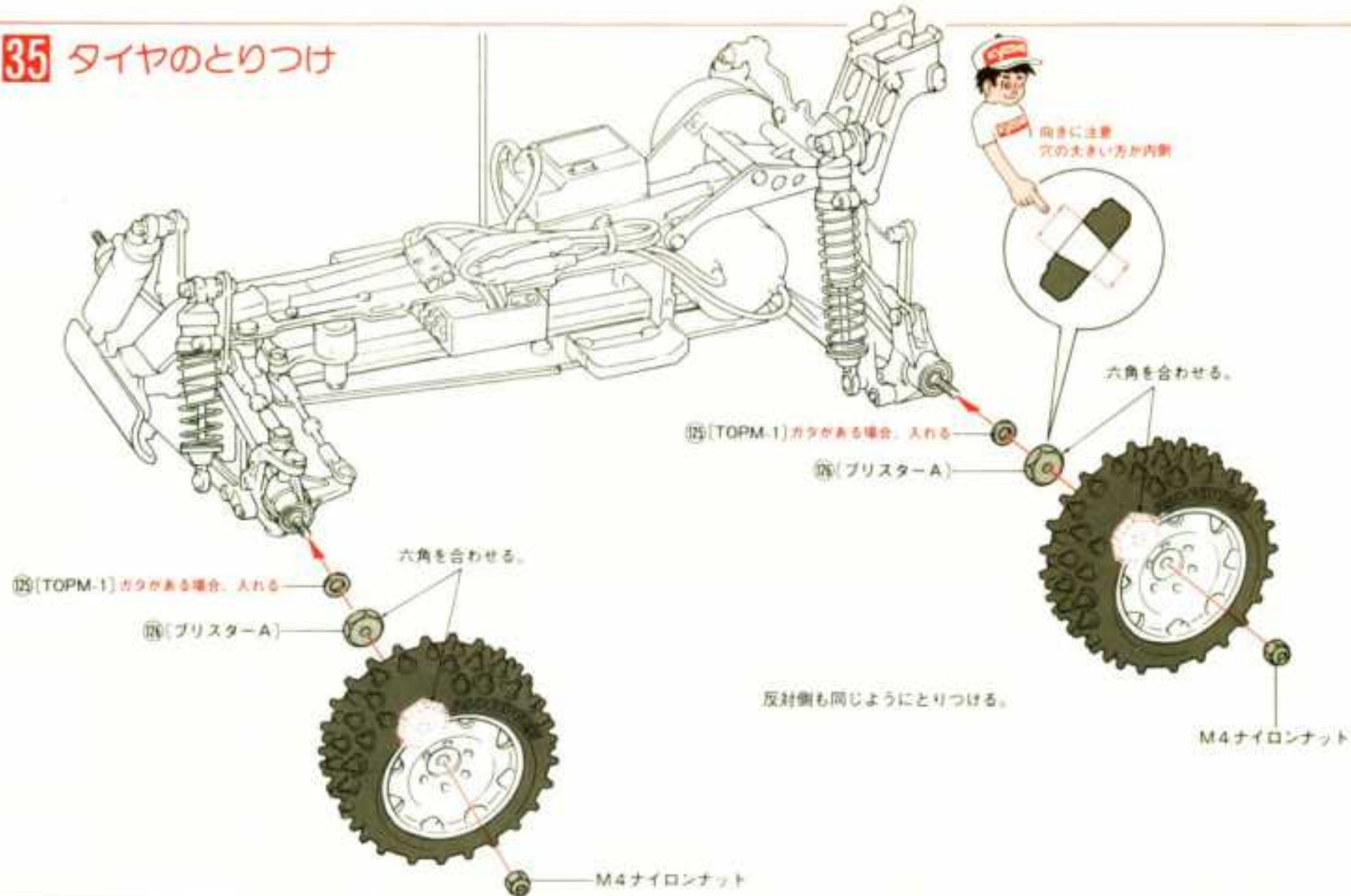


34 タイヤのくみつけ

<タイヤとホイールのくみつけ断面図>



35 タイヤのとりつけ



36 ボディとウイングのかこう

■ のところをカットして下さい。



KYOSHO

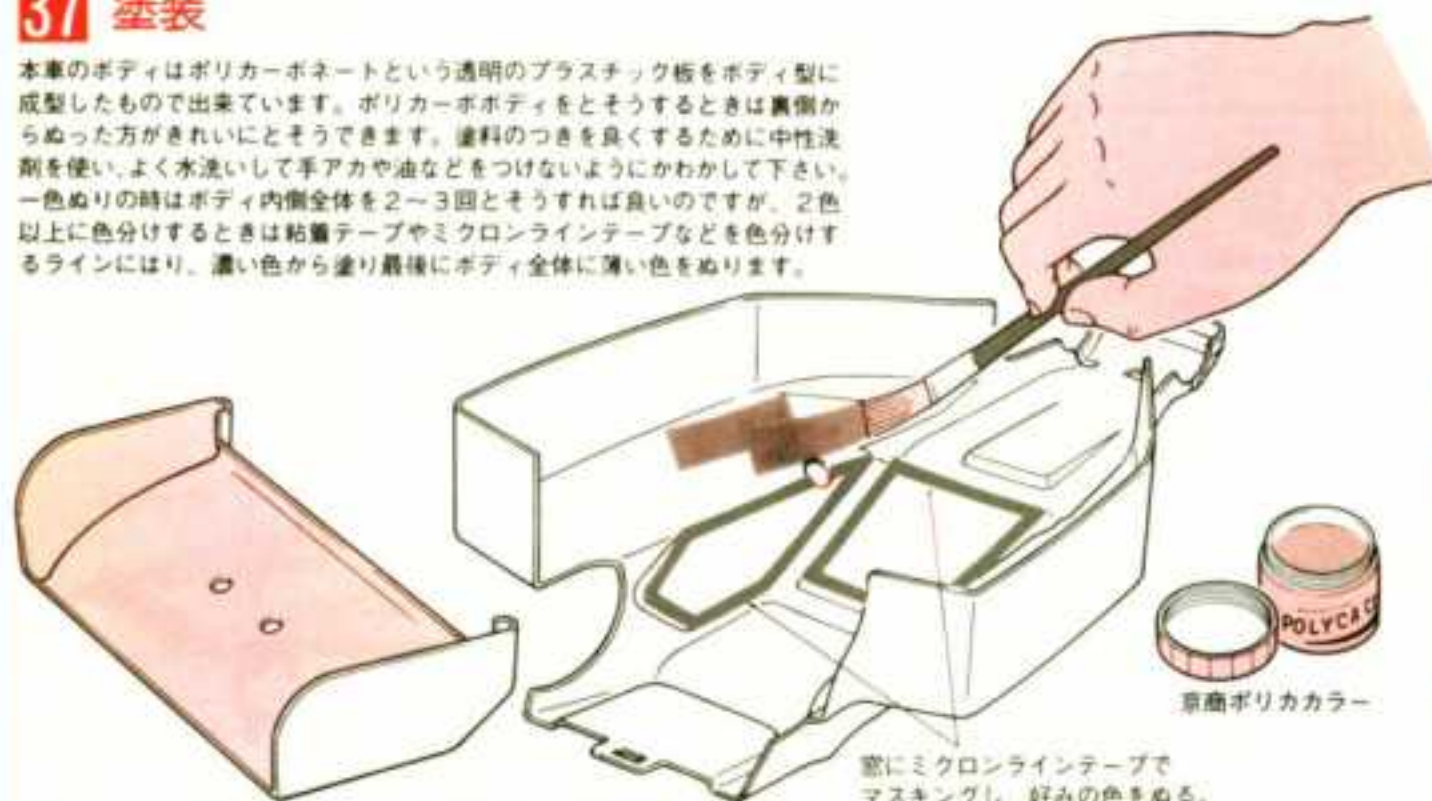
京商ではポリカーボボディ工作用の専用ハサミとサンダーをセットにした「ラウンドカッター/サンダー」を発売しております。 No.1829



●カットした切り口はサンダーで仕上げる。

37 塗装

本車のボディはポリカーボネートという透明のプラスチック板をボディ型に成型したもので出来ています。ポリカーボボディをとそうときは裏側からぬった方がきれいにとそうできます。塗料のつきを良くするために中性洗剤を使い、よく水洗いして手アカや油などをつけないようにかわかして下さい。一色ぬりの時はボディ内側全体を2~3回とそうすれば良いのですが、2色以上に色分けするときは粘着テープやマイクロラインテープなどを色分けするラインにはり、濃い色から塗り最後にボディ全体に薄い色をぬります。



KYOSHO

京商マイクロラインテープはマスキングテープとして又、デザインテープとしても使えます。色は6色、大きさも3種類あります。 No.1841~3



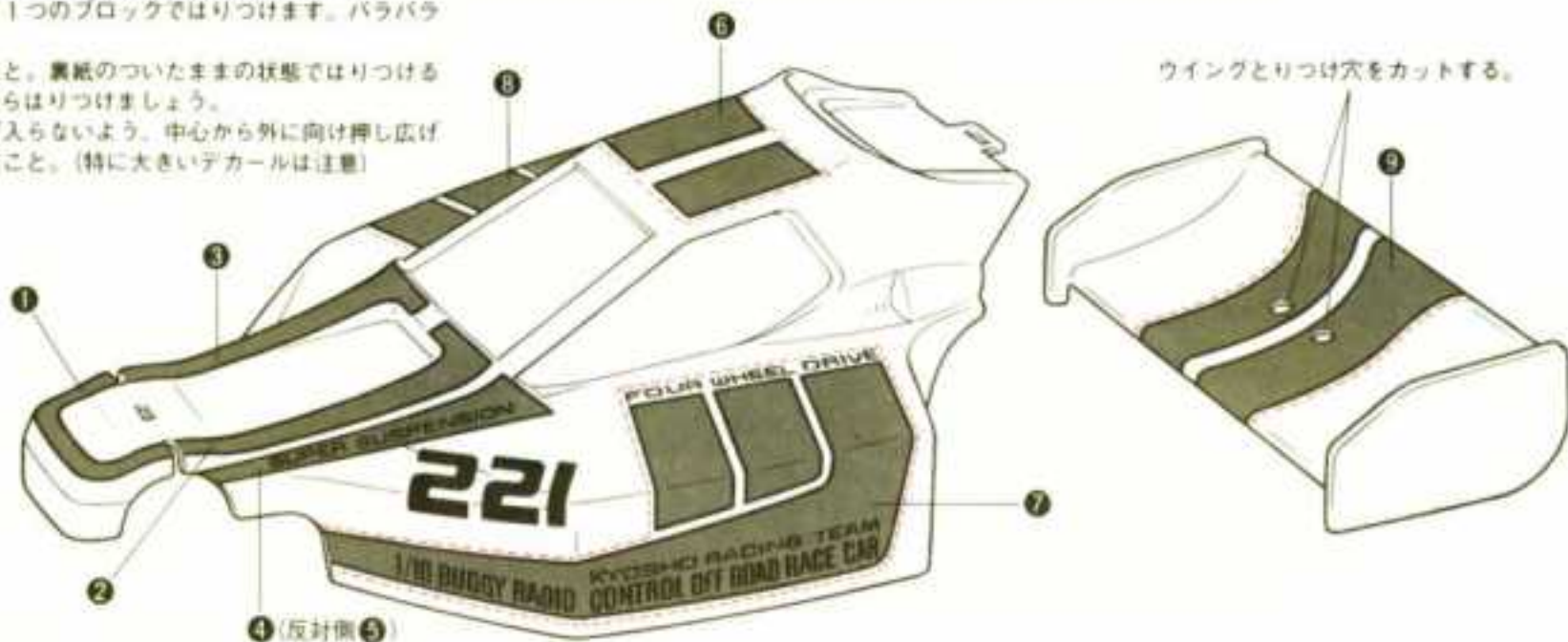
KYOSHO

京商ポリカカラーはポリカーボボディ専用のアクリル塗料で大変あつかいやすく、色も12色そろっております。 No.2230

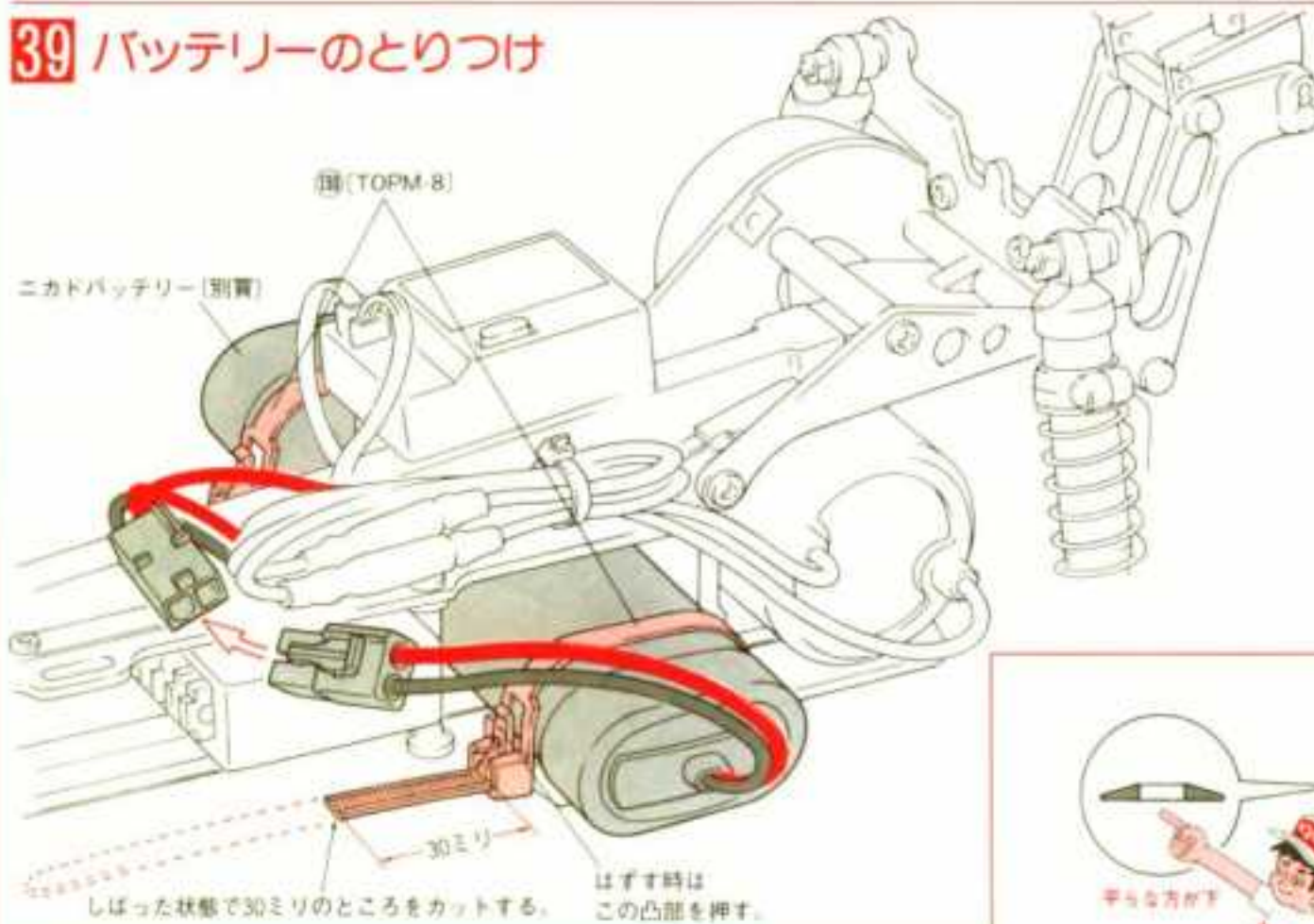


38 デカールの貼りつけ

- デカールは余白を残さずハサミでギリギリに切りはなすこと。
- 点線(-----)のデカールは1つのブロックではりつけます。バラバラに切りはなさないこと。
- いきなりはりつけないこと。裏紙のついたままの状態ではりつける位置をよくたしかめてからはりつけましょう。
- デカールに気泡(空気)が入らないよう、中心から外に向け押し広げるようにしてはりつけること。(特に大きいデカールは注意)



39 バッテリーのとりつけ



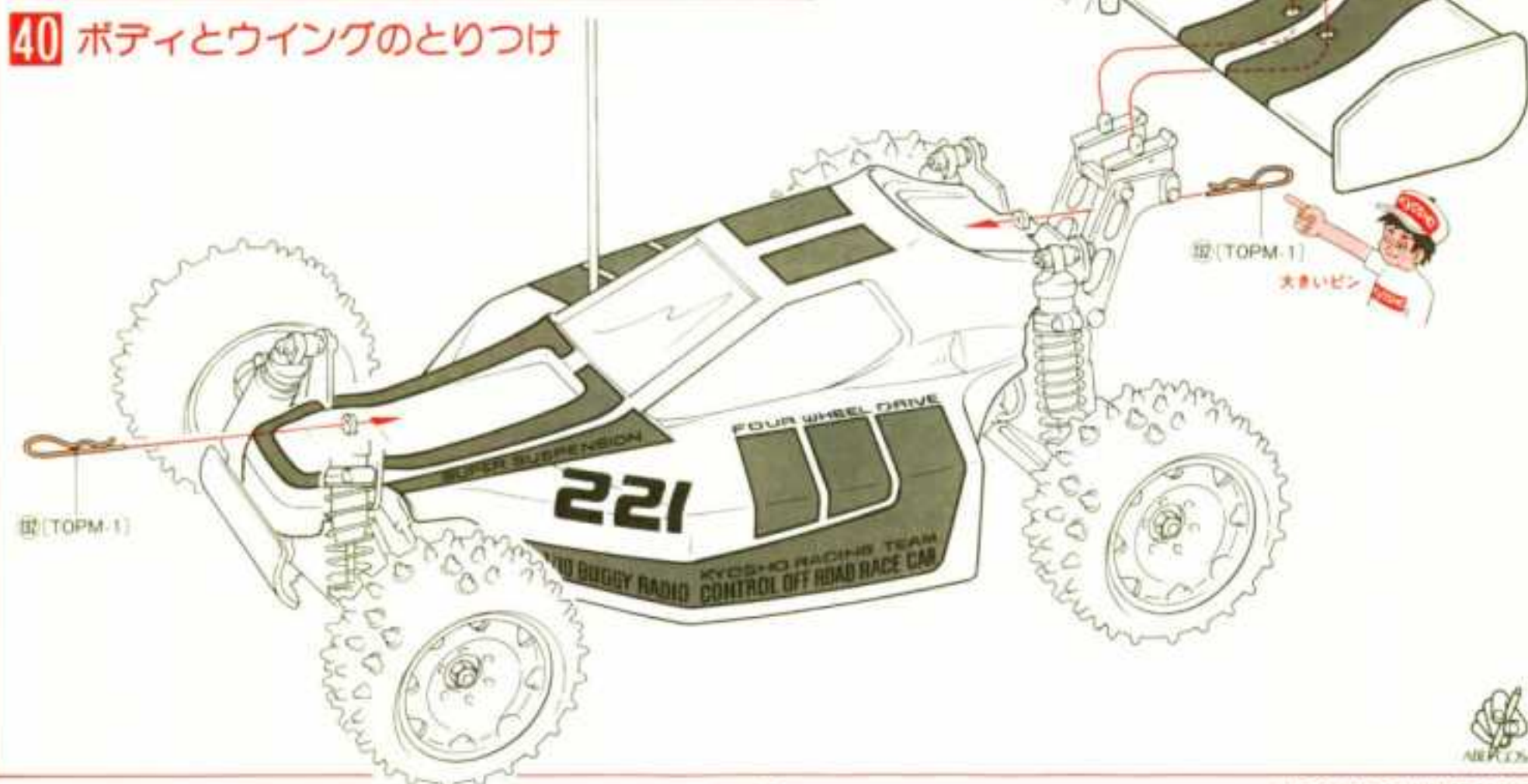
KYOSHO

ニカドバッテリーは電動バギーの性能を十分に発揮できる高性能バッテリーをお選び下さい。京商では特に電動バギー用にセレクトされた7.2VスプリントバッテリーSCRを用意しております。 No. 2310



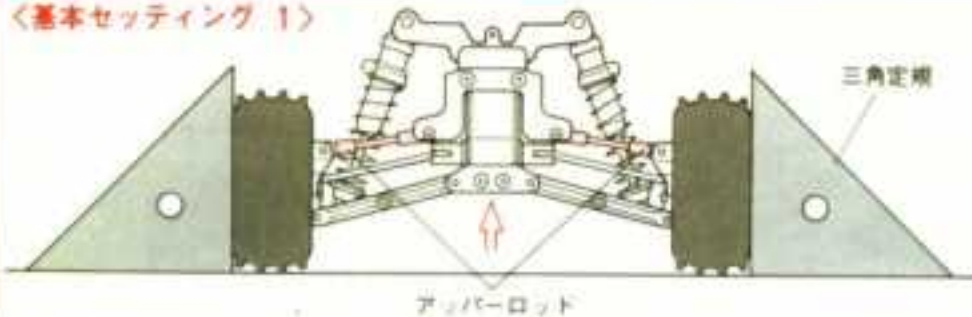
走行させない時や家に保管しておく時は必ずニカドバッテリーは車からはずしておくこと。

40 ボディとウイングのとりつけ



4WDオフロードレーサー「ターボオプティマミッド」セッティングガイド(1)

〈基本セッティング 1〉



車を平らな所におき、車高を一番上に上げたじょうたいでタイヤが地面と90度になるよう、フロントとリアのアップーロッドの長さを調整します。

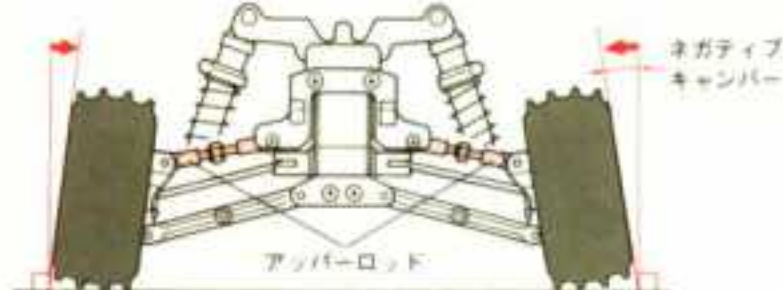
●アップーロッドの長さの調節のしかた

前方向に回すとロッドは長くなる。
後方向に回すとロッドは短くなる。

※タイロッドも同じように調節できます。

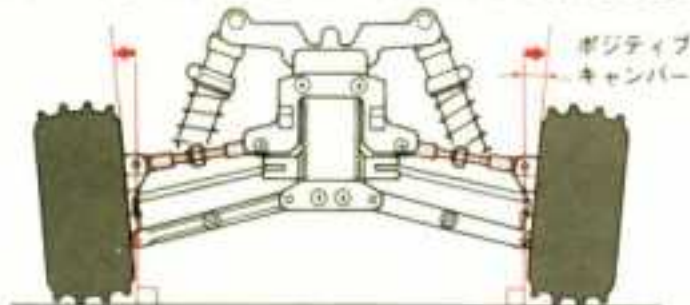


- アップーロッドを短くするとネガティブキャンバーがつく。
フロントにネガティブキャンバーをつけるとハンドルの切れが良くなる。
リアにリアタイヤのグリップが上がる。

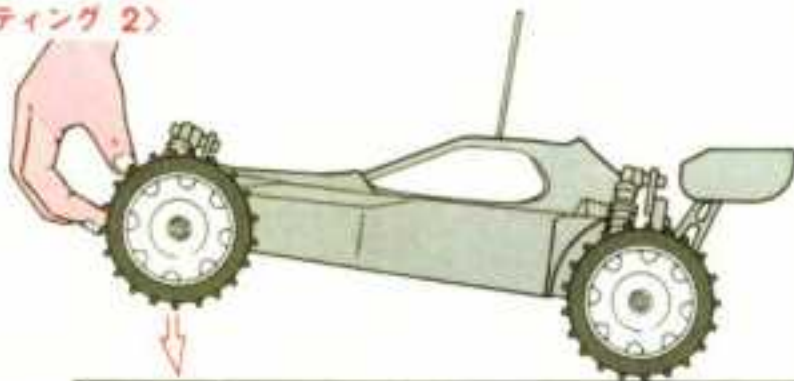


- アップーロッドを長くするとポジティブキャンバーがつく。
フロントにポジティブキャンバーをつけるとアンダーステア傾向になる。
リアにオーバーステア

※ポジティブキャンバーをつけすぎるとスイングシャフトがはずれることがあります。



〈基本セッティング 2〉



車を平らな所におき、前輪をもち上げ、つぎにゆっくりと前輪を下げていったとき、平らな所に前輪の左右が同時につくよう、ダンパーの長さを調整する。前輪が同時につかないと右・左のステアリング量が異なります。



〈ダンパーオイルとスプリングの調整〉

- フロント (ダンパーオイルをやわらかくすると) ⇨ ハンドルの切れが良くなる。
フロント (スプリングをやわらかくすると)
- フロント (ダンパーオイルをかたくすると) ⇨ ハンドルの切れが悪くなる。
フロント (スプリングをかたくすると)
- リア (ダンパーオイルをやわらかくすると) ⇨ グリップが高くなる。
リア (スプリングをやわらかくすると)
- リア (ダンパーオイルをかたくすると) ⇨ グリップが低くなる。
リア (スプリングをかたくすると)

〈ジャンプの姿勢〉

フロントのスプリングをかたく(オイルはやわらかく)すると着地の際に頭から落ちにくくなります。

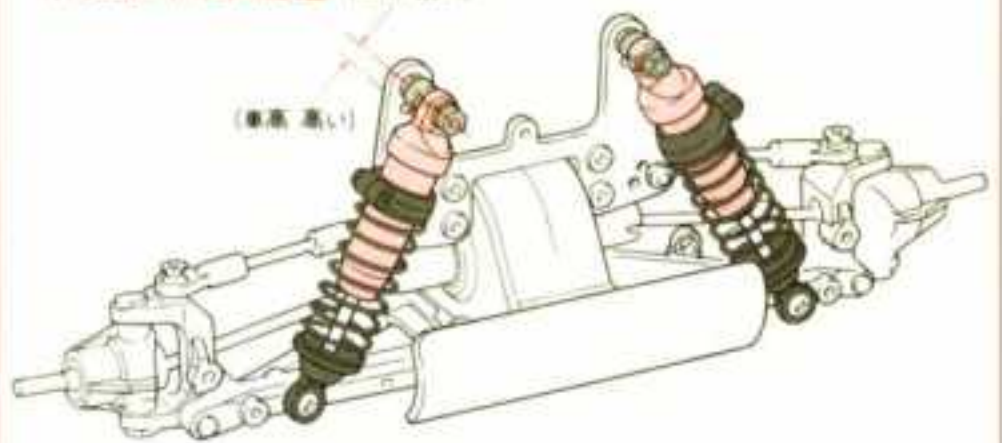
〈ダンパーのかたさ調整〉

品番1951 オイルセット	黄オイル	緑	黄	赤	緑	赤
ピストン						
ダンパーの かたさ	← かたい			やわらかい →		

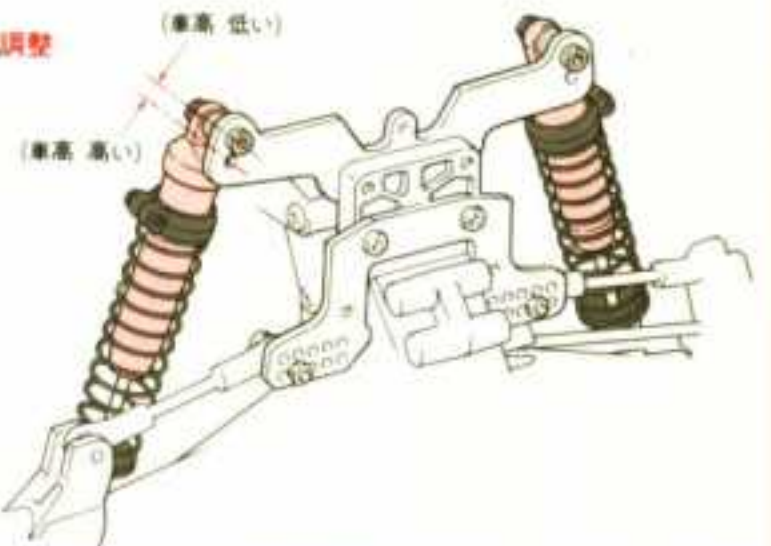
※以上はあくまで目安とお考え下さい。

〈車高の調整〉

1) フロントの車高調整 (車高 低い)



2) リアの車高調整 (車高 低い)



※上図のように走行場所に合わせ、車高調整ができます。主にグリップの良い芝生などは車高を低く、グリップの悪い所では車高を高くセットして下さい。

〈ギヤプロテクターについて〉

ジャンプの着地やクラッシュによる急なギヤへのショックを防ぐものです。発進する時、すべってしまうようでしたら4ページの④でとりつけたM3ナイロンナットを半回転ぐらいずつ締めこんで調整して下さい。すべったままムリに走行させると、発熱によるトラブルがおこることがあります。

〈ギヤ比とモーターの関係〉

ピニオンギヤ	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
ギヤ比	13.04	12.22	11.50	10.87	10.29	9.78	9.31	8.89	8.50	8.15	7.82
適合モーター	スバ 240WS										
					ル・マン H240S						
				ル・マン 240ST							
	ル・マン 360GOLD										

＜タイヤのセッティング 1＞

タイヤは走行場所(路面)に合わせ、スパイクを加工するとより車の性能が発揮できます。

※車がクイックな場合はフロントタイヤのイボを $\frac{1}{2}$ 〜 $\frac{3}{4}$ ぐらいカットするとマイルドになります。

イボをカットする。



走行場所	イボの加工量
芝 生	イボを半分カット
コンクリート	イボを $\frac{3}{4}$ カット
砂 地	加工しない
かたいダート	イボを $\frac{1}{2}$ カット
やわらかいダート	加工しない

＜タイヤのセッティング 2＞

他にオプションハウスでW5031 ロープロタイヤ(ハード用)とW5032 ロープロタイヤ(ソフト用)を用意しております。

＜デファレンシャルギヤの調整＞

本車のデフはギヤ式のため、中に入れるデフ用オイルの量とかたさにより調整します。かたくする場合は1952デフオイルを多めに入れ、やわらかくする場合はデフオイルにダンパーオイルを10〜20%混ぜあわせませす。

＜デフ調整によるステアリング特性＞

デフ調整によるステアリング特性	低速コーナー	高速コーナー
フロントデフ(かため)	ニュートラルステア	アンダーステア
リアデフ(かため)	アンダーステア	オーバーステア
フロント・リア共に(やわらかめ)	オーバーステア	ニュートラルステア

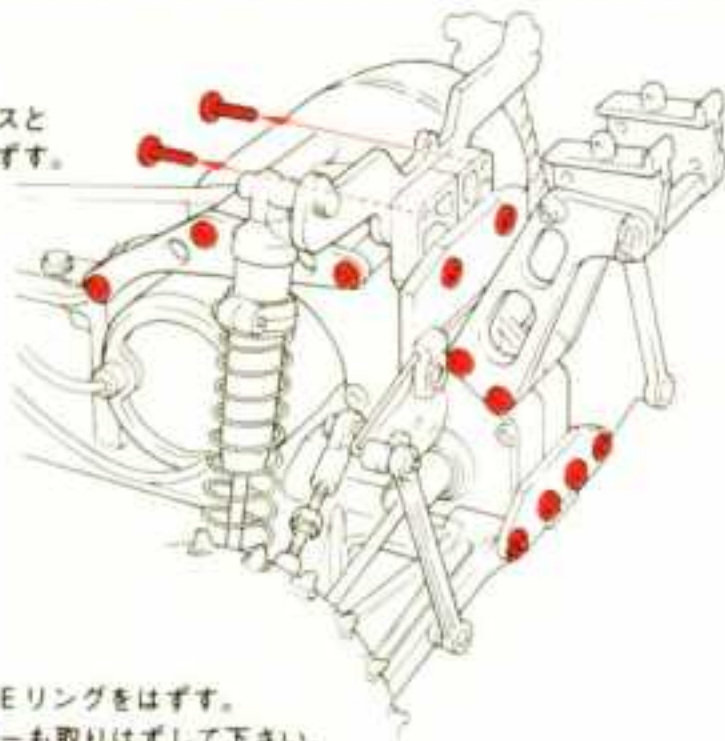
※以上はあくまで目安とお考え下さい。

＜リアギヤボックス内のメンテナンス＞

リアギヤボックス(L)を下図の手順ではずすことにより、内部の点検が可能です。

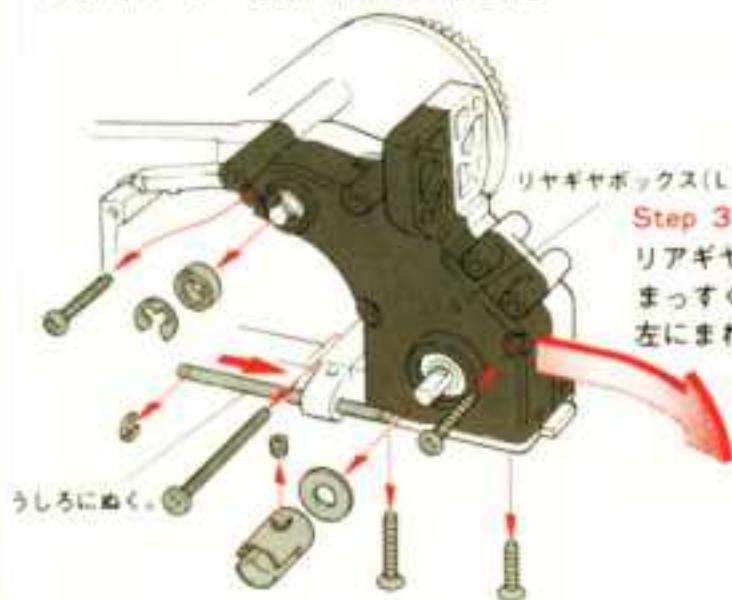
Step 1

赤色で示すビスとEリングをはずす。



Step 2

下図のビスとEリングをはずす。この時モーターも取りはずして下さい。



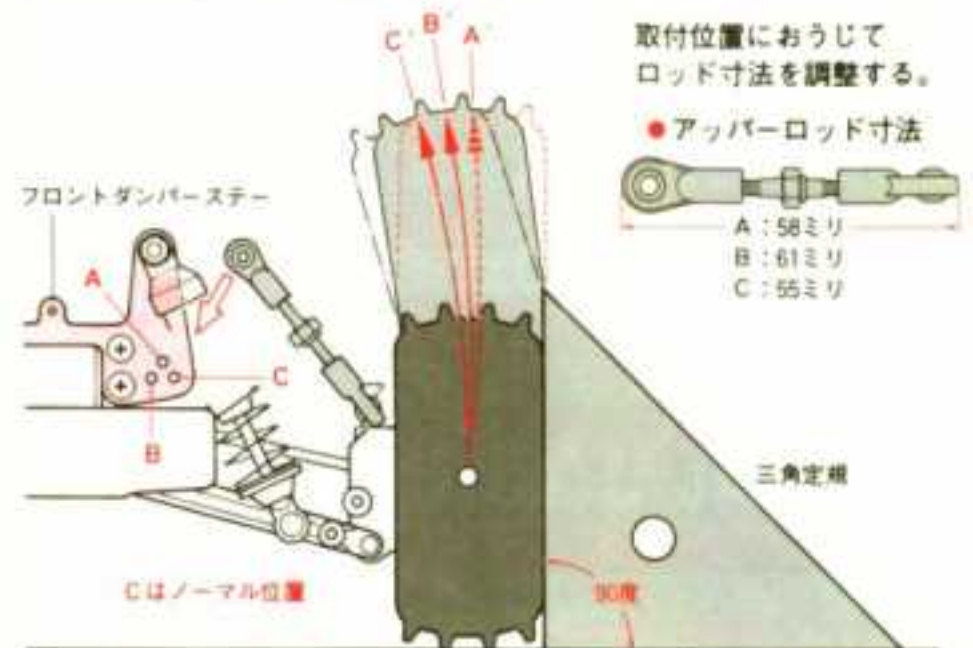
Step 3
リアギヤボックス(L)は、まっすぐ後に引き、左にまわすとはずれませす。

＜スプロケットのメンテナンス＞

フロント・リアのスプロケットのベルトのあたる面に、ゴミがたまる場合がありますので定期的に点検し、ゴミを取りのぞいて下さい。

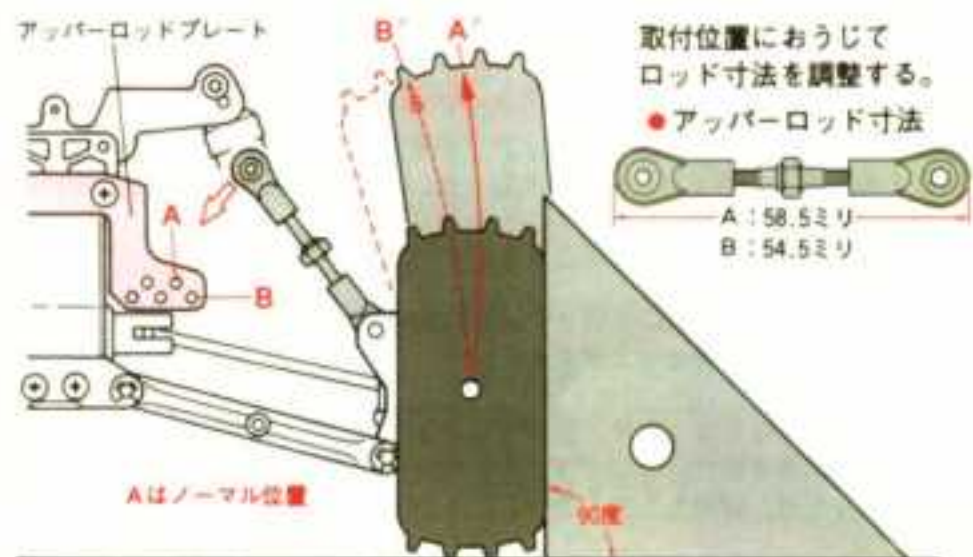
＜フロントアッパーロッド取付位置とキャンバー変化の関係＞

フロントダンパーステアのアッパーロッド取付位置をAにすると、フロントサスがしずんだ時A'の動きになり、BにするとB'、CにするとC'とA⇒B⇒Cにするほどキャンバー変化が大きくなります。



＜リアアッパーロッド取付位置とキャンバー変化の関係＞

アッパーロッドプレートのアッパーロッド取付位置をAにすると、リアサスがしずんだ時A'の動きになり、BにするとB'、とA⇒Bにするほどキャンバー変化が大きくなります。



＜ベルトの張り調整＞

本車は、ベルトの張りを強めにしております。もし、強すぎて回転がスムーズでなければ下図のようにフロント側の穴をヤスリで広げておき、組立の際フロントギヤボックスを前から押しながらかビスをしめこんで下さい。



＜ウイングステアの調整＞

ウイングステアAにウイングステアBを取り付ける時、AにするとA'になり、BにするとB'、CにするとC'とA⇒B⇒Cにするほど取付角度が大きくなります。



必ず守ること

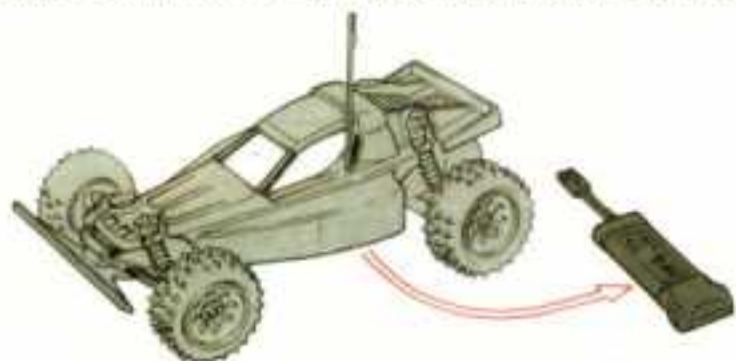
〈走行中の注意〉

このラジコンカーはプロポの受信機、サーボの電源を走行用のニカドバッテリーと共用(いっしょに)して使用しています。走行中にスピードがおちてきたなノ…とかんじたら走行を中止して下さい。そのまま走行をつづけますと、受信機に電気がいなくなりコントロールができなくなります。



〈走行後の注意〉

ラジコンカーの走行を楽しんだあとは必ずニカドバッテリーのコネクターをはずし、車体からニカドバッテリーをはずし、別々にはかんで下さい。



〈走行前のチェック〉

- ★初走行の時はニカドバッテリー1~3バックぐらいはゆっくりと走らせて下さい。
- 1 各部のネジ、ナットなどのゆるみがないかチェック。
- 2 ニカドバッテリーの充電は完全か。
- 3 ステアリング(フロントタイヤ)、コントローラーがプロポ通り動くか。
- 4 各配線コードがしっかりとされているか。
- 5 各回転部はスムーズに動くか。

〈走行の時の順番〉

- 1 送信機のスイッチを入れる。(ON)
 - 2 受信機のスイッチを入れる。(ON)
 - 3 プロポの動きをチェック。
 - ★プロポのスイッチを切るとき(OFF)は受信機側を先に切り(OFF)、後で送信機のスイッチを切ること(OFF)。
- この手順をあやまると車が勝手に走ったり、ぼう走することがあるので必ず守って下さい。

〈動かないときのチェック〉

- 1 バッテリー、コネクター、コントローラーなどの接触不良。
- 2 ニカドバッテリーの充電不足。
- 3 送信機の電池不足。
- 4 他の電波の混信などしらべる。

取り扱いの注意

電動RCカーは高性能なニカドバッテリーを使用しており、大変スピードが出ますので車、ニカドバッテリーの取り扱いには十分な注意が必要です。

- 人ごみや、道路では絶対に走らせないで下さい。
- 同じ周波数の車は同時に走行させる事は出来ません。同時走行する時は必ず周波数の確認を行なって下さい。
- 車が急に動かなくなったり、障害物にはさまったりして動けなくなった時は、無理に車を動かさないで下さい。モーターや配線関係が過熱して部品をとくしたり、破損したりします。
- 回転しているタイヤを無理に止めないで下さい。
- ニカドバッテリーをつなぐ時は、コントローラーがニュートラル位置になっている事を確認してからつないで下さい。
- 駆動系の軸受け部分の動きが重いとモーターやバッテリーに大きな負荷がかかり、スピードの低下や過熱の原因となります。駆動系は軽く動くよう必ずチェックしてグリスアップを行なって下さい。
- 受信機電源共用タイプの車はニカドバッテリーの容量が減って来るとコントロールが出来なくなります。走行中、スピードがおちて来たら走行を中止して下さい。

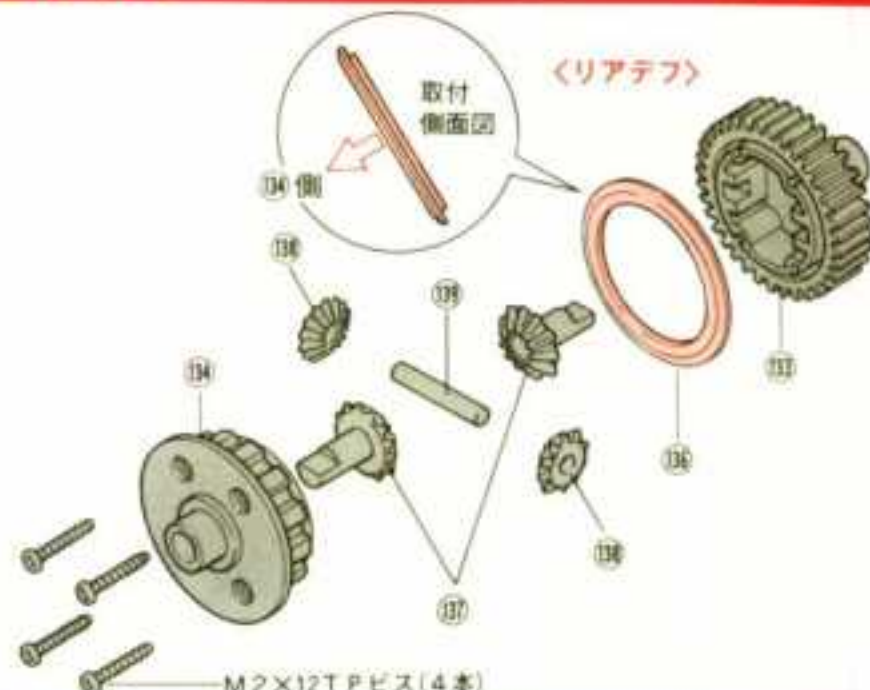
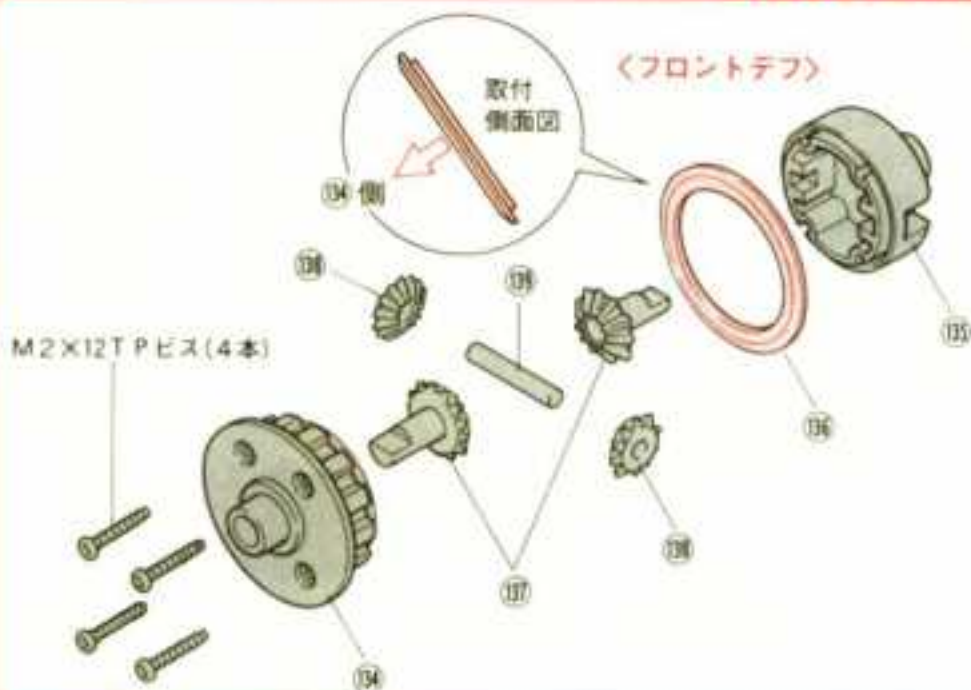
走行後の整備

- ラジコンカーの走行後は必ずニカドバッテリーを車体からはずして保管して下さい。
- 走行させた後の汚れなどは必ずきれいにふき取って下さい。
- プロポのスイッチは必ず切って下さい。
- 可動部分には、定期的にグリスを付けて下さい。
- 各部の取付けビスのゆるみを点検して下さい。

モーターの取り扱い

- 走行後はモーターが発熱します。連続での使用はモーターの寿命を短くします。冷えるのを待って走行して下さい。
- 数回の走行を行ないますとモーターのパワーが低下して来ます。これはコミューター部にカーボンが付着したためです。ピニオンギヤをはずして7.2Vで15分位空回しを行なって下さい。
- モーターの軸受け部は定期的にオイルを付けて下さい。

フロント&リアデフ分解図



4WDオフロードレーサー「ターボオプティマミッド」パーツリスト

キーNo.	部 品 名 称	数 量	キーNo.	部 品 名 称	数 量	キーNo.	部 品 名 称	数 量
1	タイヤ	4	52	キングピン	4	103	スイッチプレート	1
2	ホイル	4	53	5.8φ ボール(銀)	4	104	ベルトカバー(B)	1
3	8φ X14ベアリング	4	54	フロントサスアーム	2	105	M2シャフト	2
4	ジョイント	4	55	M3ピロボール(銀)	4	106	ゴムカバー	1
5	六角レンチ(2ミリ)	1	56	フロントスタビエンド	2	107	ベルトカバー(C)	1
6	リアギヤボックス(R)	1	57	Eリング(E-3)(黒)	2	108	六角レンチ(1.5ミリ)	1
7	5φ X10ベアリング	10	58	サスシャフト(A)	2	109	モーターコード	2
8	スーパーギヤシャフト	1	59	・ (B)	2	110	サーボスペーサー	2
9	2φ X11ピン	2	60	Eリング(E-2.5)	20	111	モーターカバー	1
10	カウンターギヤ	1	61	5.8φ ボール(黒)	4	112	モータークリーナー	1
11	Eリング(E-4)	4	62	六角レンチ(2.5ミリ)	1	113	モータープレート	1
12	5φ X8ベアリング	2	63	ボールエンド(大)	12	114	ビニオンギヤ(20T)	1
13	ブーリー(黄)	1	64	アッパーロッド	4	115	ギヤカバー	1
14	ブーリーフランジ(黄)	1	65	リアハブ(R)	1	116	両面テープ	1
15	5φ カラー(小)(黄)	2	66	・ (L)	1	117	アンテナポスト	1
16	4φ X8ベアリング	2	67	リアシャフト	2	118	アンテナパイプ	1
17	センターギヤ	1	68	リアサスアーム	2	119	ストラップ(小)	3
18	センターギヤシャフト	1	69	サスシャフト(C)	2	120	ウイングステー(A)(L)	1
19	コックドベルト	1	70	・ (D)	2	121	・ (A)(R)	1
20	リアギヤボックス(L)	1	71	リアサスプレート	1	122	・ (B)	2
21	リアプレート(L)	1	72	スイングシャフト	2	123	ウイングステージョイント	2
22	・ (R)	1	73	ダンパーオイル	1	124	ウイングワッシャー	4
23	5φ カラー(大)(黄)	1	74	フロントダンパーケース	2	125	5φ シム	8
24	ギヤプロテクタープレート(B)	1	75	リアダンパーケース	2	126	ドライブワッシャー	4
25	ギヤプロテクターワッシャー	2	76	ダンパーピストン	4	127	ボディ	1
26	スーパーギヤ	1	77	フロントダンパーシャフト	2	128	ウイング	1
27	ギヤプロテクタープレート(A)	1	78	リアダンパーシャフト	2	129	デカール	1
28	ウエーブワッシャー	3	79	ダンパーOリング(赤)	8	130	ニカドストラップ	2
29	ギヤプロテクターカラー	1	80	ダンパーカラー(白)	4	131	ウイングピン	2
30	アッパーロッドプレート	1	81	ブラワッシャー(黒)	4	132	ボディピン	2
31	リアダンパーステー	1	82	Cリング	4	133	メインギヤ	1
32	フロントギヤボックス(R)	1	83	ダンパーキャップ	4	134	スプロケット	2
33	・ (L)	1	84	プレッシャートップ	4	135	デフケース	1
34	フロントダンパーステー	1	85	スプリングストッパー	4	136	デフリング(黄)	2
35	フロントサスプレート	1	86	ダンパーエンド	4	137	ベベルギヤ(A)	4
36	シャーシ	1	87	フロントスプリング	2	138	・ (B)	4
37	バンパー	1	88	リアスプリング	2	139	ベベルシャフト	2
38	ベルトカバー(A)	1	89	スプリング受	4	140	M3ブラナット	4
39	ワンタッチテープ	2	90	ダンパーブッシュ	4	141	シリコングリス	1
40	スポンジテープ	2	91	ボールエンド(小)	3	142	スクリューセメント	2
41	セイバーシャフト	2	92	ボールナット	3	143	フロントスタビライザー	1
42	アッパーデッキポスト	2	93	サーボセイバー(A)	1	144	リアスタビライザー	1
43	アッパーデッキマウント	1	94	・ (B)	1	145	4.8φ ボール	2
44	リアサスピボット	1	95	・ (C)	1	146	スタビストッパー	2
45	バッテリーホルダー	2	96	・ (D)	1	147	スタビピロボール	2
46	ナックルアーム(L)	1	97	サーボセイバーカラー	2	148	スタビリンク	2
47	・ (R)	1	98	タイロッド	2	149	スタビエンドボール	2
48	ユニバーサルスイングシャフト	2	99	ステアリングロッド	1			
49	M2.6ピロボール(黒)	4	100	サーボステー	4			
50	フロントハブ(R)	1	101	サーボステースペーサー	2			
51	・ (L)	1	102	アッパーデッキ	1			

4WDオフロードレーサー「ターボオプティマミッド」袋詰パーツ 一覧表(1)

袋 No	キーNo	部 品 名	数 量	説明書・使用箇所
ブリスター A	4	ジョイント	4	1
	10	カウンターギヤ	1	2
	17	センターギヤ	1	2
	19	コックドベルト	1	2
	26	スパーギヤ	1	3
	114	モーターピニオンギヤ(20T)	1	10
	126	ドライブワッシャー	4	10
	組立	フロントデフギヤ	1	1
	*	リアデフギヤ	1	1
	仮組	プレッシャーダンパー(S)	2	10
*	* (L)	2	10	
ブリスター B	3	8φ×14ベアリング	4	1
	7	5φ×10 *	10	2 10 10
	12	5φ×8 *	2	2
	16	4φ×8 *	2	2
	36	シャーシ	1	2
	46	ナックルアーム(L)	1	10
	47	* (R)	1	10
	48	ユニバーサルスイングシャフト	2	10
67	リアシャフト	2	10	
TOPM-1	ネジ袋	詳細は23ページの右欄。		
TOPM-2	6	リアギヤボックス(R)	1	2
	20	* (L)	1	2
	32	フロントギヤボックス(R)	1	10
	33	* (L)	1	10
	60	Eリング(E-2.5)	4	10
	73	ダンパーオイル	1	10
	76	ダンパーピストン	4	10
	79	ダンパーOリング(赤)	8	10
	80	ダンパーカラー(白)	4	10
	81	ブラワッシャー(黒)	4	10
	82	Cリング	4	10
	84	プレッシャートップ	4	10
		キャップボルト M3×18	4	10 10
	141	シリコングリス	1	
142	スクリュースセメント	2		
TOPM-3	2	ホイル	4	
TOPM-4	8	スパーギヤシャフト	1	2
	9	2φ×11ピン	2	2 #1ヶはスベア
	18	センターギヤシャフト	1	2
	24	ギヤプロテクタープレート(B)	1	2
	25	ギヤプロテクターワッシャー	2	2
	29	ギヤプロテクターカラー	1	2
右欄につづく	41	セイバーシャフト	2	10

袋 No	キーNo	部 品 名	数 量	説明書・使用箇所
TOPM-4	52	キングピン	4	10
	61	5.8φ ボール(黒)	4	10 10
	64	アッパーロッド	4	10 10
	92	ボールナット	3	10
	98	タイロッド	2	10
TOPM-5	21	リアプレート(L)	1	10
	22	* (R)	1	10
	27	ギヤプロテクタープレート(A)	1	2
	30	アッパーロッドプレート	1	10
	31	リアダンパーステー	1	10
	34	フロントダンパーステー	1	10
	35	フロントサスプレート	1	10
	71	リアサスプレート	1	10
	113	モータープレート	1	10
	TOPM-6	13	ブーリー(黄)	1
14		ブーリーフランジ(黄)	1	2
15		5φ カラー(小)(黄)	2	2 #1ヶはスベア
23		* (大)(黄)	1	2
37		バンパー	1	10
43		アッパーデッキマウント	1	10
44		リアサスピボット	1	10
45		バッテリーホルダー	2	10
50		フロントハブ(R)	1	10
51		* (L)	1	10
56		フロントスタビエンド	2	10
65		リアハブ(R)	1	10
66		* (L)	1	10
90		ダンパーブッシュ	4	10
93		サーボセイバー(A)	1	10
94		* (B)	1	10
95		* (C)	1	10
96		* (D)	1	10
97		サーボセイバーカラー	2	10
100		サーボステー	4	10 10
101	サーボステースベアサー	2	10	
103	スイッチプレート	1	10	
110	サーボスベアサー	2	10	
117	アンテナポスト	1	10	
120	ウイングステー(A) (L)	1	10	
121	* (R)	1	10	
122	ウイングステー(B)	2	10	
123	ウイングステージョイント	2	10	
124	ウイングワッシャー	4	10 #2ヶはスベア	
140	M3プラナット	4	10	

4WDオフロードレーサー「ターボオプティマミッド」袋詰パーツ 一覧表(2)

袋 No	キーNo	部 品 名	数 量	説明書・使用箇所
TOPM-7	49	M2.6ピロボール(黒)	4	⑩ ⑪
	53	5.8φ ボール(銀)	4	⑩ ⑪
	55	M3ピロボール(銀)	4	⑩ ⑪
	58	サスシャフト(A)	2	⑩
	59	・ (B)(銀)	2	⑩
	63	ボールエンド(大)	12	⑩ ⑪ ⑫
	69	サスシャフト(C)(黒)	2	⑩
	70	・ (D)	2	⑩
	91	ボールエンド(小)	2	⑩
TOPM-8	38	ベルトカバー(A)	1	⑩
	39	ワンタッチテープ	2	⑩
	54	フロントサスアーム	2	⑩
	68	リアサスアーム	2	⑩
	102	アッパーデッキ	1	⑩
	104	ベルトカバー(B)	1	⑩
	107	・ (C)	1	⑩
	109	モーターコード	2	⑩
	111	モーターカバー	1	⑩
	112	モータークリーナー	1	⑩
	115	ギヤカバー	1	⑩
	118	アンテナパイプ	1	⑩
	130	ニカドストラップ	2	⑩
	143	フロントスタビライザー	1	⑩
	144	リアスタビライザー	1	⑩
	145	4.8φ ボール	2	⑩
	146	スタビストッパー	2	⑩
	147	スタビピロボール	2	⑩
	148	スタビリンク	2	⑩
149	スタビエンドボール	2	⑩	
TOPM-9	40	スポンジテープ	2	⑩
	42	アッパーデッキポスト	2	⑩
	72	スイングシャフト	2	⑩
	91	ボールエンド(小)	1	⑩
	99	ステアリングロッド	1	⑩
	106	ゴムカバー	1	⑩
	116	両面テープ	1	⑩ ⑪
	119	ストラップ(小)	3	⑩ ⑪
	その他	1	タイヤ	4
127		ボディ	1	⑩
128		ウイング	1	⑩
129		デカール	1	⑩
		組立説明書	1	

袋 No	部 品 名	数 量	説明書・使用箇所
	M2.6X4 バインドビス	4	
	M2.6X6 *	7	
	M2.6X12 *	4	
	M3X6 *	2	
	M3X10 *	4	
	M3X30 *	2	
	M3X35 *	1	
	M3X45 *	2	
	M4X12 *	2	
	M3X4 ナベビス	2	
	M3X6 サラビス	4	
	M3X12 *	2	
	M2.6X6 TP バインドビス	3	
	M2.6X12 *	4	
	M3X6 *	3	
	M3X10 *	19	
	M3X18 TP ナベビス	4	
	M3X6 TP サラビス	5	
	M3X10 *	11	
TOPM-1	M3X15 *	3	
ビス、	M2.6ナット	16	
ナット、	M3 *	4	
その他	M3 ナイロンナット	1	
	M4 *	4	
	M2.6ワッシャー	8	
	M3 *	4	
	M4 *	2	
	M5 *	4	
	⑩ 5φ シム	8	
	⑪ ウェーブワッシャー	3	
	M3X3 イモネジ	3	
	M4X4 *	4	
	⑩ Eリング(E-2.5)	13	※1ケはスペア
	⑪ * (E-3 黒)	3	*
	⑫ * (E-4)	5	*
	⑬ ウイングピン(小)	2	
	⑭ ボディピン(大)	2	
	⑮ M2シャフト	2	※1ケはスペア
	⑯ 六角レンチ(1.5)	1	
	⑰ * (2.0)	1	
	⑱ * (2.5)	1	

The Super Hobby



京商株式会社 ● サービス部

〒243 神奈川県厚木市船子長ヶ町153 TEL. 0462 (29) 4115

本社・東京・千代田区・平河町

●お問合わせはサービス部へ：月曜日～金曜日(祝祭日を除く) 9:00～18:00

あなたと京商を結ぶホットライン

京商RCテレホンサービス
03-264-7131

新製品情報やワンポイントアドバイス、
レース案内など、京商RC情報を満載/
毎月、新鮮な情報をお届けします。

4WDオフロードレーサー「ターボオプティマミッド」小物パーツ一覧表(1)

★原寸の大きさと図示してあります。パーツの形やサイズを合わせ、よくたしかめてから使うようにしましょう。

①六角レンチ(2.5ミリ) ... 1

②六角レンチ(2ミリ) ... 1

③六角レンチ(1.5ミリ) ... 1

1 ジョイントのとりつけ

M4×4イモネジ ... 4

M5ワッシャー ... 4

③ 8φ×14ベアリング ... 4

④ ジョイント ... 4

2 リアギヤボックスのくみだて

M3×18TPナベビス ... 2

M4ワッシャー ... 2

⑦ 5φ×10ベアリング ... 2

⑧ スパークシャフト ... 1

⑨ 2φ×11ピン ... 1

⑩ カウンターギヤ ... 1

⑪ Eリング(E-4) ... 2

⑫ 5φ×8ベアリング ... 2

⑬ ブーリー(A)(黄) ... 1

⑭ ブーリーフランジ(A) ... 1
(黄)

⑮ 5φカラー(小)(黄) ... 1

⑯ 4φ×8ベアリング ... 2

⑰ センターギヤシャフト ... 1

3 リアプレートのとりつけ

M3×35バインドビス ... 1

M3×45バインドビス ... 2

M2.6×6バインドビス ... 2

M2.6ナット ... 2

⑭ スタビストッパー ... 2

4 スパークシャフトのとりつけ

M3×10TPバインドビス ... 2

M3ナイロンナット ... 1

⑲ 5φカラー(大)(黄) ... 1

⑳ ウェーブワッシャー ... 3

㉑ リミッターカラー ... 1

㉒ 5φシム ... 2
(ガタがある場合、使用)

5 リアダンパーステーのとりつけ

M3×10TPバインドビス ... 2

M3×18キャップボルト ... 2

M3ナット ... 2

6 フロントギヤボックスのくみだて

M3×6TPバインドビス ... 2

M3×10TPバインドビス ... 4

M3×18キャップボルト ... 2

M3×18TPナベビス ... 2

M3ナット ... 2

7 ギヤボックスのとりつけ

M3×10TPサラビス ... 5

M3×15TPサラビス ... 1

9 アッパーテッキマウントのとりつけ

M3×6サラビス ... 4

M3×10TPサラビス ... 4

㉓ セイバーシャフト ... 2

㉔ アッパーテッキポスト ... 2

10 バッテリーホルダーのとりつけ

M3×6TPサラビス ... 4

M3×10TPサラビス ... 2

M3×10TPバインドビス ... 1

11 ナックルアームのくみだて

M2.6ナット ... 2

㉕ 7.5φ×10ベアリング ... 4

㉖ M2.6ピロボール(黒) ... 2

㉗ キングピン ... 4

12 フロントサスアームのとりつけ

㉘ M3ピロボール(銀) ... 2

㉙ フロントスタビエンド ... 2

㉚ Eリング(E-3)(黒) ... 2

㉛ サスシャフト(A) ... 2

㉜ サスシャフト(B)(銀) ... 2

㉝ Eリング(E-2.5) ... 6

㉞ 4.8φボール ... 2

13 フロントアッパーロッドのとりつけ

M2.6×12バインドビス ... 2

M3×12サラビス ... 2

M3×15TPサラビス ... 2

M2.6ナット ... 4

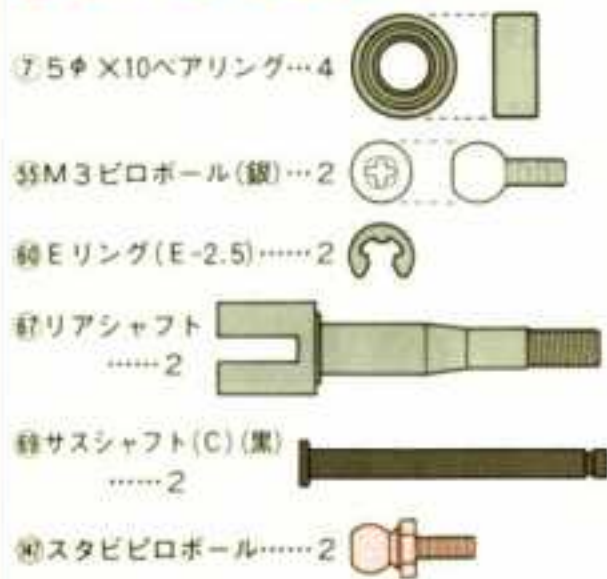
㉟ 5.8φボール(銀) ... 2

㊱ 5.8φボール(黒) ... 2

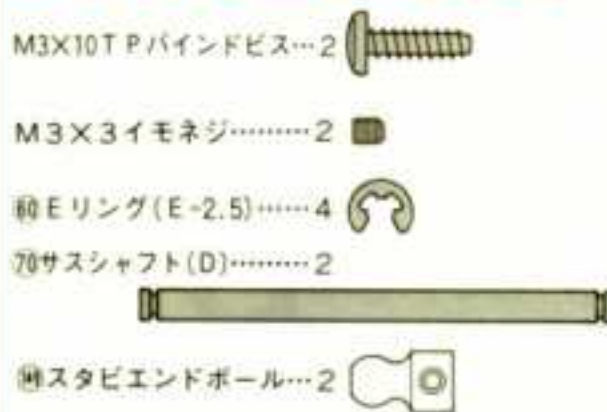
㊲ ボールエンド(大) ... 4

㊳ アッパーロッド ... 2

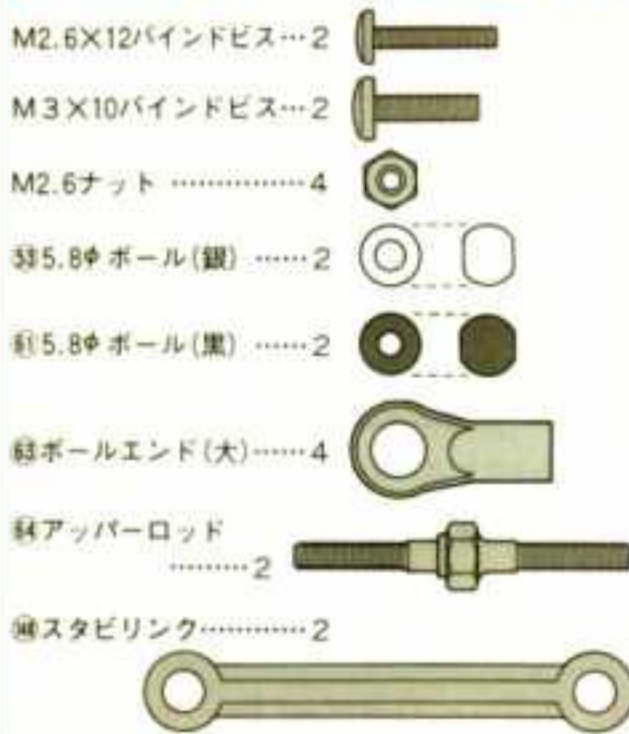
14 リアハブのとりつけ



15 リアサスアームのとりつけ



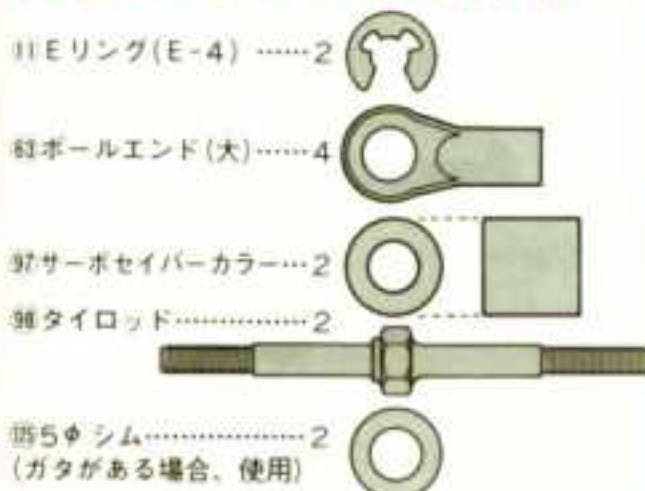
16 リアアッパーロッドのとりつけ



17 サーボセイバーのくみたて



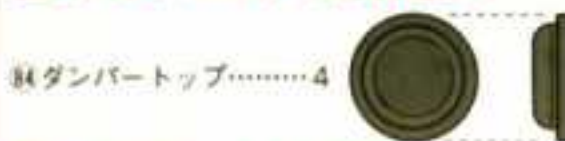
18 サーボセイバーのとりつけ



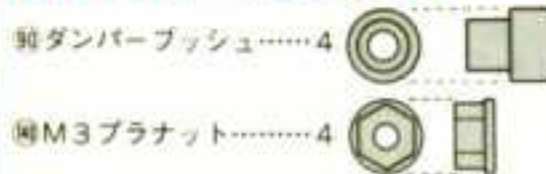
19 ダンパーのくみたて



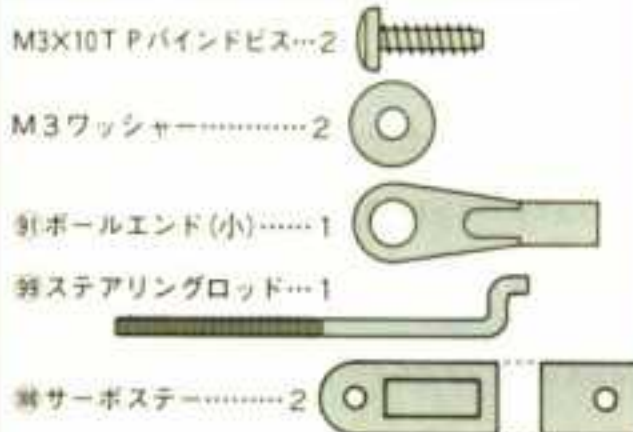
20 ダンパーオイルの注入



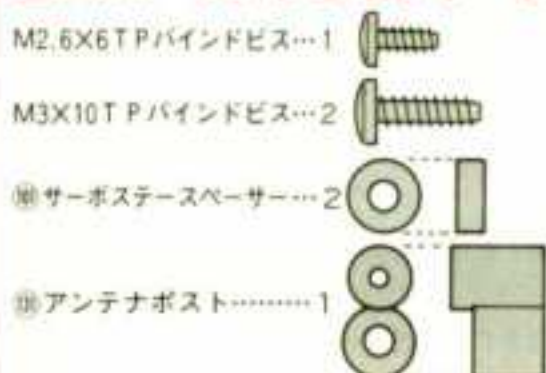
22 ダンパーのとりつけ



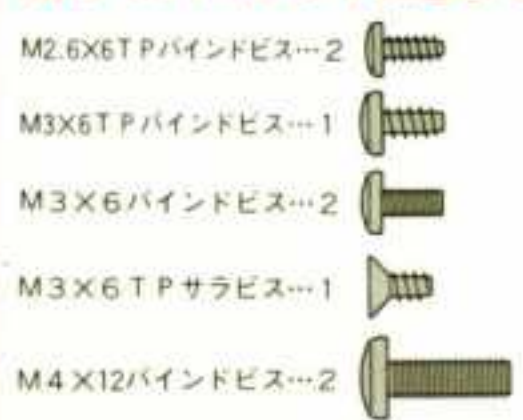
25 ステアリングロッドのとりつけ



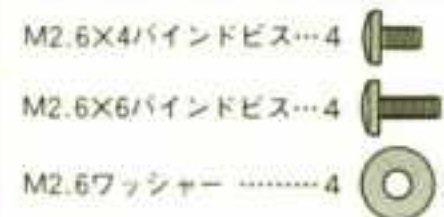
26 ステアリングのリンケージ



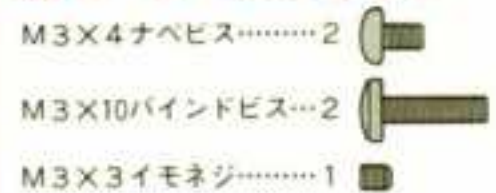
27 アッパーテッキのとりつけ



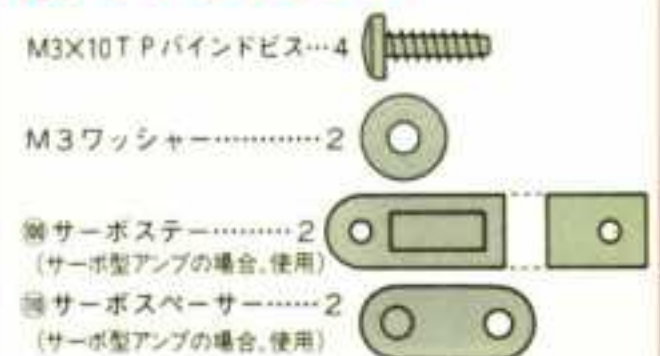
28 ベルトカバー(B)、(C)のとりつけ



30 モーターのとりつけ



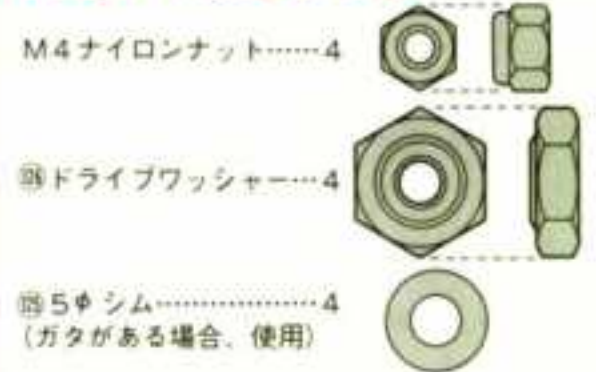
31 アンプのとりつけ



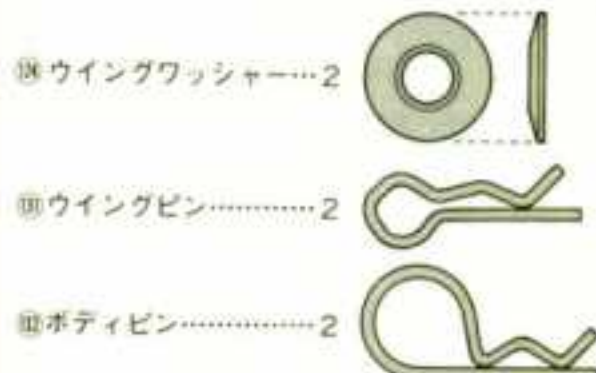
33 ウイングステーのとりつけ



35 タイヤのとりつけ



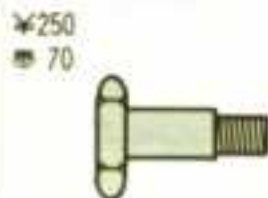
40 ボディとウイングのとりつけ



パーツを紛失、破損された時

下記の品番・部品名・内容をよく確かめて、キットをお買求めいただいた模型店でお求め下さい。パーツは品番単位で発売しております。さらに細かく分けてのご注文はお受けできません。お近くに模型店がなく、パーツが入手できない時は「京商サービス部」に直接お申し込み下さい。ご注文にはキットに入っている払込用紙をご利用いただくのが便利です。特にお急ぎの場合は、現金書留か郵便普通為替をご利用下さい。いずれの方法も払込用紙に注文を記入して、代金・送料をそえてお申し込み下さい。
 ●郵便番号・住所・氏名・電話番号を必ず明記して下さい。2品以上をお求めの場合の送料は、品番の中で一番高い送料のみお送り下さい。他の送料はサービスとなります。ご注文いただいた日からお届けできるまで、10日以上かかる場合もありますのでご了承下さい。●表示の送料は昭和62年8月31日現在のものにて法規改正にともない変更になる場合があります。

OT-4 キングピン



④キングピン 4ヶ

OT-5 ジョイント



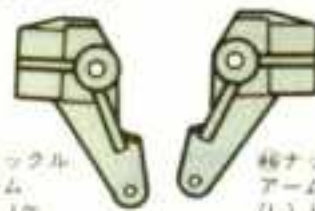
⑤ジョイント 2ヶ

OT-6 スイングシャフト



⑥スイングシャフト 2ヶ

OT-16 ナックルアーム



⑬ナックルアーム (R) 1ヶ
⑭ナックルアーム (L) 1ヶ

OT-18 リアシャフト



⑱リアシャフト 2ヶ

OT-19 ドライブ



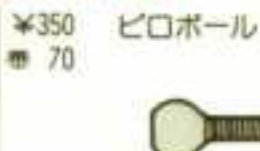
⑲ドライブワッシャー 4ヶ

OT-28 テフギヤセット



⑳ベベルギヤA 4ヶ
㉑ベベルギヤB 4ヶ
㉒ベベルシャフト 2ヶ

OT-31 M3



㉓M3ピロボール (黒) 10ヶ

OT-32 5.8φボール



㉔5.8φボール (黒) 10ヶ

OT-33 ボールナット (M2.6)



㉕ボールナット 10ヶ

OT-36 M2.6ピロボール



㉖M2.6ピロボール 10ヶ

OT-38 シリコングリス (2本入)



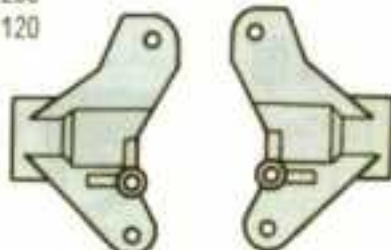
㉘シリコングリス 2ヶ

OT-39 Eリング (2.5)



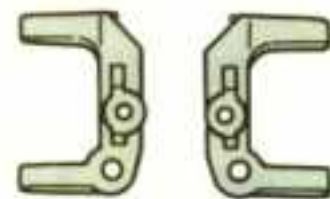
㉙Eリング (2.5) 10ヶ

OT-45 リアハブ



㉚リアハブ (R) 1ヶ
㉛リアハブ (L) 1ヶ

OT-55 フロントハブセット



㉜フロントハブ (R) 1ヶ
㉝フロントハブ (L) 1ヶ

OT-66 ロープロタイヤ (ピンタイプ)



㉞タイヤ 2ヶ

OT-69 ササアームセット (強化型)



㉟フロントササアーム 2ヶ



㊱リアササアーム 2ヶ

OT-78 モーターコード



㊲モーターコード 2ヶ

OT-73 モータークリーナー セット



㊳モータークリーナー 2ヶ

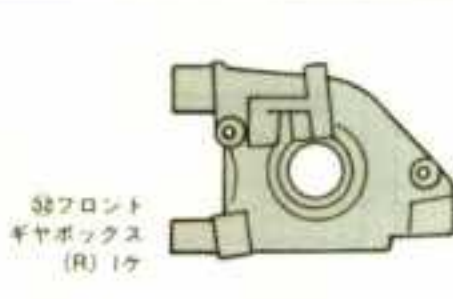


㊴モータープレート 1ヶ

OT-84 ギヤボックス



㊵リアギヤボックス (R) 1ヶ



㊶フロントギヤボックス (R) 1ヶ



㊷リアギヤボックス (L) 1ヶ



㊸フロントギヤボックス (L) 1ヶ

OT-85 スーパーギヤ



㊹センターギヤ 1ヶ



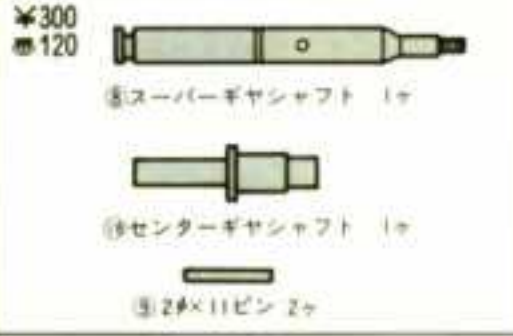
㊺スーパーギヤ 1ヶ

OT-86 カウンターギヤ

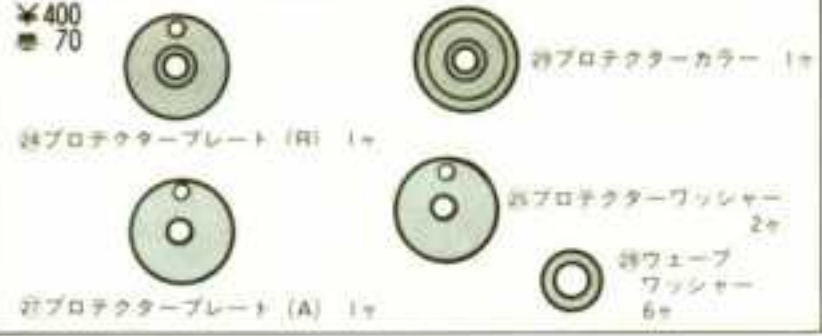


㊻カウンターギヤ 1ヶ

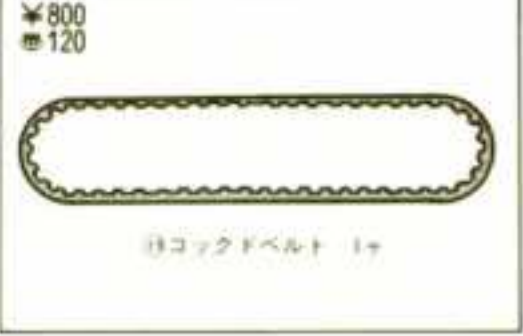
OT-87 ギヤシャフトセット



OT-88 プロテクターセット



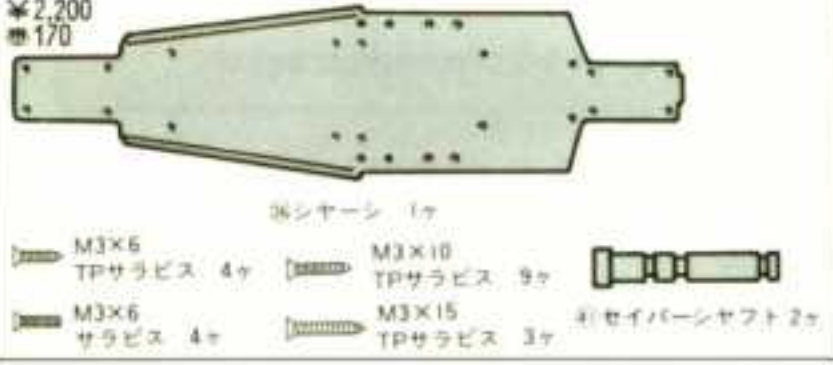
OT-89 コックドベルト



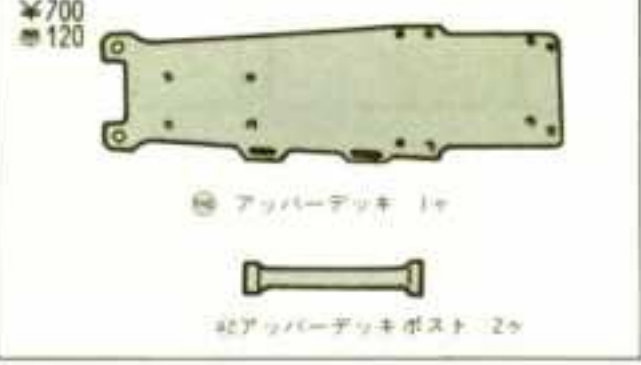
OT-90 ホイル



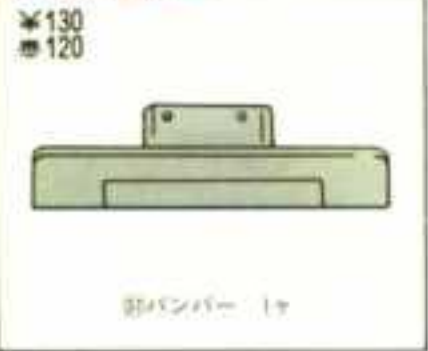
OTW-3スペシャルシャーシ



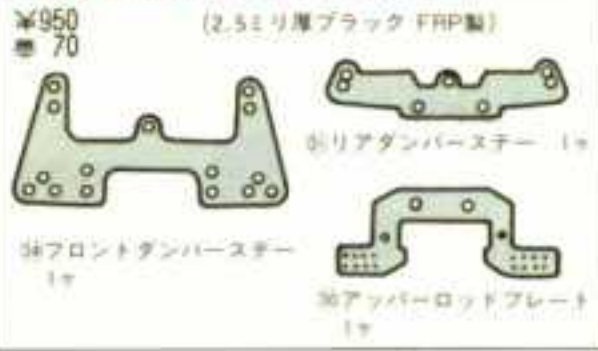
OT-92 アッパーデッキ



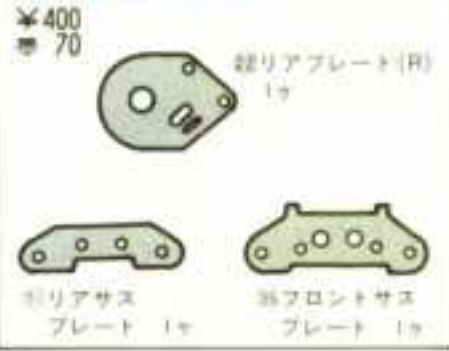
OT-93 バンパー



OTW-2スペシャルダンパーステア



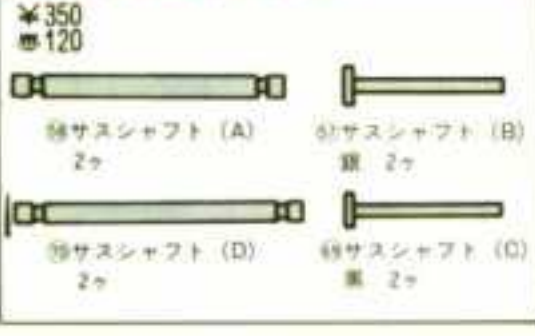
OT-95 プレートセット



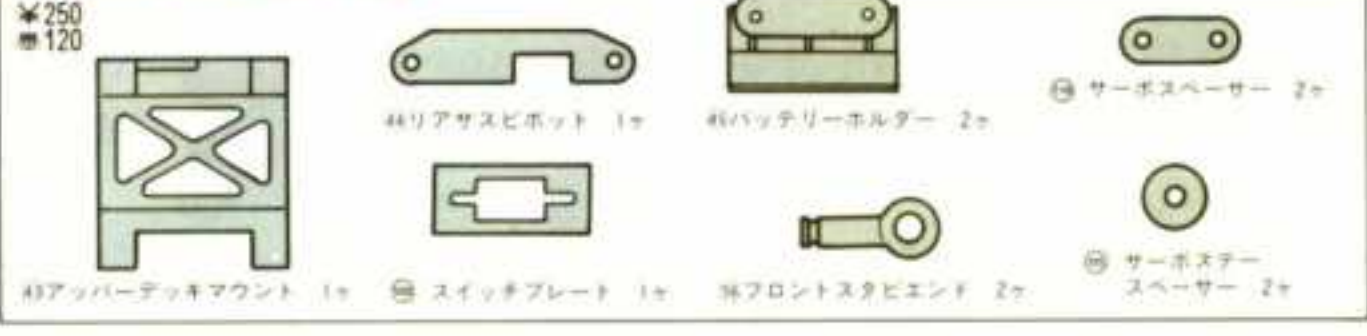
OT-110 リアプレート (L)



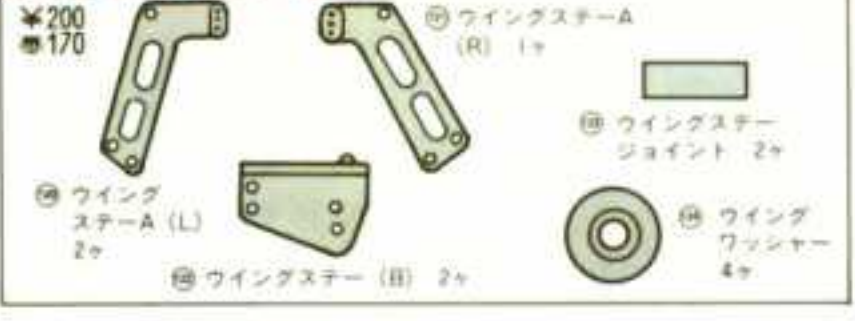
OT-97 サスシャフトセット



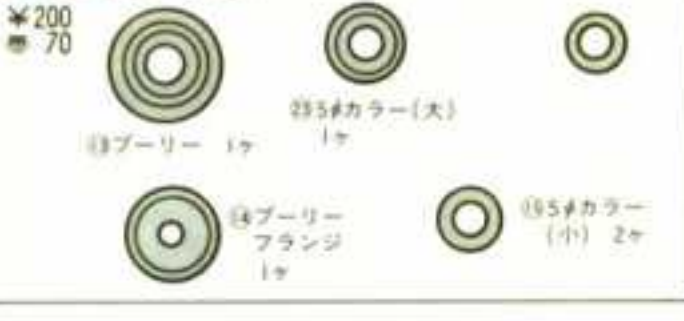
OT-98 バッテリーホルダーセット



OT-99 ウイングステアセット



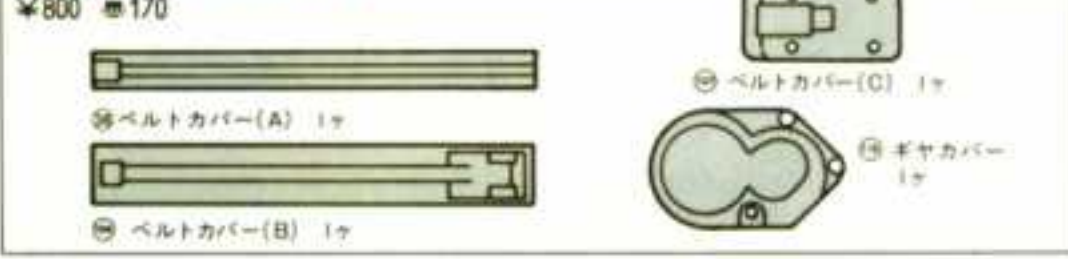
OT-100 カラーセット



OT-101 5.8φボール



OT-102 ベルトカバーセット



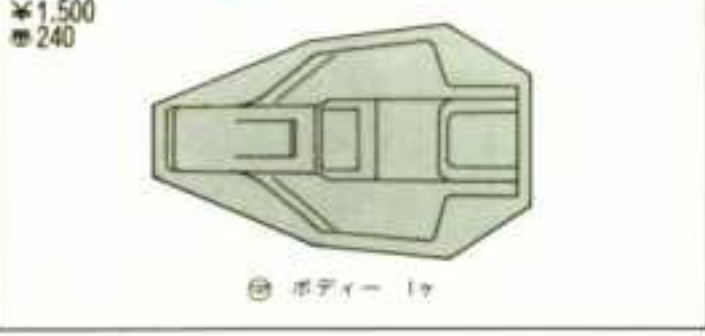
OT-103 テープセット



OT-105 ロッドセット



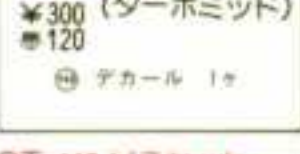
OT-108 ボディセット



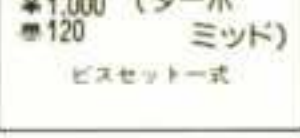
OT-107 ウイング




OT-111 デカール



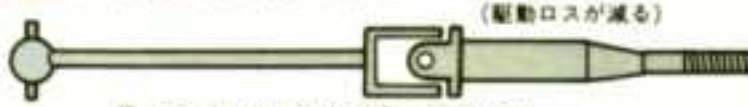
OT-112 ビスセット

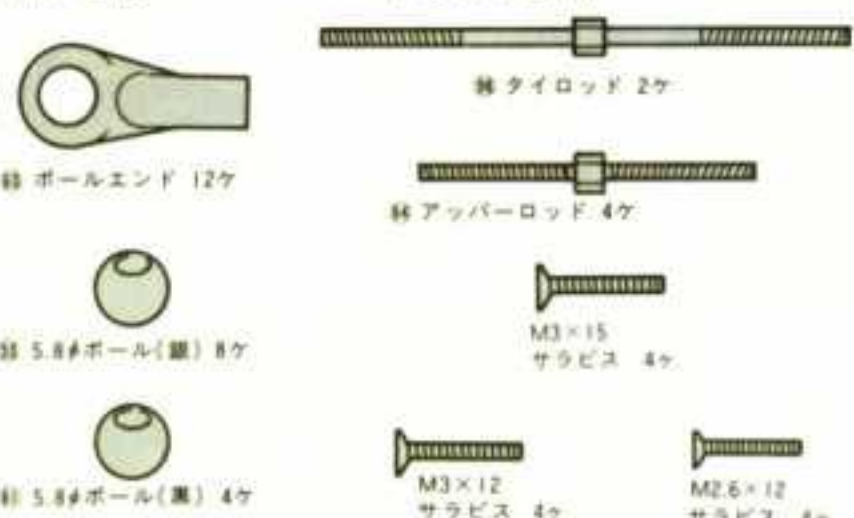


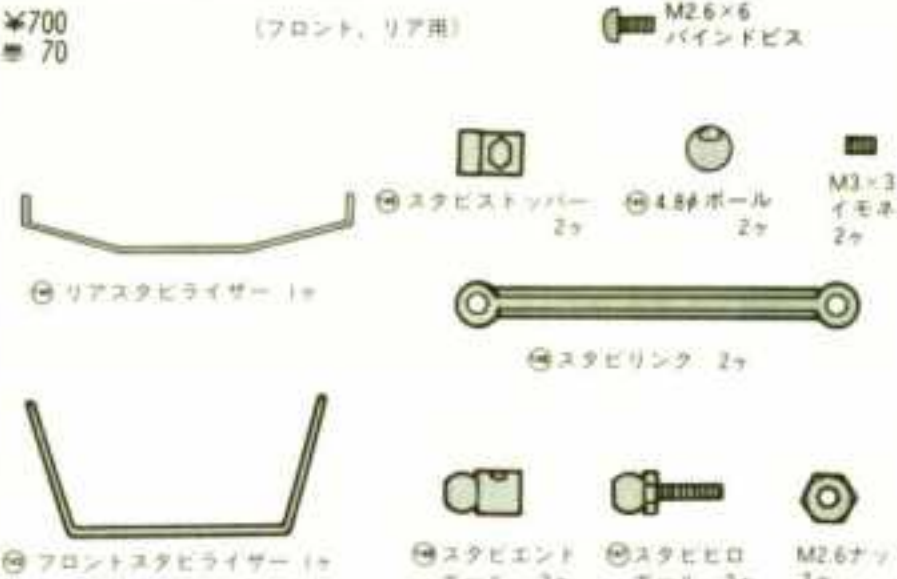
SC-40 モーターカバー
 ¥350
 120

 ① モーターカバー 1ヶ


1840 両面テープ
 ¥180
 70

 ① 両面テープ 1ヶ

W-5061 ユニバーサルスイングシャフト
 ¥2,400
 120
 (駆動ロスが減る)

 ① ユニバーサルスイングシャフト 2ヶ
 ② 5φ×12ワッシャー 2ヶ
 ③ M3ナット 2ヶ

W-5005 スペシャルロッドセット
 ¥1,600 120
 (ワンタッチ調整式)

 ① ボールエンド 12ヶ
 ② 5.8φボール(黒) 8ヶ
 ③ 5.8φボール(黒) 4ヶ
 ④ タイロッド 2ヶ
 ⑤ アッパーロッド 4ヶ
 ⑥ M3×15 サラビス 4ヶ
 ⑦ M3×12 サラビス 4ヶ
 ⑧ M2.6×12 サラビス 4ヶ

OTW-1 スタビライザーセット
 ¥700 70
 (フロント、リア用)

 ① リアスタビライザー 1ヶ
 ② フロントスタビライザー 1ヶ
 ③ スタビストッパー 2ヶ
 ④ 4.8φボール 2ヶ
 ⑤ スタビリンク 2ヶ
 ⑥ スタビエントボール 2ヶ
 ⑦ スタビピロボール 2ヶ
 ⑧ M2.6×6 バインドビス
 ⑨ M3×3 イモネジ 2ヶ
 ⑩ M2.6ナット 2ヶ

1878 ネジロック劑
 ¥200 120

 ① 2ヶ

EF-37 ストラップ (小)
 ¥180 70

 ① ストラップ(小) 6ヶ

EF-39 ニカドストラップ
 ¥400 70

 ① ニカドストラップ 6ヶ

1903 4φ×8 ベアリング
 ¥700 70

 ① 4φ×8ベアリング 2ヶ

EP-22 フックピン
 ¥100 70

 ① フックピン 5ヶ

1889 ボディピン
 ¥100 70

 ① ボディピン 5ヶ

1911 8φ×14 ベアリング
 ¥700 70

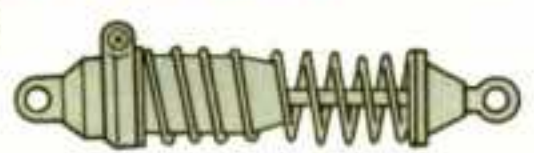
 ① 8φ×14ベアリング 2ヶ

1901 5φ×10 ベアリング
 ¥700 70

 ① 5φ×10ベアリング 2ヶ


1902 5φ×8 ベアリング
 ¥700 70

 ① 5φ×8ベアリング 2ヶ

W-5001 フレッシュャーダンパー(S)
 ¥2,800 120

 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ 各2ヶ ㉿ 4ヶ

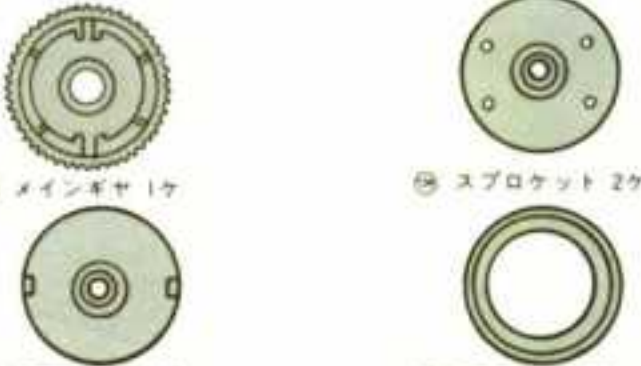
UM-14 サーボセイバーセット
 ¥250 120
 (下記イラスト以外の部品は、使用しません。)

 ① サーボセイバー カラー 2ヶ
 ② サーボステー 4ヶ
 ③ M3ブラケット 4ヶ
 ④ ダンパーブッシュ 4ヶ
 ⑤ サーボセイバー(A) 1ヶ
 ⑥ サーボセイバー(B) 1ヶ
 ⑦ サーボセイバー(C) 1ヶ
 ⑧ サーボセイバー(D) 1ヶ
 ⑨ アンテナポスト 1ヶ

W-5002 フレッシュャーダンパー(L)
 ¥2,800 120

 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ 各2ヶ ㉿ 4ヶ

SD-79 アンテナパイプ
 ¥250 120

 ① アンテナパイプ 5ヶ

SG-25 スプロケットセット
 ¥550 120

 ① メインギヤ 1ヶ
 ② デフケース 1ヶ
 ③ スプロケット 2ヶ
 ④ デフリグ 2ヶ

KC-20 Eリング (E-4)
 ¥120 70

 ① Eリング(E-4) 4ヶ

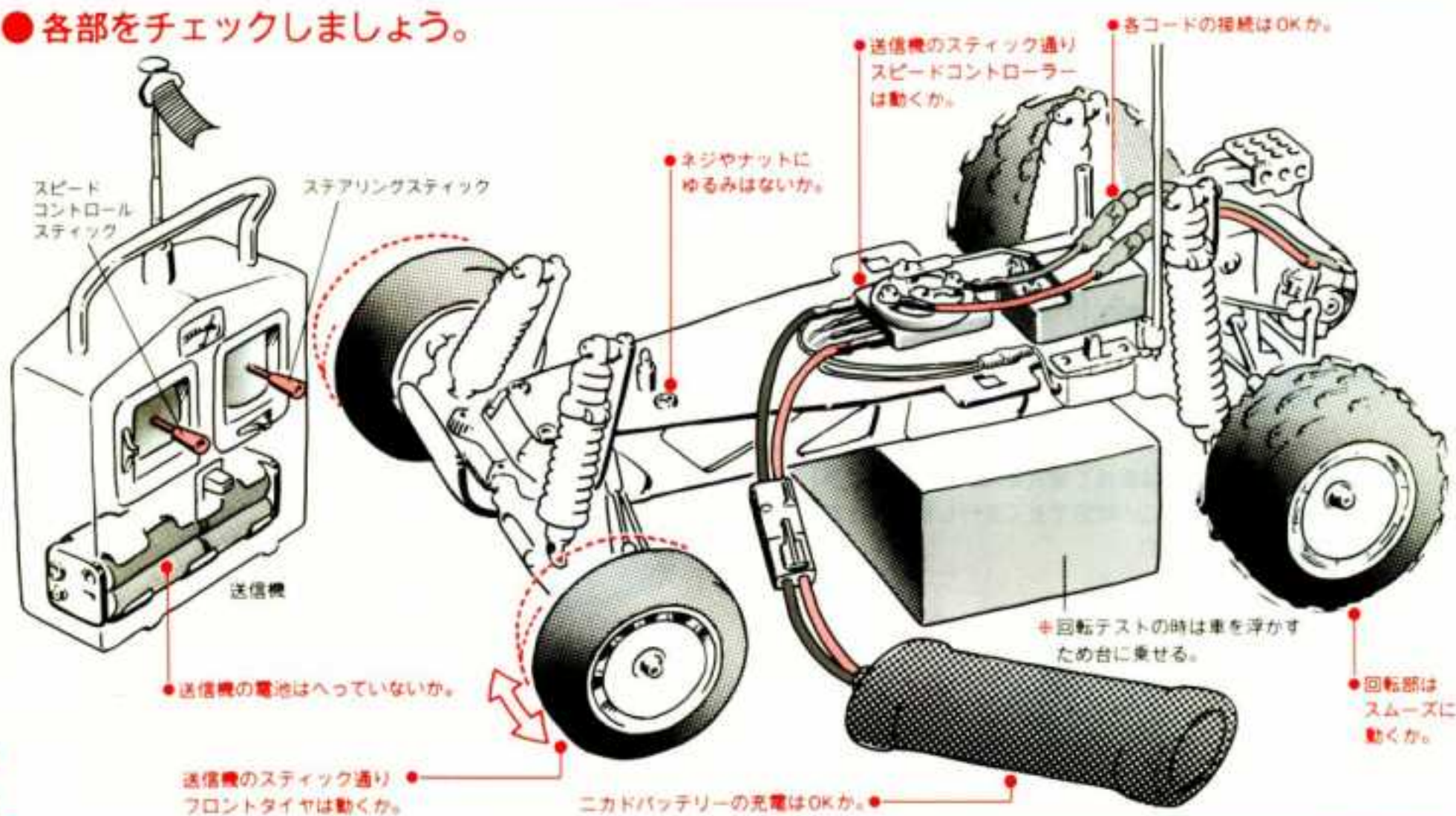
CB-72 Eリング (E-3)
 ¥100 70

 ① Eリング(E-3) 4ヶ

安全に走行するために 京商からのおねがい 必ず守っていただくこと

折角の高性能車、実力を十分に発揮するためには先ず正しい取り扱いから。よ〜くお読みの上で…エンジョイ RCの世界!!

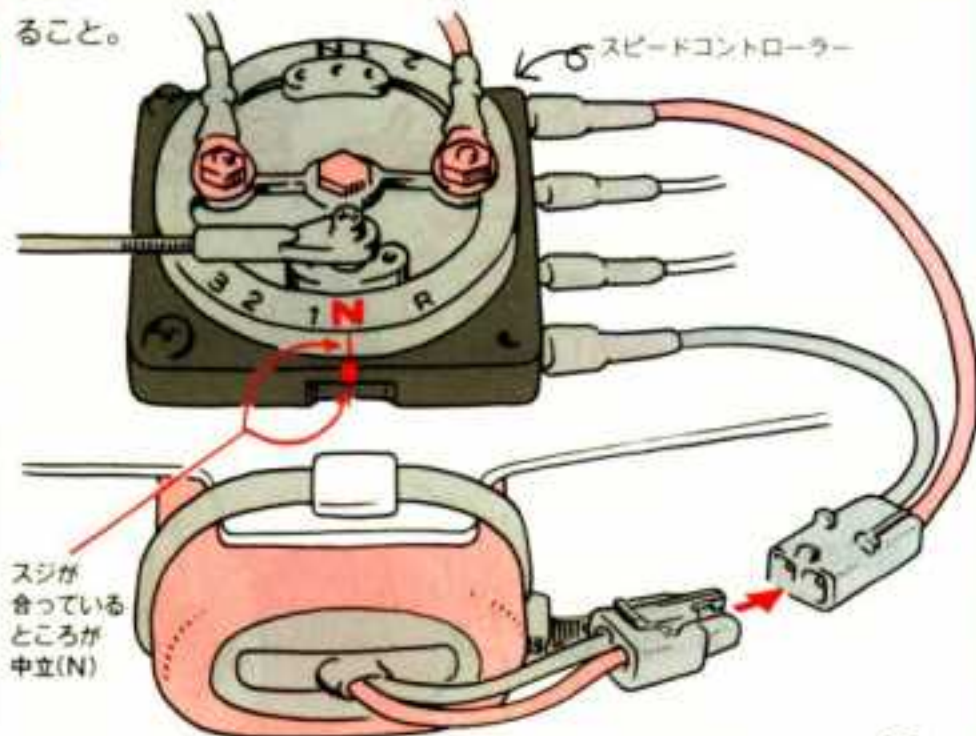
各部をチェックしましょう。



走行前

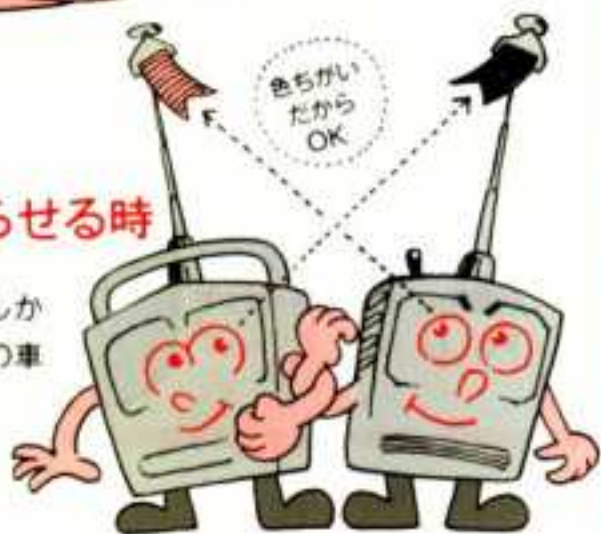
●ニカドバッテリーをつなぐ時

スピードコントローラーが中立(N)位置になっていることをたしかめること。



●いっしょに走らせる時

必ずプロポの周波数をたしかめて下さい。同じ周波数の車を同時に走らせることはできません。



●走行させてはいけないところ

電動RCカーは高性能なニカドバッテリーを使用していますから大変スピードがでます。道路や他人のめいわくになるところではゼットイ走らせないこと。



雨や水たまりの中ではゼットイに走らせないで下さい。受信機、スイッチ、サーボなどに水が入ると故障の原因になります。



● ならし運転

初めて走らせる時はニカドバッテリー1~3パックぐらいはゆっくりと走らせて下さい。



● 走らせる時のスイッチONの順序

先に送信機のスイッチを入れる。(ON)次に受信機のスイッチをON。送→受(ソウジュ)→操縦(ソウジュウ)と同じゴロにかけておぼえる。この順序を守らないと抵抗の発熱や車がほう走することがあります。



● 抵抗について

低速(1速)や中速(2速)は抵抗で電気を流れにくくしてスピードをコントロールしています。この状態で長く走行し続けると抵抗が発熱しますので走行中や走行後のしばらくの間はさわらないこと。



● 受信機の電池ボックスがない車

走行用のニカドバッテリーから受信機の電源をいっしょにとっている車はバッテリーの容量がへってくると受信機に電気が流れなくなり、コントロールができなくなります。走らせていてスピードがおちてきたな!!と感じたら走行をやめること。



● 走っている車が急に動かなくなった時

無理に動かそうとしないこと。モーターや配線関係が過熱してパーツをとかしたり、こわれたりすることがあります。



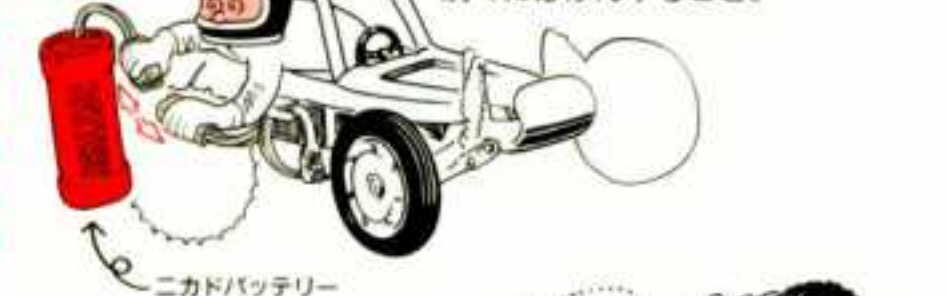
● 走行をやめる時のスイッチOFFの順序

先に受信機のスイッチを切る。(OFF)次に送信機のスイッチをOFF。つまり走らせる時の逆の順序です。



● ニカドバッテリーをはずす

必ずニカドバッテリーのコネクターをぬき、車からバッテリーをとり出し、別々にほかんすること。



● 手入れ

モーター、ギヤ、シャーシなどについたヨゴレはきれいにふきとり、次回の走行にそなえましょう。



● 走行後のモーターの取り扱い

走ったあとはモーターが発熱します。連続しての走行はモーターの寿命を短くします。冷えるのを待ってから走らせましょう。又、抵抗も走行状態によっては発熱していますのでしばらくはさわらないこと。



数回の走行でモーターのパワーが低下してきます。これはコミュテーター部にカーボンが付いたためです。ピニオンギヤをはずして15分間空回しをして下さい。

モーターの軸受け部には定期的にオイルを付けて下さい。